

ひとり親家庭等の実態調査 報告書

平成 29 年 3 月

西東京市

はじめに

平成 26 年 8 月、「子どもの貧困対策に関する大綱」が閣議決定され、基本的な方針と子どもの貧困に関する指標などが示されました。

その改善に向けた重点施策の取組みでは、ひとり親に対する就労の支援や児童扶養手当などの経済的支援が盛り込まれました。

本市においては、「西東京市子育て子育てワイワイプラン」が平成 27 年 3 月に策定され、「ひとり親家庭の支援」を基本的な施策に位置づけ、子育てや生活、就労の支援など自立支援を推進する取組みを行うこととしており、現在、母子・父子自立支援プログラムの策定やひとり親家庭へのホームヘルプサービスの事業など、様々なひとり親家庭の支援に取り組んでいます。

本市といたしましては、更にひとり親家庭とその子どもたちが、自立して、地域の中で安心して健康に暮らすことができるよう、市内にお住まいのひとり親家庭の実態をいろいろな角度から把握し、今後のひとり親家庭に寄り添った支援につなげることを目的に、「ひとり親家庭等の実態調査」を実施しました。

この調査結果を基礎データとして活用し、現在取り組んでいる施策の改善や新たな取組みを検討してまいります。

調査にご協力頂きました多くのひとり親家庭の保護者のみなさまに御礼を申し上げますと共に、今後の支援が必要な方々に届くよう取り組んでまいります。

平成 29 年 3 月

西東京市子育て支援部

ひとり親家庭等の実態調査報告

1. アンケートの概要

(1) アンケートの目的

本アンケートは、①ひとり親家庭の生活実態を把握すること②様々なひとり親支援施策に対するニーズや意見を把握すること、を目的として実施しました。

本アンケートを基礎データとし、現在の支援事業の改善や、今後の支援策の検討を行っていきます。

(2) アンケートの時期

平成28年 8 月

(3) 実施方法

児童扶養手当現況届の通知に同封

(4) 調査対象者

児童扶養手当受給資格者（全部停止含む）1,287人に対し配布し、545人から回答を得ました（回答率42.3%）

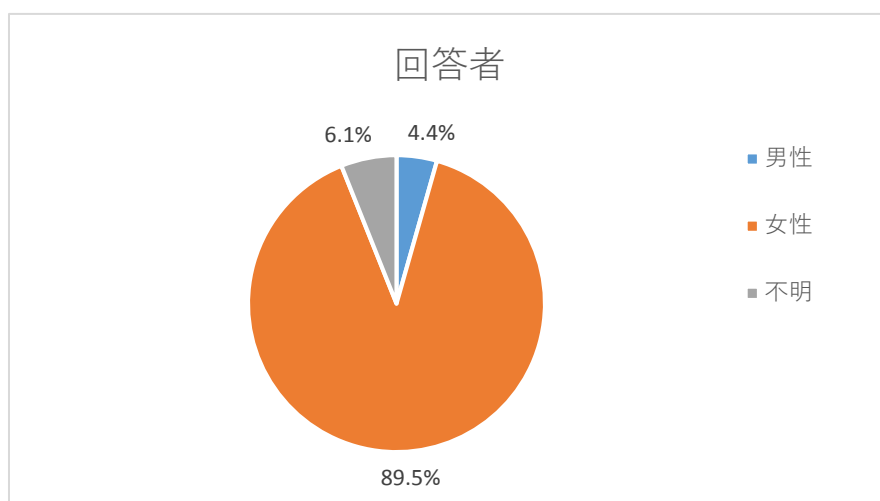
2. アンケート結果

・回答者（545人）

性別 女 488人（89.5%） 男 24人（4.4%） 不明 33人（6.1%）

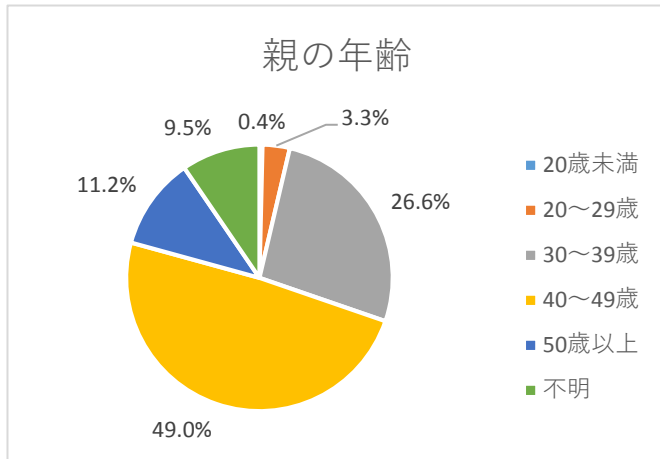
性別不明な回答者を除く母子・父子の割合は、母子が95.3%、父子が4.7%でした。

※各集計割合は、四捨五入しているため、合計が100%とならないことがあります。

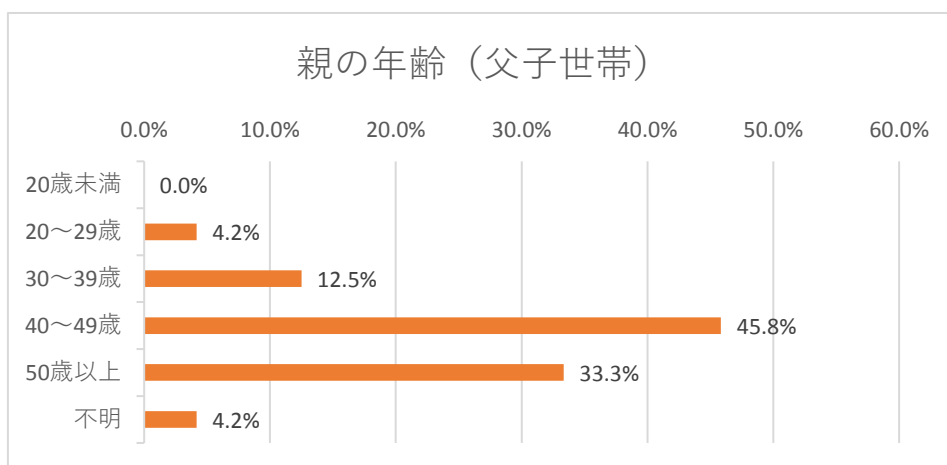
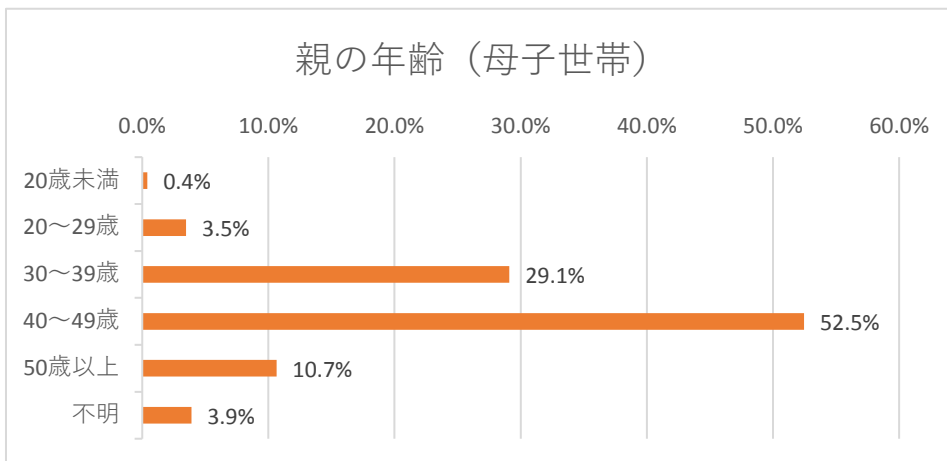


親の年齢 10代：2人（0.4%）、20代：18人（3.3%）、30代：145人（26.6%）、40代：267人（49.0%）、50代以上：61人（11.2%）、不明：52人（9.5%）

年代不明の回答者を除くと、40代が過半数を占め、次いで30代が約30%となり、30～40代が全体の80%以上を占めています。



親の年齢	構成比
20歳未満	0.4%
20～29歳	3.3%
30～39歳	26.6%
40～49歳	49.0%
50歳以上	11.2%
不明	9.5%

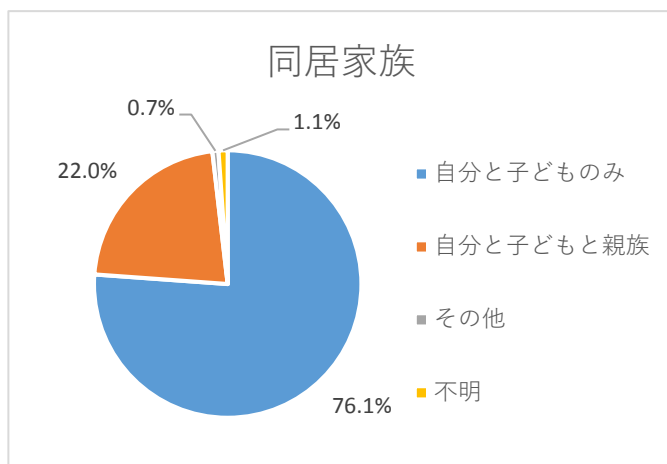


問1 家族について

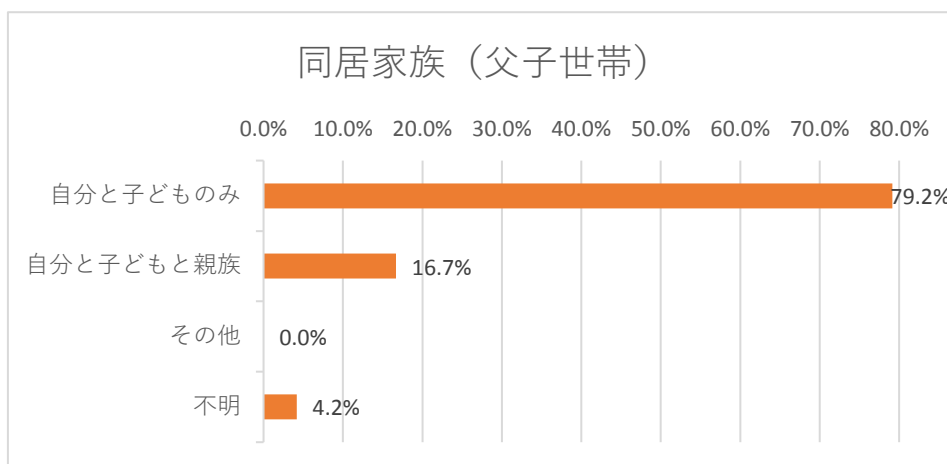
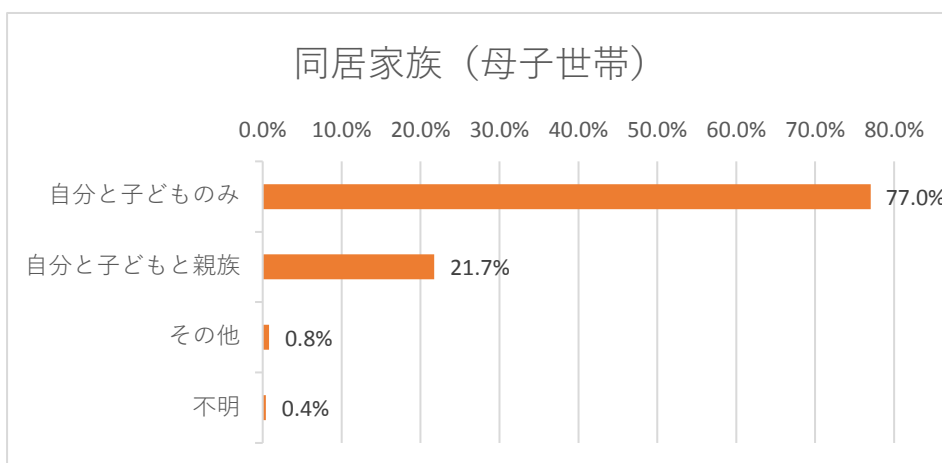
1、同居のご家族は

同居家族 親子のみ：415（76.1%）、親族と同居：120（22.0%）、その他：4（0.7%）、不明：6（1.1%）

親子のみの世帯は約75%でした。



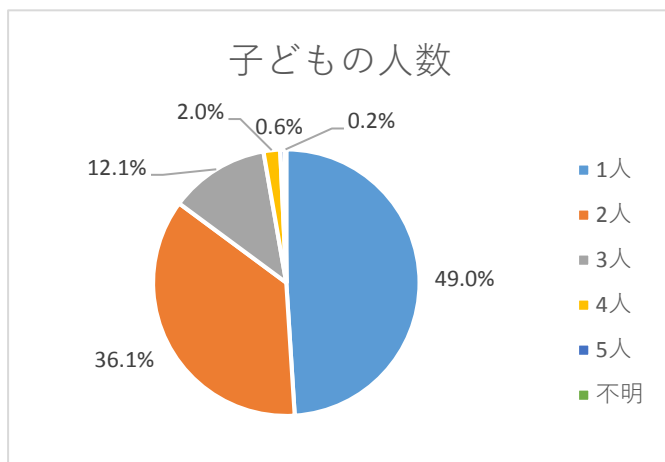
回答	構成比
自分と子どものみ	76.1%
自分と子どもと親族	22.0%
その他	0.7%
不明	1.1%



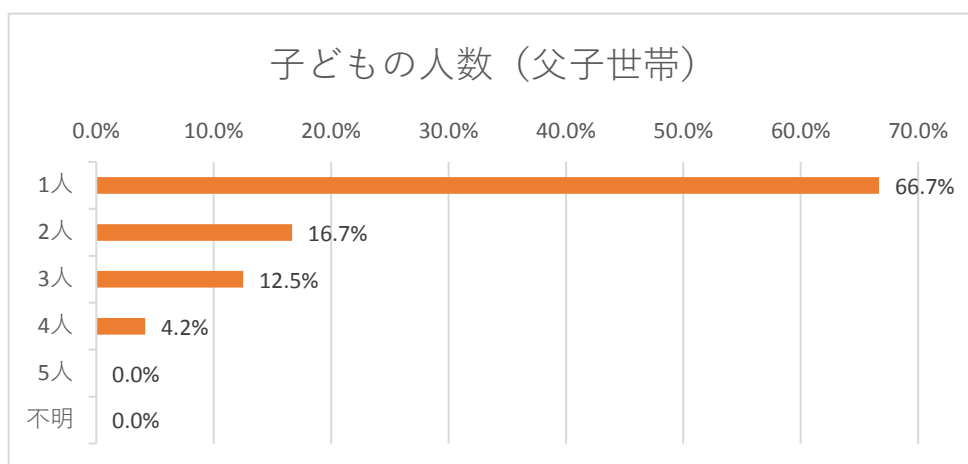
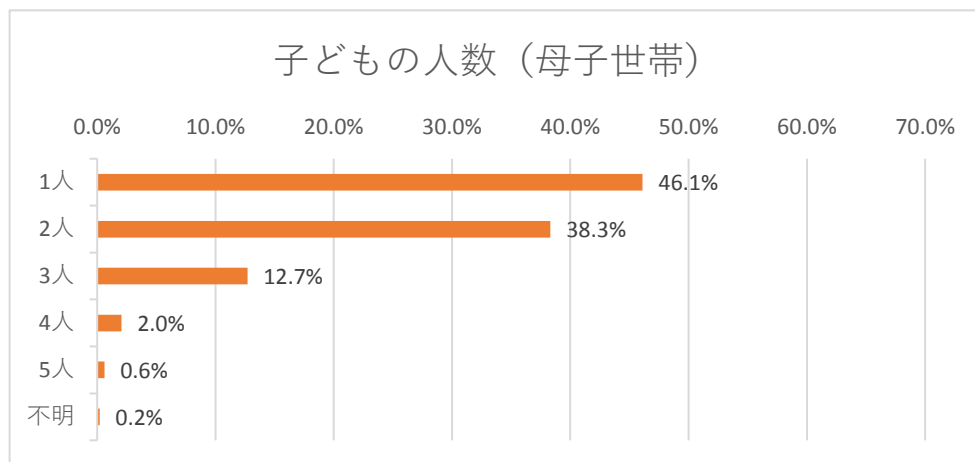
2、お子様は

子どもの人数 1人：267【男130・女137】（49.0%）、2人：197【男2人45・女2人48・男1人女1人103・不明1】（36.1%）、3人：66（12.1%）、4人：11（2.0%）、5人：3（0.6%）、不明：1（0.2%）

子どもが1人の世帯が約半数、2人が約36%、4人以上の世帯は約3%でした。



子どもの人数	構成比
1人	49.0%
2人	36.1%
3人	12.1%
4人	2.0%
5人	0.6%
不明	0.2%



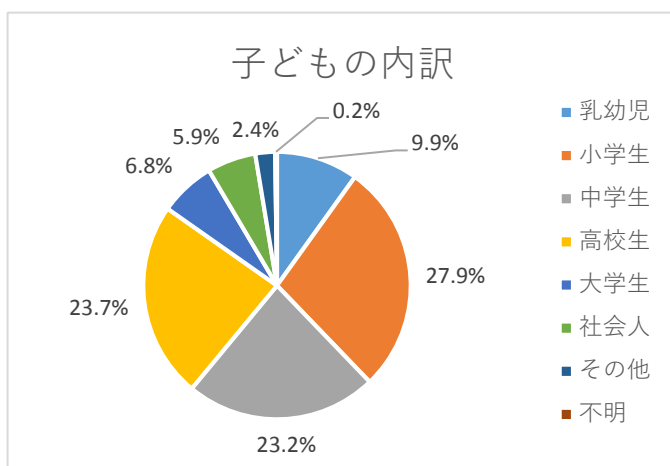
子どもの人数（親年齢別）

	20歳未満	20～29歳	30～39歳	40～49歳	50歳以上	不明
1人	100.0%	66.7%	55.4%	40.4%	37.7%	76.9%
2人	0.0%	27.8%	29.1%	42.3%	44.3%	15.4%
3人	0.0%	5.6%	10.8%	14.6%	13.1%	3.8%
4人	0.0%	0.0%	2.0%	2.6%	1.6%	0.0%
5人	0.0%	0.0%	2.7%	0.0%	1.6%	1.9%
不明	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	1.6%	1.9%

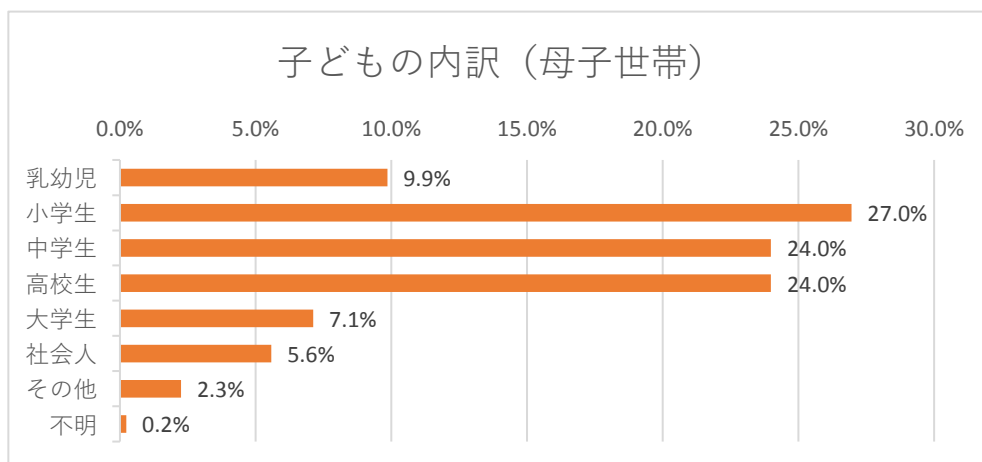
・子どもの内訳（918人）

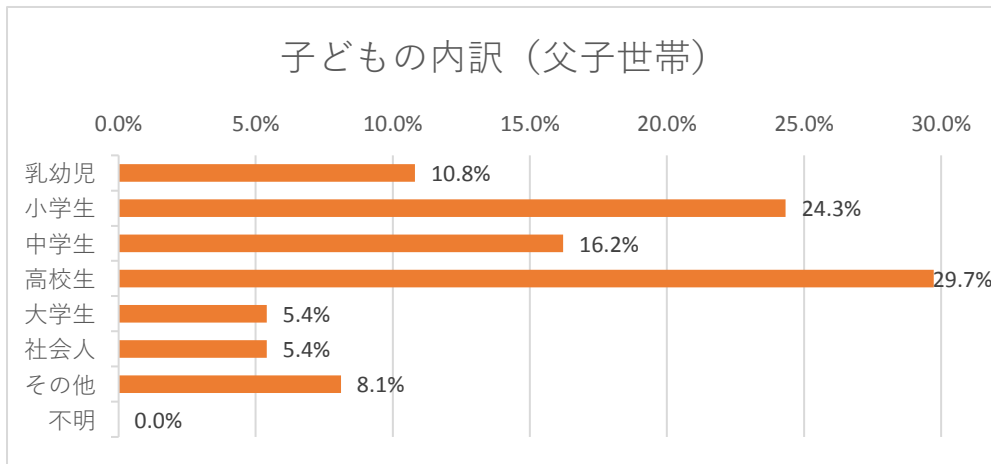
乳幼児：91（女55・男36、9.9%）、小学生：256（女126・男130、27.9%）、中学生：213（女102・男111、23.2%）、高校生：218（女125・男93、23.7%）、大学生：62（女29・男33、6.8%）、社会人：54（女18・男36、5.9%）、その他：22（女7・男15、2.4%）、不明：2（0.2%）

小・中・高校生がそれぞれ約25%、乳幼児が約10%でした。



回答	構成比
乳幼児	9.9%
小学生	27.9%
中学生	23.2%
高校生	23.7%
大学生	6.8%
社会人	5.9%
その他	2.4%
不明	0.2%

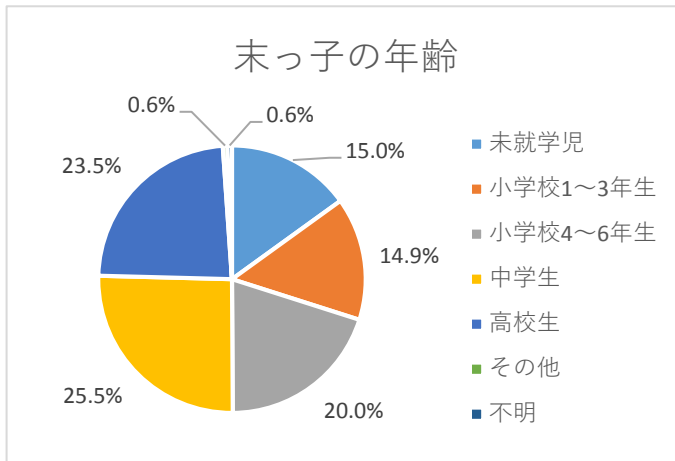




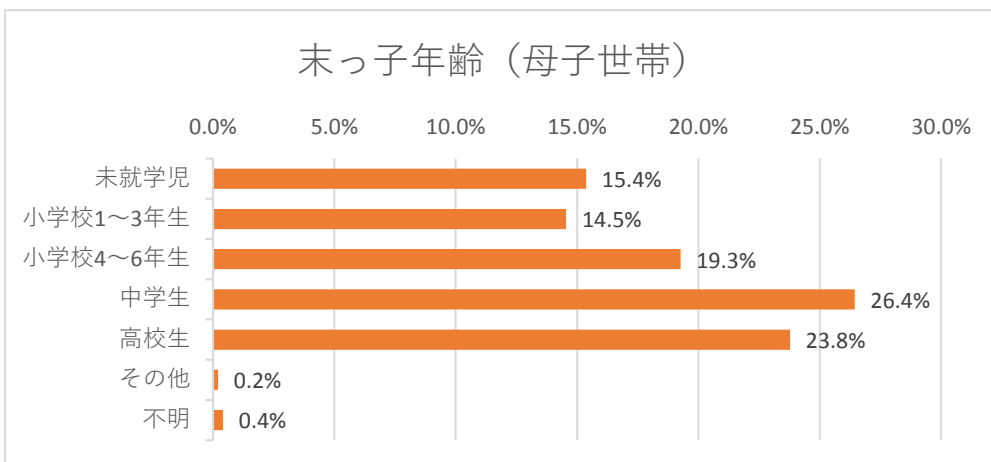
3、末のお子様は

未就学児：82（15.0%）、小学生：190（1～3年生81・4～6年生109、34.9%）、中学生：139（25.5%）、高校生：128（23.5%）、その他：3（0.6%）、不明：3（0.6%）

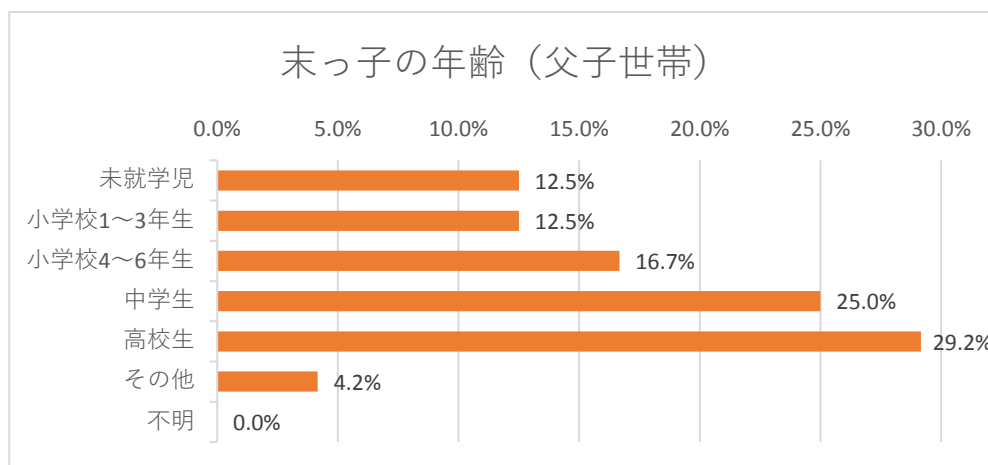
小学生が約35%、中・高校生がそれぞれ約25%、未就学児が15%でした。



回答	構成比
未就学児	15.0%
小学校1～3年生	14.9%
小学校4～6年生	20.0%
中学生	25.5%
高校生	23.5%
その他	0.6%
不明	0.6%



末っ子の年齢（父子世帯）



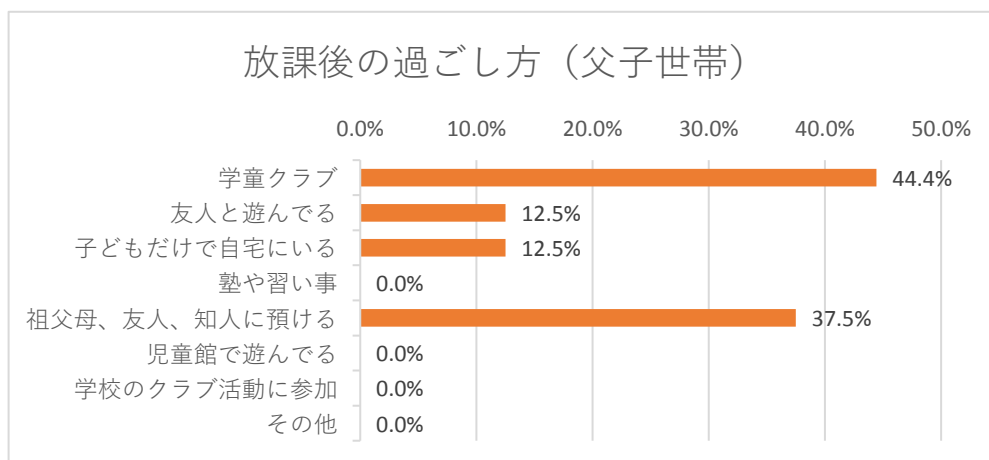
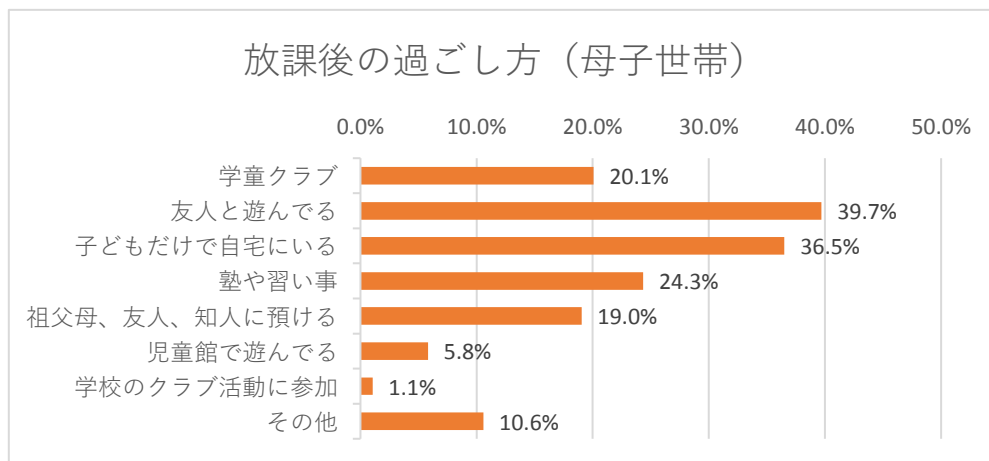
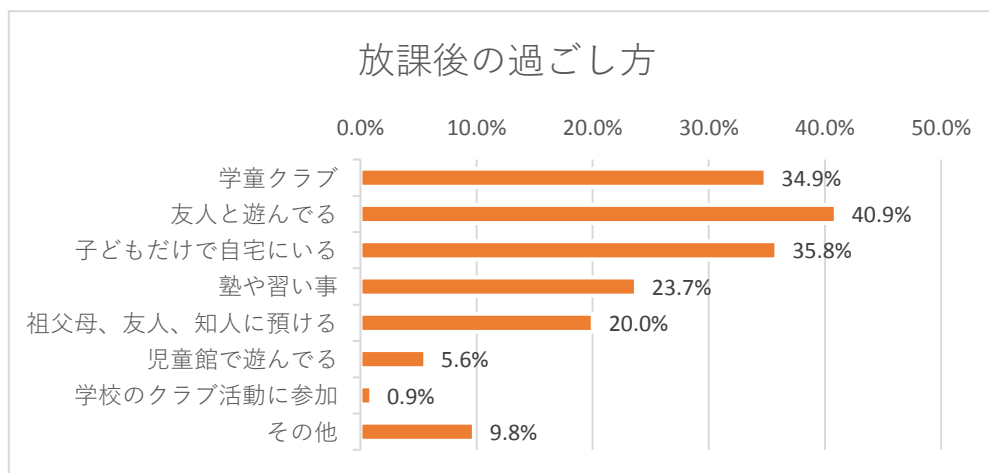
末っ子の年齢（親年齢別）

	20歳未満	20～29歳	30～39歳	40～49歳	50歳以上	不明
未就学児	100.0%	77.8%	29.7%	5.6%	0.0%	15.4%
小学校1～3年生	0.0%	22.2%	24.1%	11.2%	3.3%	19.2%
小学校4～6年生	0.0%	0.0%	20.7%	22.8%	3.3%	30.8%
中学生	0.0%	0.0%	16.6%	32.6%	32.8%	15.4%
高校生	0.0%	0.0%	8.3%	27.7%	55.7%	15.4%
その他	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	3.3%	1.9%
不明	0.0%	0.0%	0.7%	0.0%	1.6%	1.9%

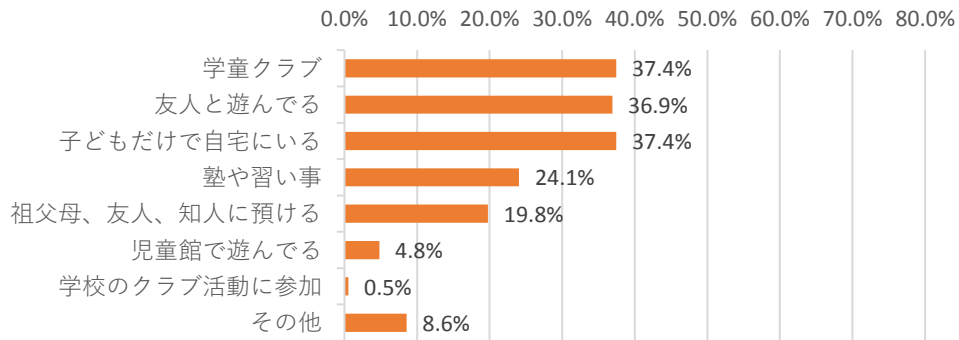
4、小学生のお子様の放課後の過ごし方（複数回答）

学童クラブ：75（34.9%）、友人と遊んでる：88（40.9%）、子どもだけで自宅にいる：77（35.8%）、塾や習い事：51（23.7%）、祖父母、友人、知人に預ける：43（20.0%）、児童館で遊んでる：12（5.6%）、学校のクラブ活動に参加：2（0.9%）、その他：21（9.8%）

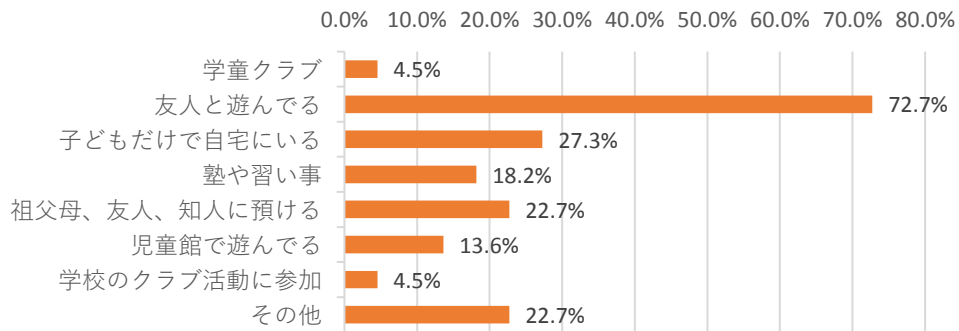
「友人と遊んでる」が約40%で最も多く、次いで「学童クラブ」と「子どもだけで自宅にいる」が約35%となっています。



放課後の過ごし方（就労している）



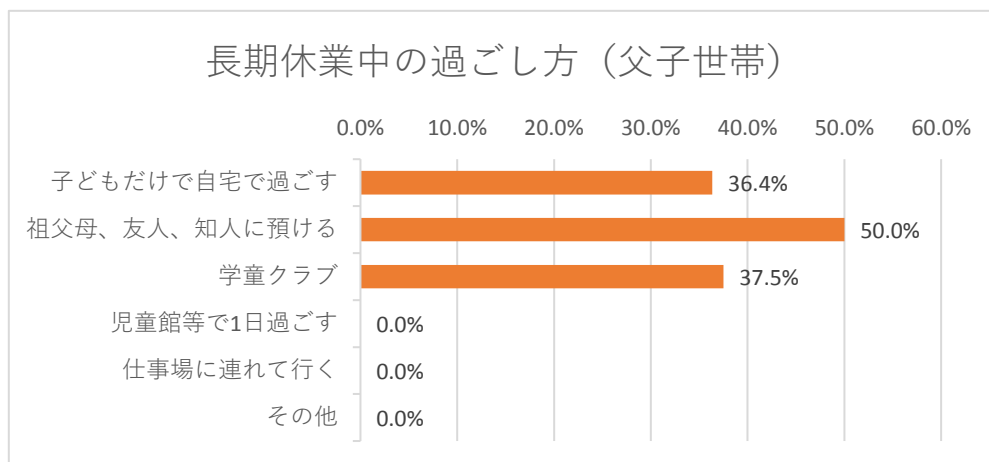
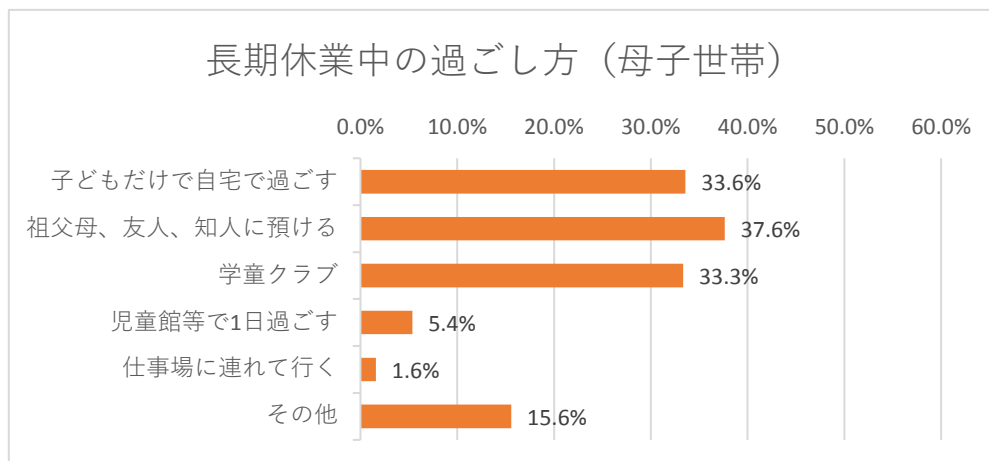
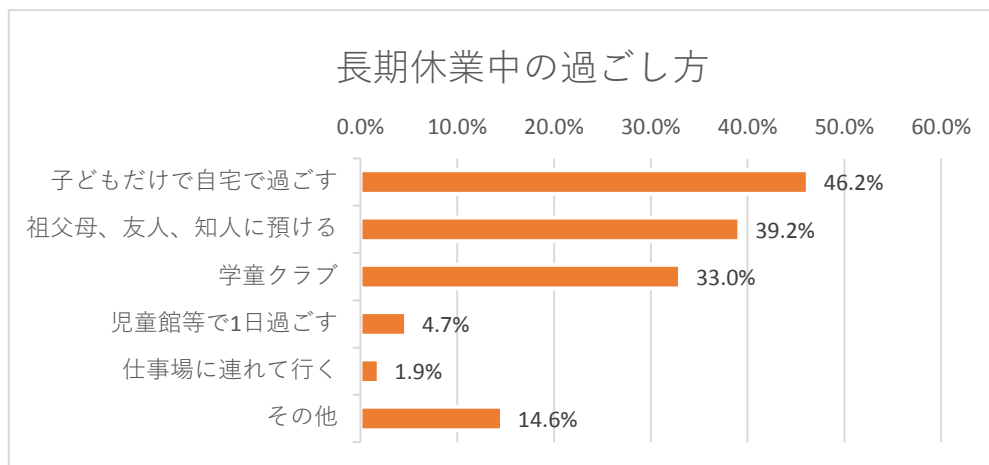
放課後の過ごし方（就労していない）



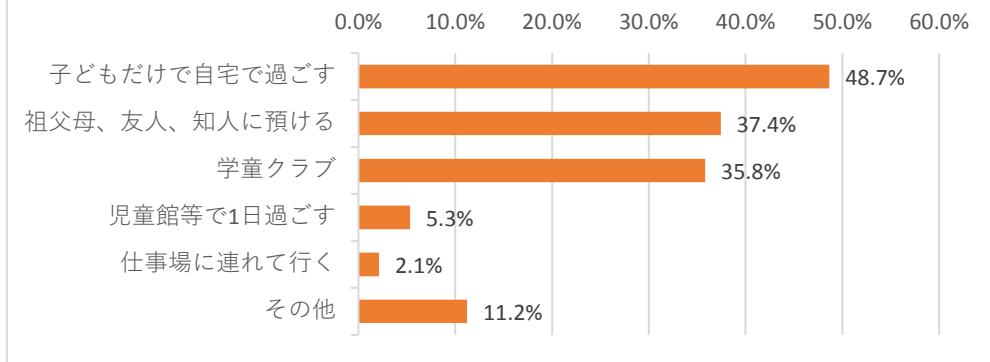
5、小学生のお子様の長期休業中の過ごし方（複数回答可）

子どもだけで自宅で過ごす：98（46.2%）、祖父母、友人、知人に預ける：83（39.2%）、学童クラブ：70（33.0%）、児童館等で1日過ごす：10（4.7%）、仕事場に連れて行く：5（1.9%）、その他：31（14.6%）

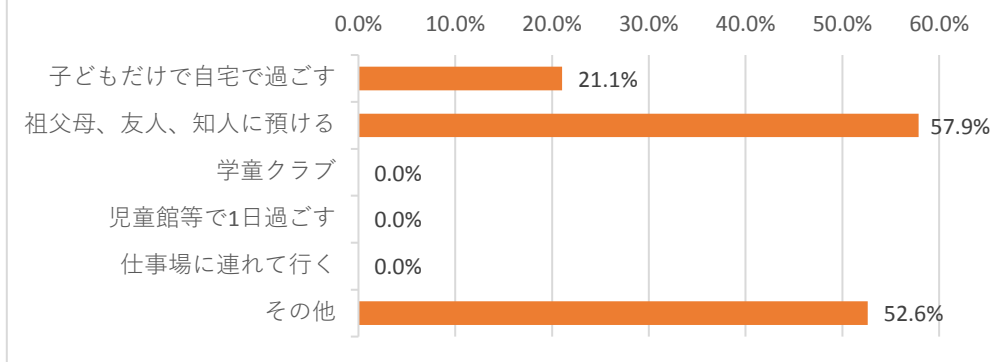
「子どもだけで自宅で過ごす」が約46%で最も多く、次いで「祖父母・友人、知人に預ける」が約39%、「学童クラブ」が33%となっています。



長期休業中後の過ごし方（就労している）



長期休業中後の過ごし方（就労していない）

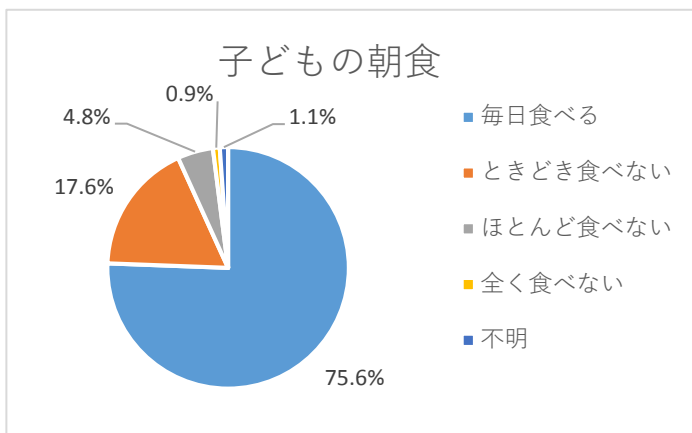


問2 子どもの食事について

1、お子様は朝食を食べますか

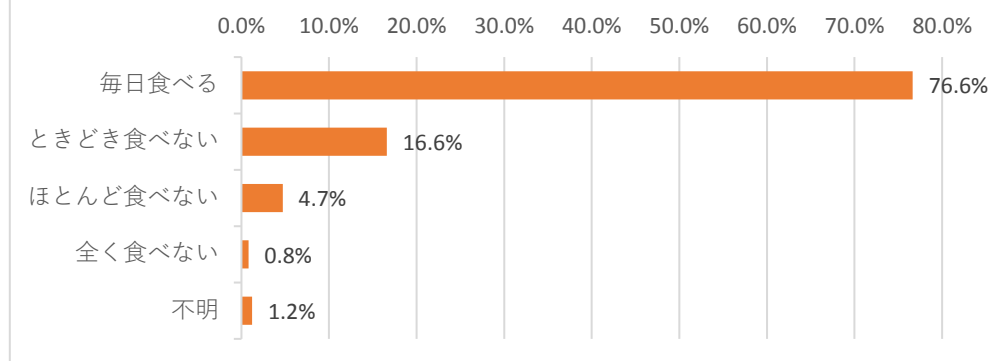
毎日食べる412（75.6%）、ときどき食べない96（17.6%）、ほとんど食べない26（4.8%）、全く食べない5（0.9%）、不明6（1.1%）。

「毎日食べる」が約76%。「ほとんど食べない」が約5%、「全く食べない」も約1%ありました。

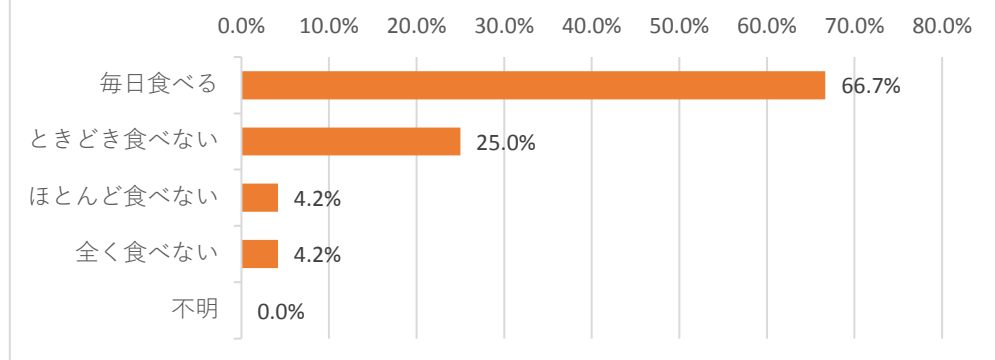


回答	構成比
毎日食べる	75.6%
ときどき食べない	17.6%
ほとんど食べない	4.8%
全く食べない	0.9%
不明	1.1%

子どもの朝食（母子世帯）



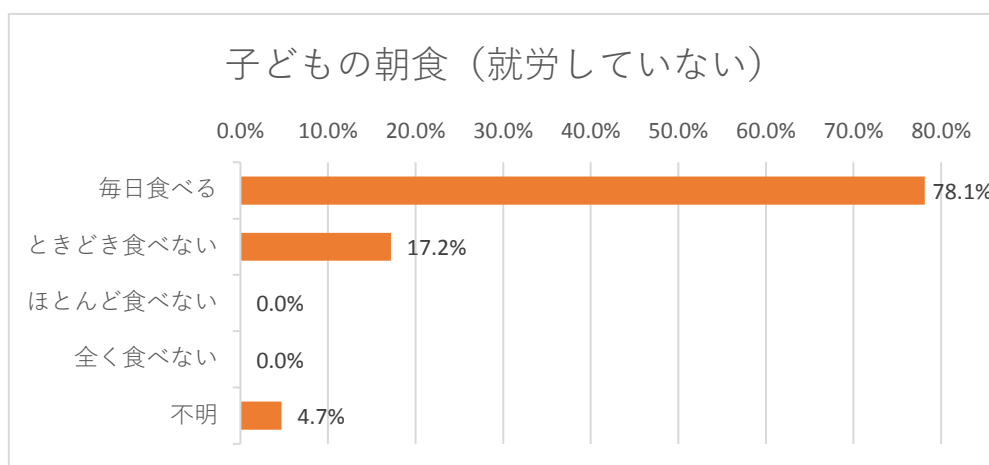
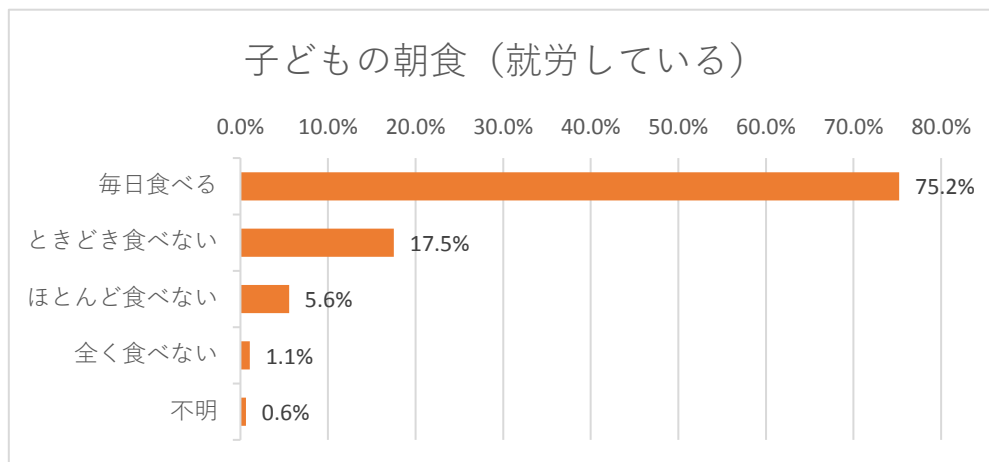
子どもの朝食（父子世帯）



子どもの朝食（末っ子の年齢別）

	未就学児	小学校 1～3年生	小学校 4～6年生	中学生
毎日食べる	81.7%	88.9%	77.1%	76.3%
ときどき食べない	11.0%	9.9%	17.4%	18.7%
ほとんど食べない	3.7%	1.2%	4.6%	3.6%
全く食べない	0.0%	0.0%	0.9%	0.7%
不明	3.7%	0.0%	0.0%	0.7%

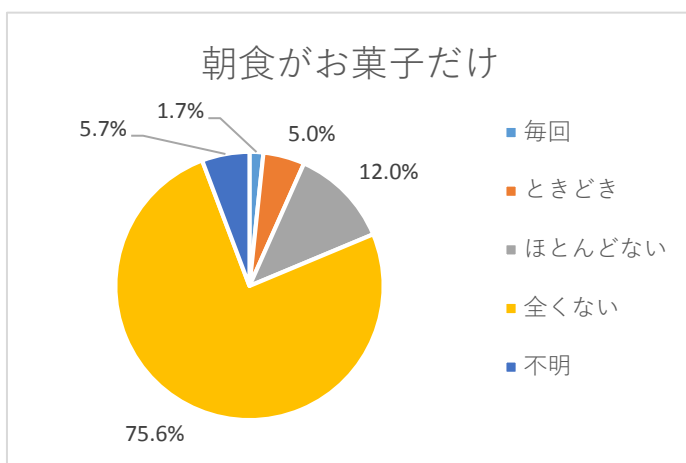
	高校生	その他	不明
毎日食べる	60.9%	66.7%	100.0%
ときどき食べない	25.8%	33.3%	0.0%
ほとんど食べない	9.4%	0.0%	0.0%
全く食べない	2.3%	0.0%	0.0%
不明	1.6%	0.0%	0.0%



2、お子様の朝食がお菓子だけになることがありますか。

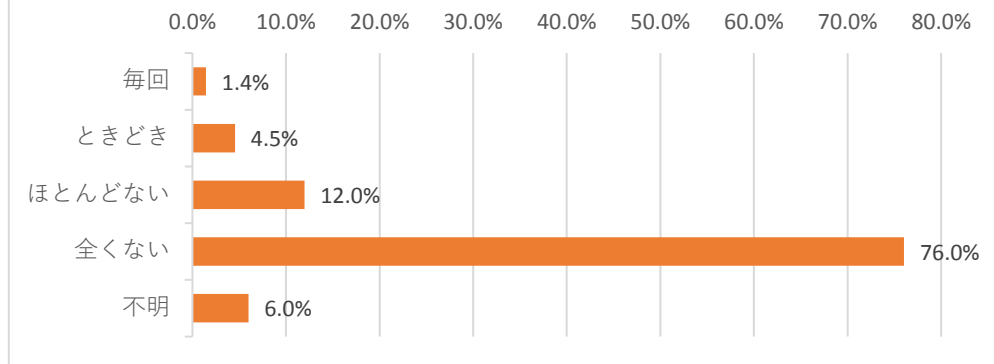
毎回：9（1.7%）、ときどき：27（5.0%）、ほとんどない：65（12.0%）、全くない：408（75.6%）、不明：31（5.7%）

「全くない」と「ほとんどない」を合計すると約90%だが、「ときどき」が5%、「毎回」も約2%ありました。

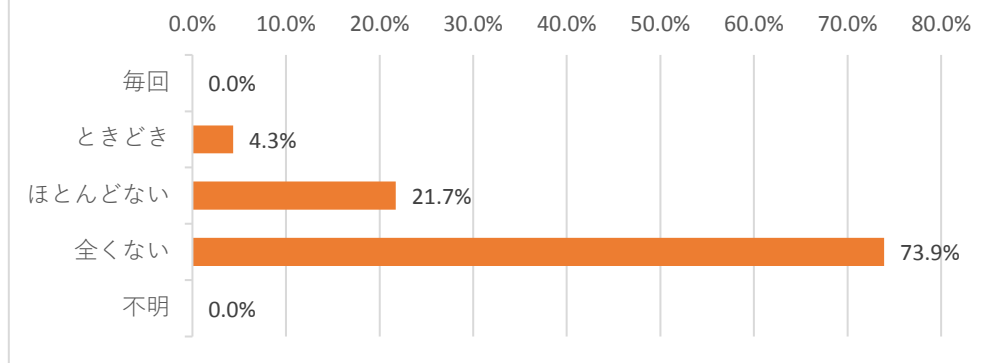


回答	構成比
毎回	1.7%
ときどき	5.0%
ほとんどない	12.0%
全くない	75.6%
不明	5.7%

朝食がお菓子だけ（母子世帯）



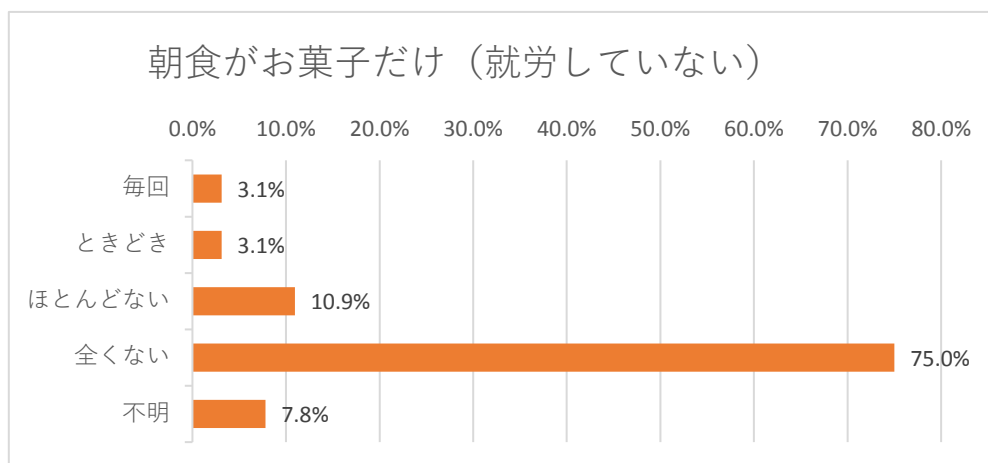
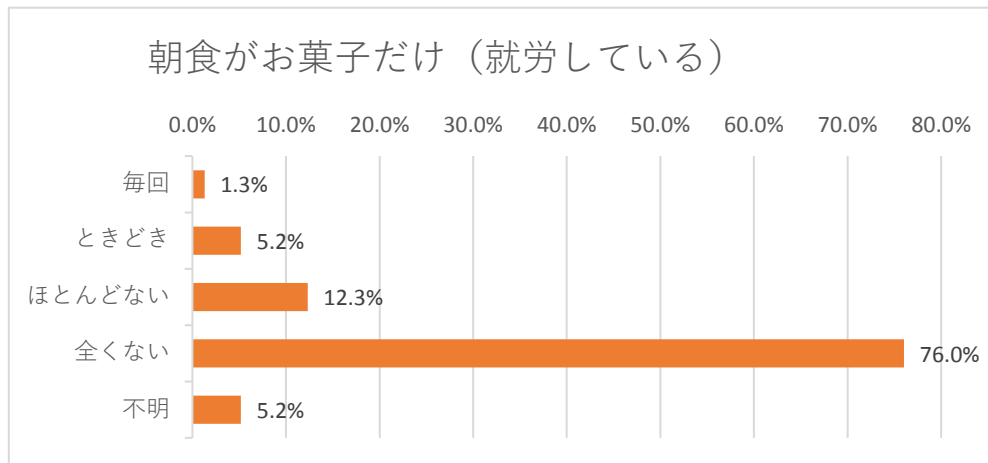
朝食がお菓子だけ（父子世帯）



朝食がお菓子だけ（末っ子の年齢別）

	未就学児	小学校 1～3年生	小学校 4～6年生	中学生
毎回	0.0%	0.0%	1.9%	2.9%
ときどき	6.1%	6.2%	3.7%	6.5%
ほとんどない	9.8%	18.5%	11.1%	11.6%
全くない	79.3%	69.1%	80.6%	71.0%
不明	4.9%	6.2%	2.8%	8.0%

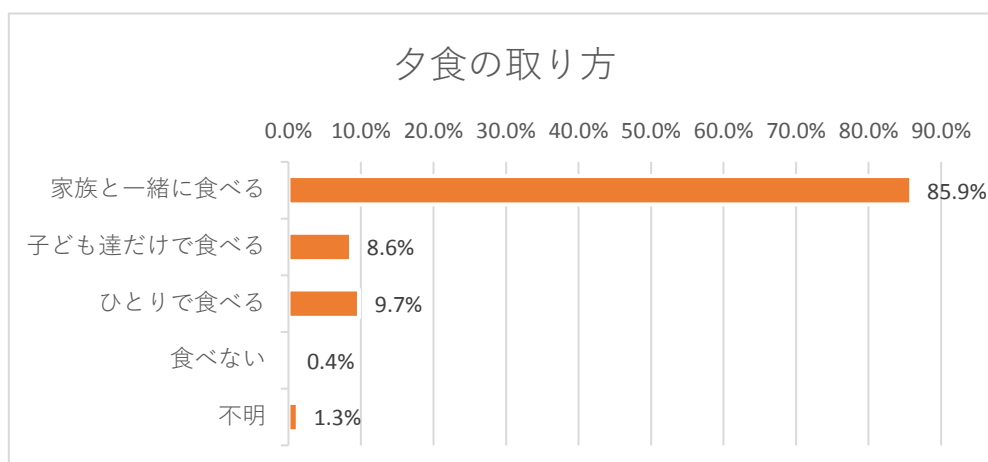
	高校生	その他	不明
毎回	2.4%	0.0%	0.0%
ときどき	3.2%	0.0%	0.0%
ほとんどない	10.4%	33.3%	0.0%
全くない	78.4%	66.7%	66.7%
不明	5.6%	0.0%	33.3%



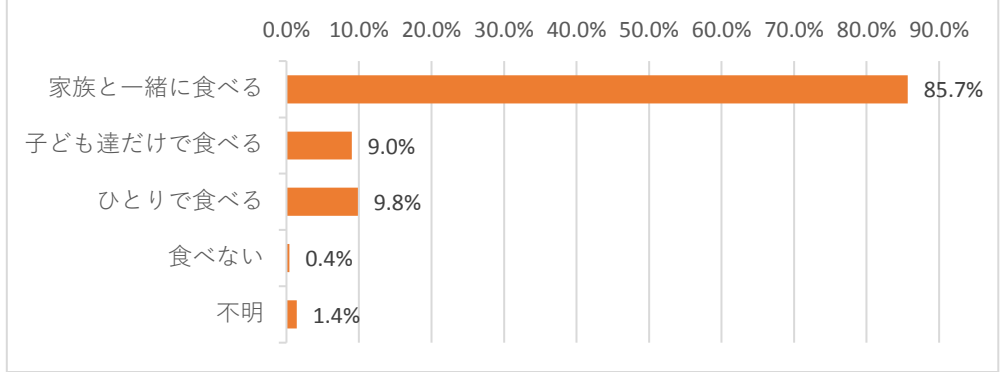
3、お子様の普段の夕食の取り方について伺います。（複数回答）

家族と一緒に食べる：468（85.9%）、子ども達だけで食べる：47（8.6%）、ひとりで食べる：53（9.7%）、食べない：2（0.4%）、不明：5（1.3%）

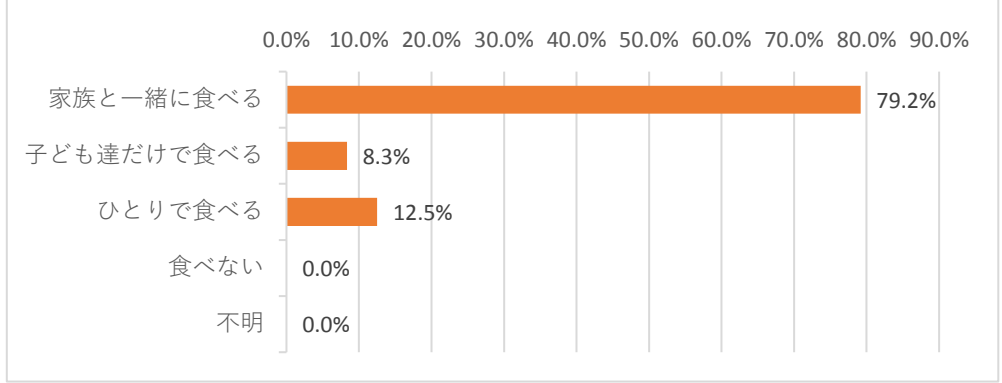
「家族と一緒に食べる」が約86%、次いで「ひとりで食べる」が約10%、「子ども達だけで食べる」が約9%でした。



夕食の取り方（母子世帯）



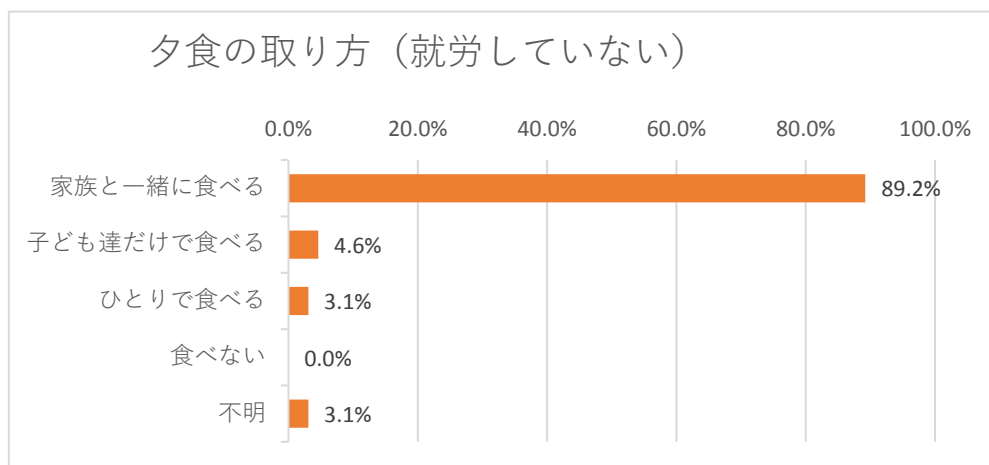
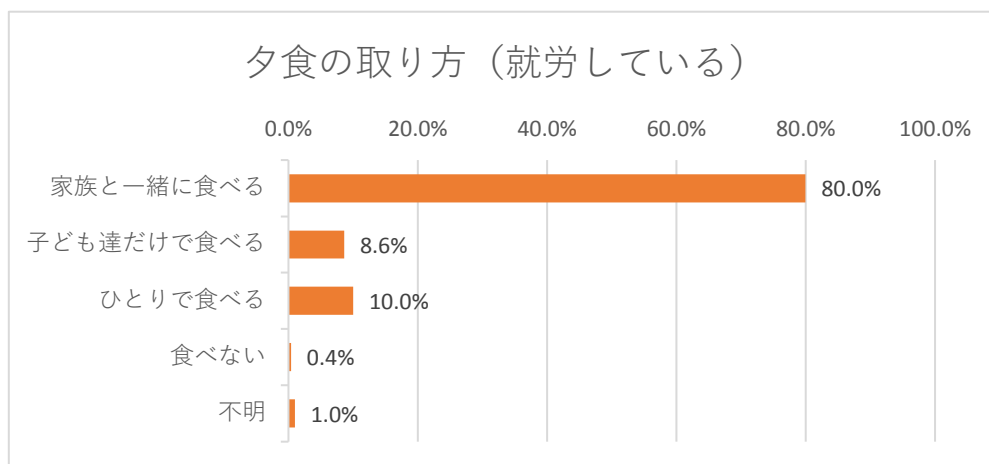
夕食の取り方（父子世帯）



夕食の取り方（末っ子の年齢別）

	未就学児	小学校 1～3年生	小学校 4～6年生	中学生
家族と一緒に食べる	91.6%	92.9%	88.6%	71.7%
子ども達だけで食べる	4.8%	4.8%	6.1%	13.2%
ひとりで食べる	0.0%	2.4%	5.3%	13.8%
食べない	0.0%	0.0%	0.0%	0.7%
不明	3.6%	0.0%	0.0%	0.7%

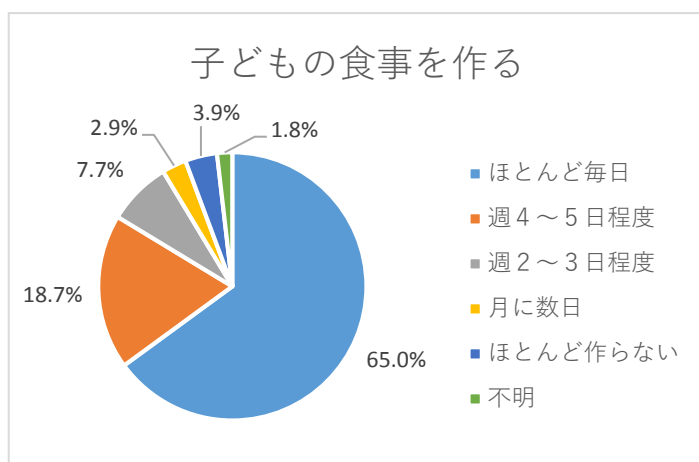
	高校生	その他	不明
家族と一緒に食べる	71.0%	100.0%	100.0%
子ども達だけで食べる	8.7%	0.0%	0.0%
ひとりで食べる	17.4%	0.0%	0.0%
食べない	0.7%	0.0%	0.0%
不明	2.2%	0.0%	0.0%



4、お子様の食事を作る（料理する）ことがどのくらいありますか。（複数回答）

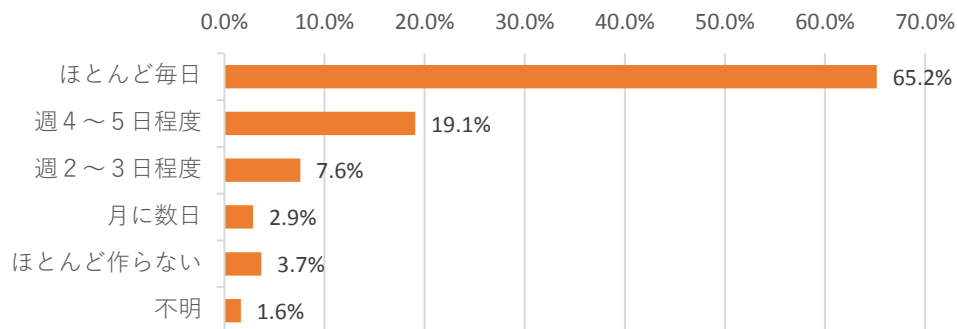
ほとんど毎日：354（65.0%）、週4～5日程度：102（18.7%）、週2～3日程度：42（7.7%）、月に数日：16（2.9%）、ほとんど作らない：21（3.9%）、不明：10（1.8%）

「ほとんど毎日」「週4～5日程度」を合わせて約84%、「月に数日」「ほとんど作らない」も合わせて7%ありました。

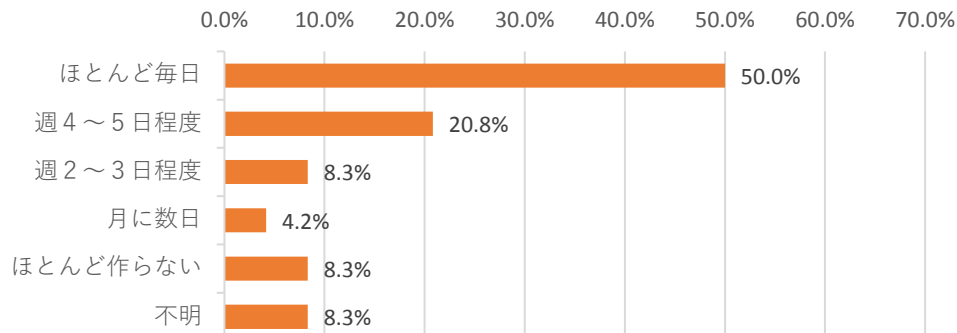


回答	構成比
ほとんど毎日	65.0%
週4～5日程度	18.7%
週2～3日程度	7.7%
月に数日	2.9%
ほとんど作らない	3.9%
不明	1.8%

子どもの食事を作る（母子世帯）



子どもの食事を作る（父子世帯）

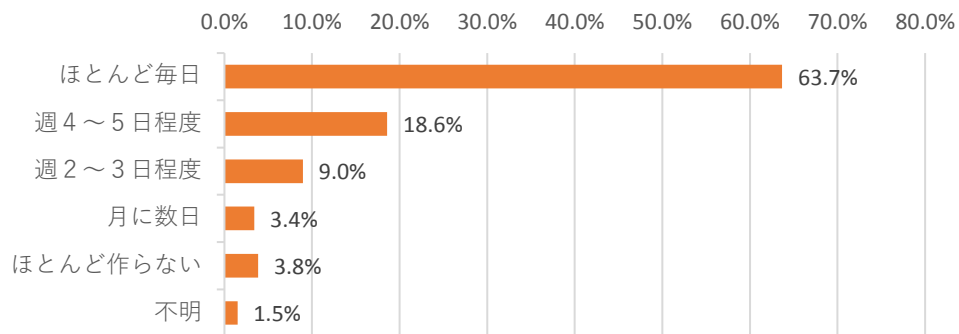


子どもの食事を作る（末っ子の年齢別）

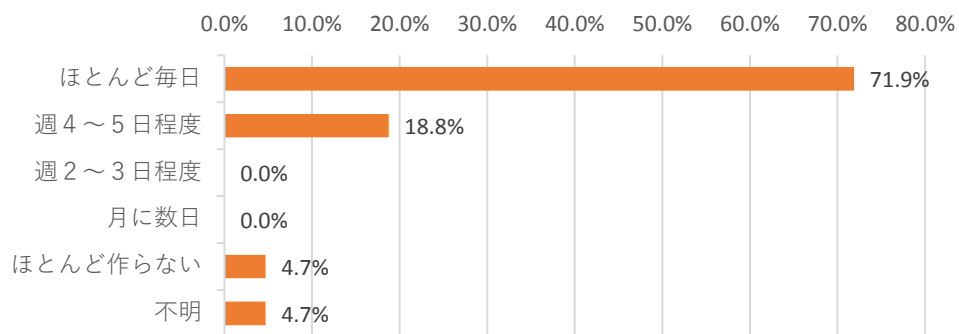
	未就学児	小学校 1～3年生	小学校 4～6年生	中学生
ほとんど毎日	63.4%	74.1%	67.9%	63.3%
週4～5日程度	19.5%	13.6%	17.4%	16.5%
週2～3日程度	6.1%	11.1%	8.3%	7.9%
月に数日	1.2%	1.2%	3.7%	5.0%
ほとんど作らない	6.1%	0.0%	2.8%	5.8%
不明	3.7%	0.0%	0.0%	1.4%

	高校生	その他	不明
ほとんど毎日	60.2%	33.3%	66.7%
週4～5日程度	25.0%	0.0%	33.3%
週2～3日程度	5.5%	33.3%	0.0%
月に数日	2.3%	0.0%	0.0%
ほとんど作らない	3.9%	0.0%	0.0%
不明	3.1%	33.3%	0.0%

子どもの食事を作る（就労している）



子どもの食事を作る（就労していない）



問3、無料の学習支援事業について伺います。

1、NPO法人などが主催する無料学習支援事業を利用したいと思いますか？

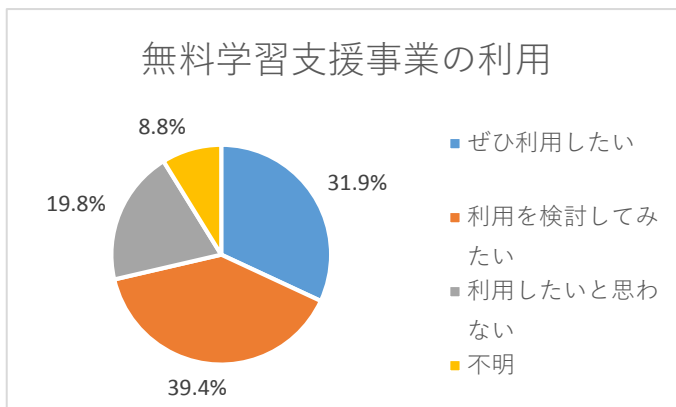
ぜひ利用したい：174（31.9%）、利用を検討してみたい：215（39.4%）、利用したいと思わない：108（19.8%）、不明：48（8.8%）

「ぜひ利用したい」「利用を検討してみたい」が約71%、「利用したいと思わない」が約19%でした。

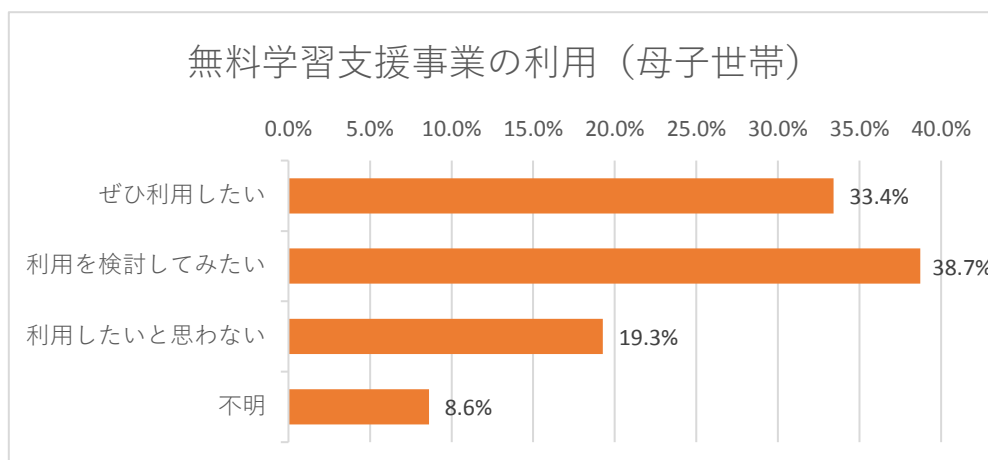
利用したい理由としては、「無料だから（塾代が捻出できないから）」という経済的な理由を挙げた方が多かったです。また、「親が忙しくて家で見てあげる時間がないから」という方や、「ひとりでは勉強しないから」という、学習習慣を身につけさせたいという意見、また「親が不在の時間に、子どもを見てくれる環境があると安心できる」といった、子どもの安全を心配する声も複数ありました。

利用したくない理由としては、「よくわからないから」「近所がないから（送迎ができない）」「障害がある為（知的な遅れがあるため）」「学校の勉強で十分」「本人に通う意思がない」など、様々な意見が寄せられました。

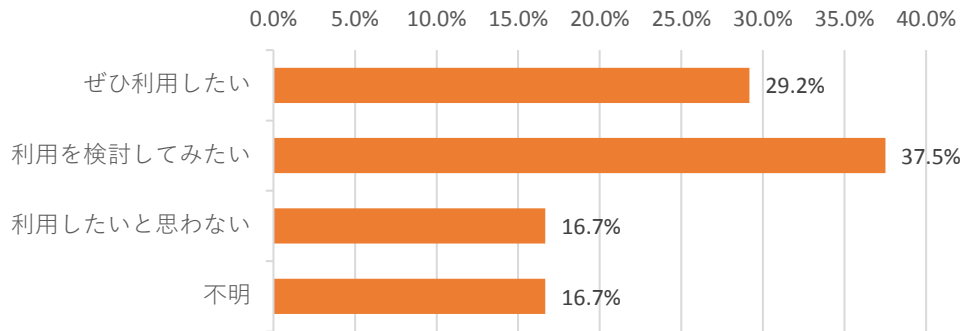
無料学習支援事業についての意見としては、「（そういう事業があることを）知らなかった」「詳しく知りたい」という声が一番多く聞かれました。「毎日仕事に追われていると自分で調べる余裕もないので、情報提供・宣伝をして欲しい」、という声も多数寄せられました。



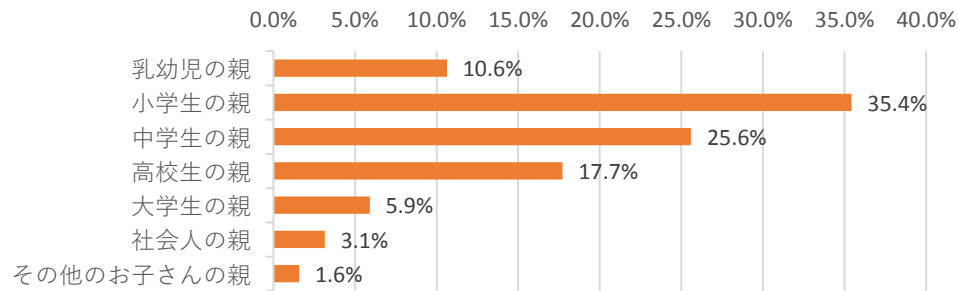
回答	構成比
ぜひ利用したい	31.9%
利用を検討してみたい	39.4%
利用したいと思わない	19.8%
不明	8.8%



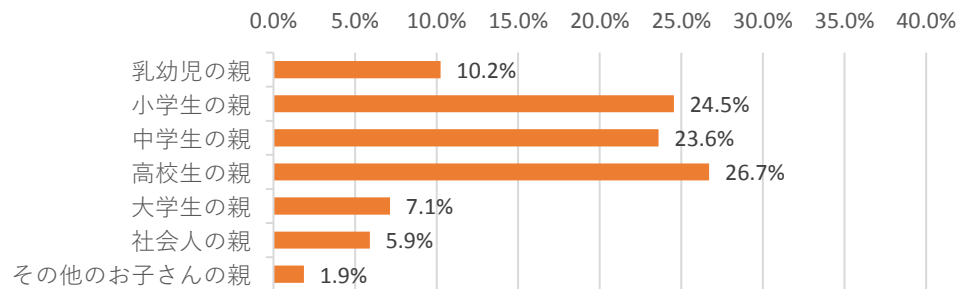
無料学習支援事業の利用（父子世帯）



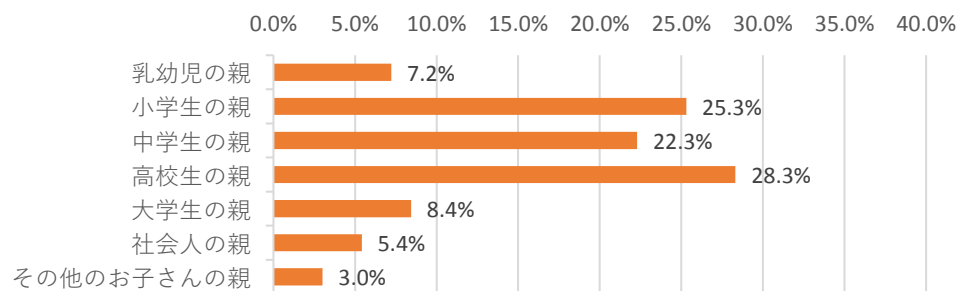
無料学習支援事業の利用（ぜひ利用したい）



無料学習支援事業の利用（利用を検討してみたい）

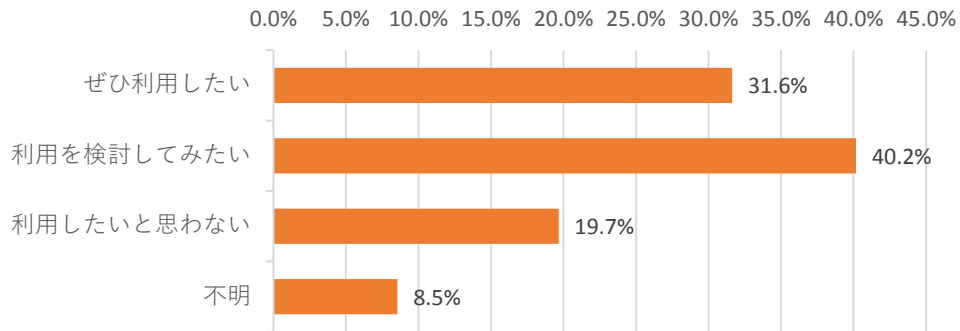


無料学習支援事業の利用（利用したいと思わない）

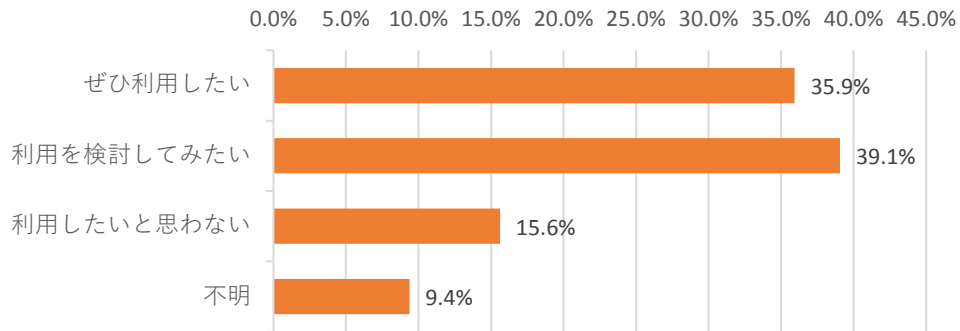


※複数のお子さんをお持ちの方は、重複集計しています。

無料学習支援事業の利用（就労している）



無料学習支援事業の利用（就労していない）

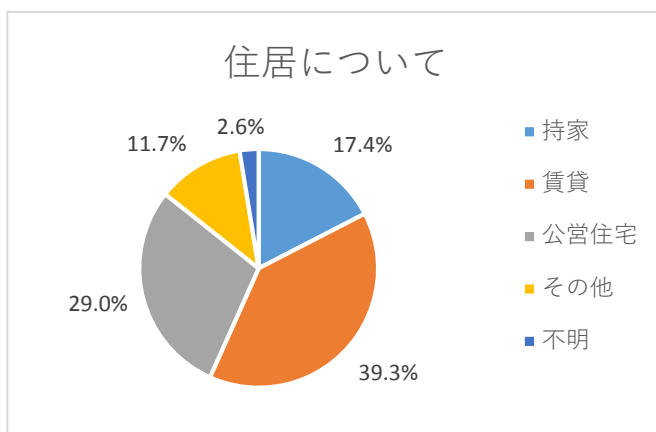


問4、お住まいについてお聞かせください。

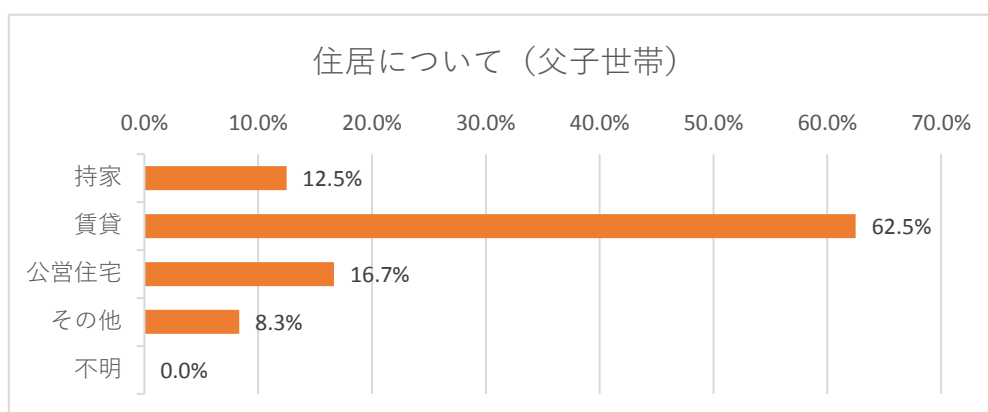
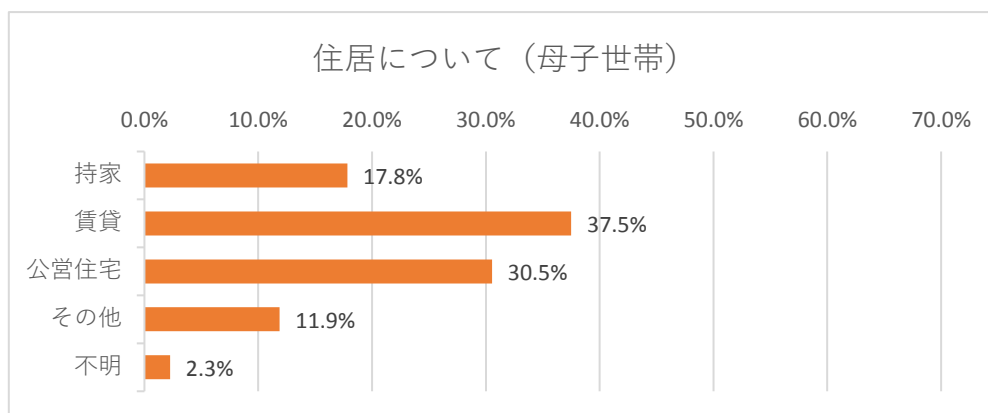
持家：95（17.4%【ローン有り34（35.8%）】）、賃貸：214（39.3%【家賃5万円未満24（11.2%）、5～10万円未満146（68.2%）、10～15万円未満31（14.5%）】）、公営住宅：158（29.0%【家賃1万円未満26（16.5%）、1～3万円未満95（60.1%）、3～5万円未満23（14.6%）、5万円以上5（3.2%）】）、その他：64（11.7%）、不明：14（2.6%）

「賃貸住宅が最も多く約40%。次いで公営住宅が約30%、持家が約17%でした。公営住宅はほとんどが家賃5万円以下、賃貸は5～10万円未満が最多でした。

「その他」は実家や親の持家など。

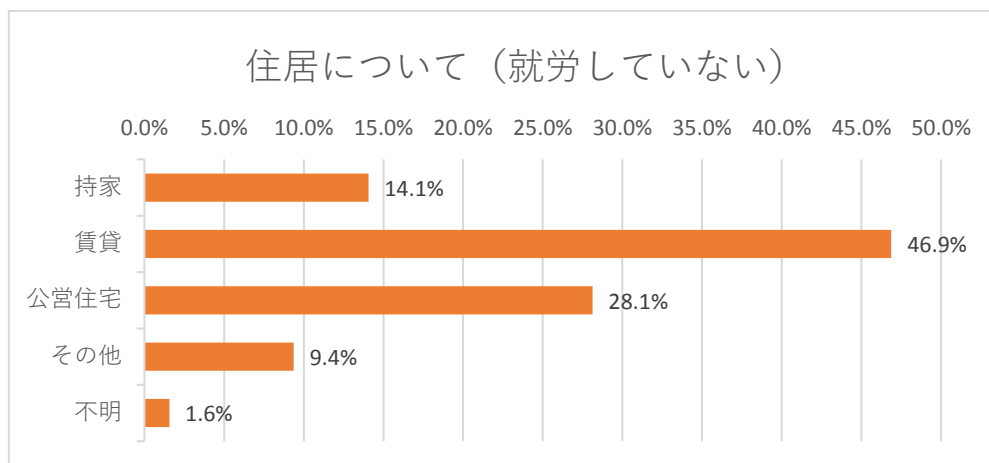
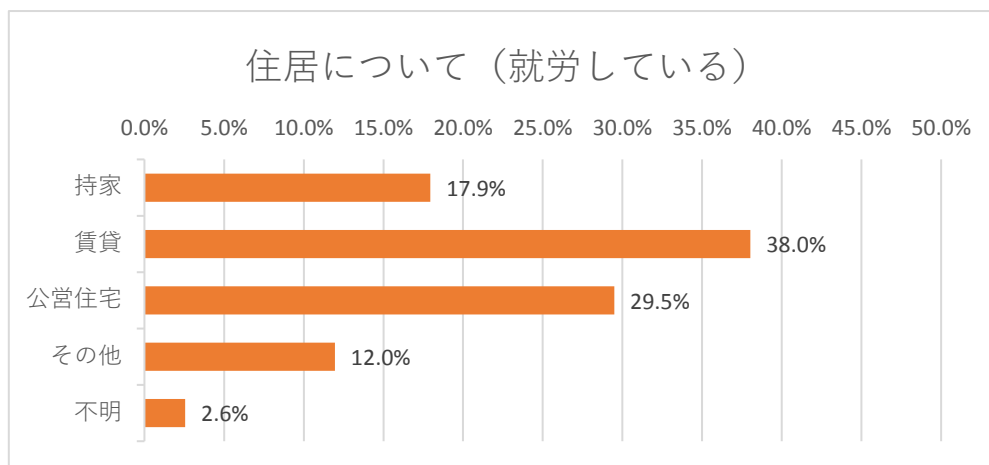


回答	構成比
持家	17.4%
賃貸	39.3%
公営住宅	29.0%
その他	11.7%
不明	2.6%



住居（子どもの人数別）

	1人	2人	3人	4人	5人	不明
持家	57.9%	30.5%	11.6%	0.0%	0.0%	0.0%
賃貸	62.1%	28.0%	7.5%	1.9%	0.0%	0.5%
公営住宅	23.4%	50.6%	19.6%	4.4%	1.9%	0.0%
その他	51.6%	39.1%	9.4%	0.0%	0.0%	0.0%
不明	64.3%	21.4%	14.3%	0.0%	0.0%	0.0%



【参考】全国調査との比較

	母子		父子	
	西東京市	全国	西東京市	全国
持家	17.8%	29.8%	12.5%	66.8%
賃貸（貸家）	37.5%	32.6%	62.5%	15.2%
公営住宅	30.5%	18.1%	16.7%	4.8%

全国：厚生労働省「平成23年度全国母子世帯等調査」より

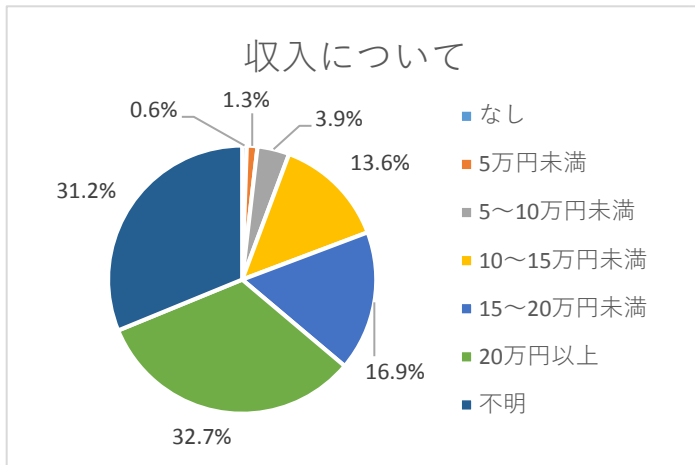
※（ ）内は西東京市の調査と全国調査の選択肢が違う場合の、全国調査の選択肢

問5、家計の状況について差し障りのない範囲でお聞かせください。

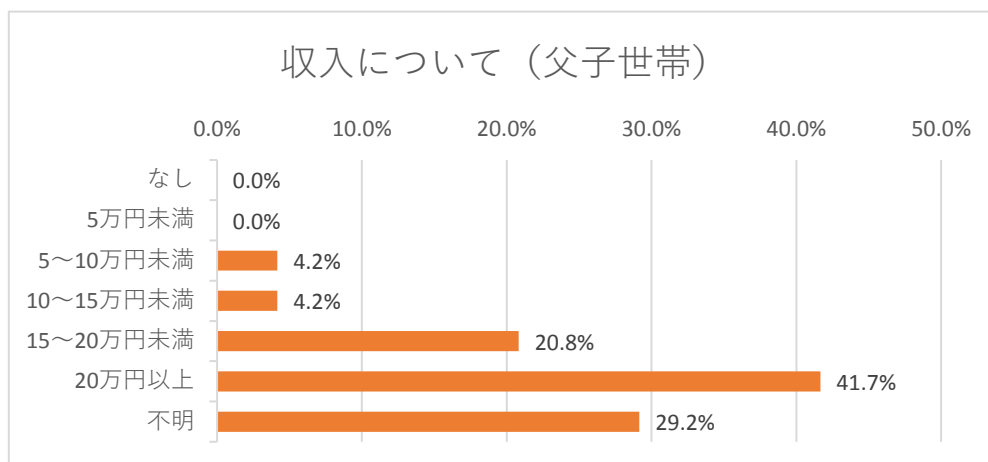
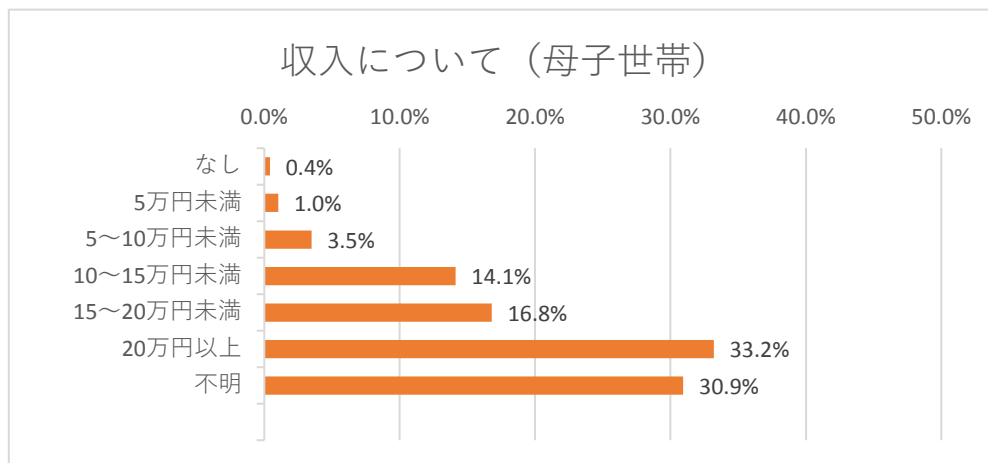
1、収入

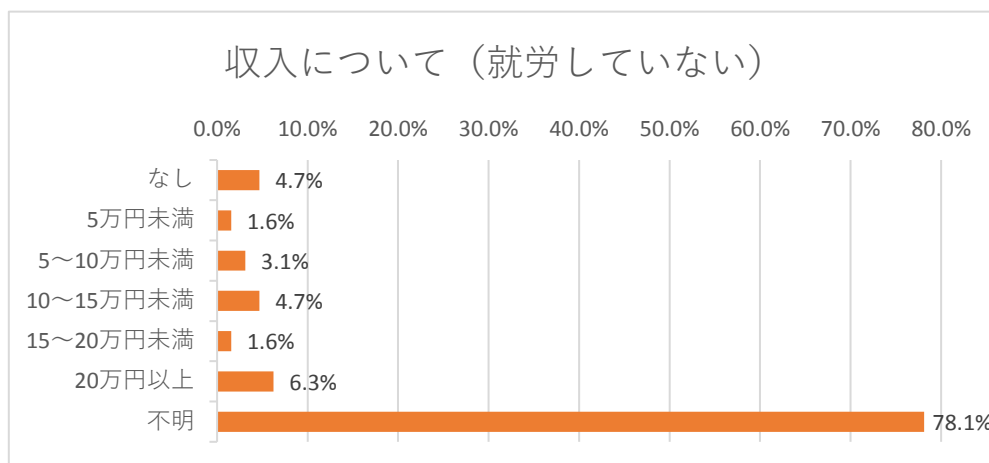
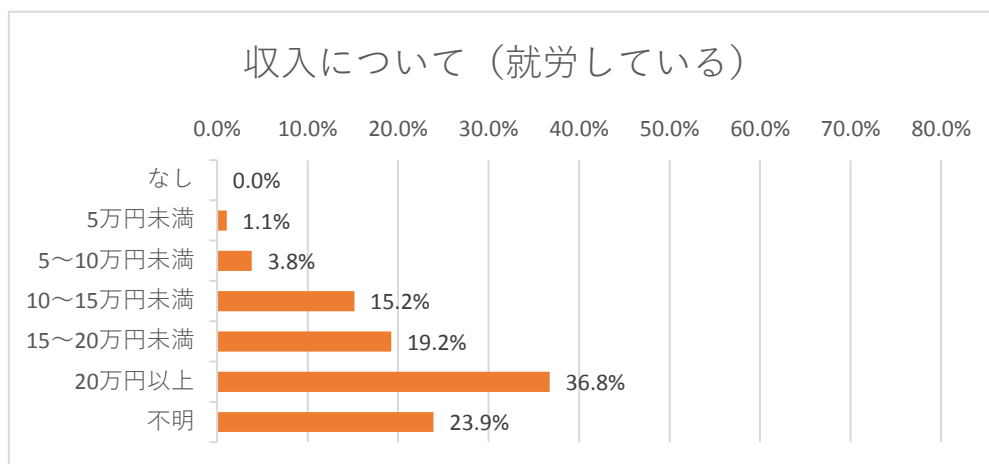
なし：3（0.6%）、5万円未満：7（1.3%）、5～10万円未満：21（3.9%）、10～15万円未満：74（13.6%）、15～20万円未満：92（16.9%）、20万円以上178（32.7%）、不明：170（31.2%）

回答のあった中では20万円以上が約33%で最多、次いで15～20万円未満で約17%の順でした。



回答	構成比
なし	0.6%
5万円未満	1.3%
5～10万円未満	3.9%
10～15万円未満	13.6%
15～20万円未満	16.9%
20万円以上	32.7%
不明	31.2%

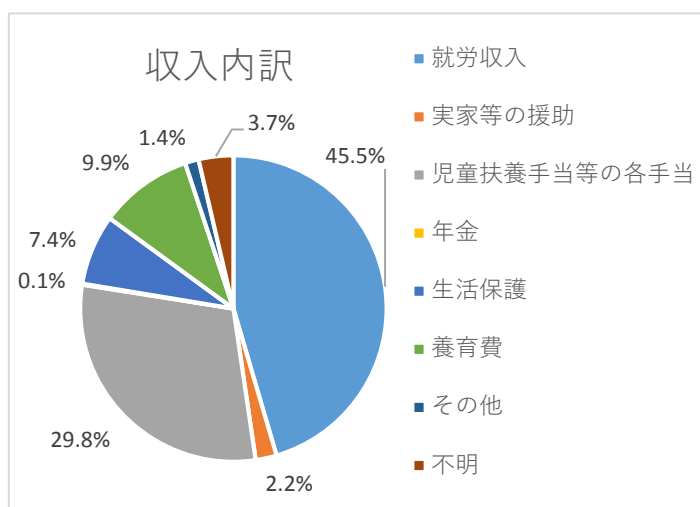




・収入の内訳（複数回答）

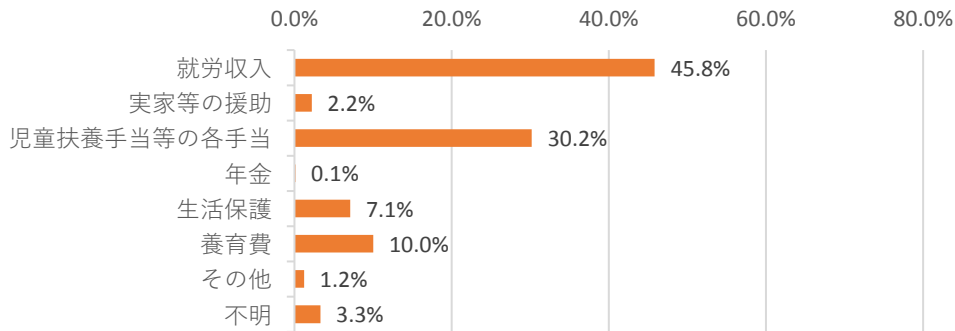
就労収入：410（45.5%）、実家等の援助：20（2.2%）、児童扶養手当等の各手当：269（29.8%）、年金：1（0.1%）、生活保護：67（7.4%）、養育費：89（9.9%）、その他：13（1.4%）、不明：33（3.7%）

就労収入を挙げた方が約46%で最も多く、次いで児童扶養手当等の各手当が約30%、養育費が約10%、生活保護約7%となっています。

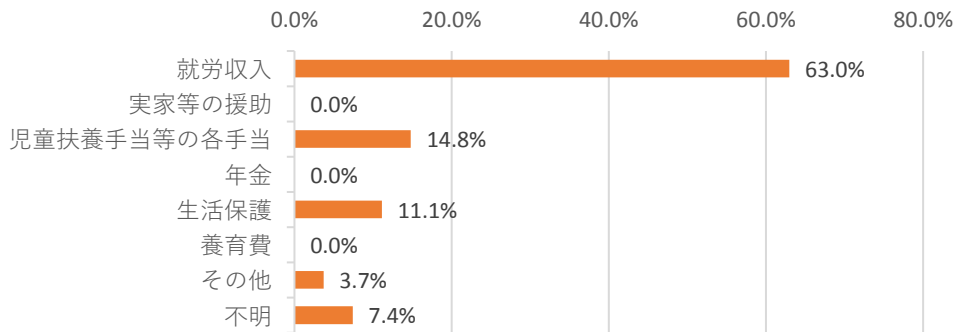


回答	構成比
就労収入	45.5%
実家等の援助	2.2%
児童扶養手当等の各手当	29.8%
年金	0.1%
生活保護	7.4%
養育費	9.9%
その他	1.4%
不明	3.7%

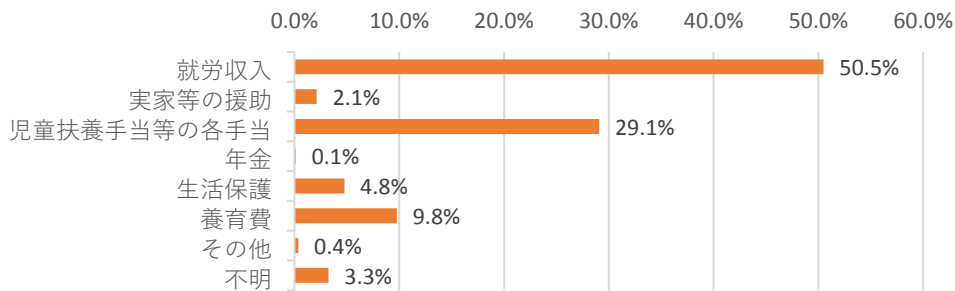
収入内訳（母子世帯）



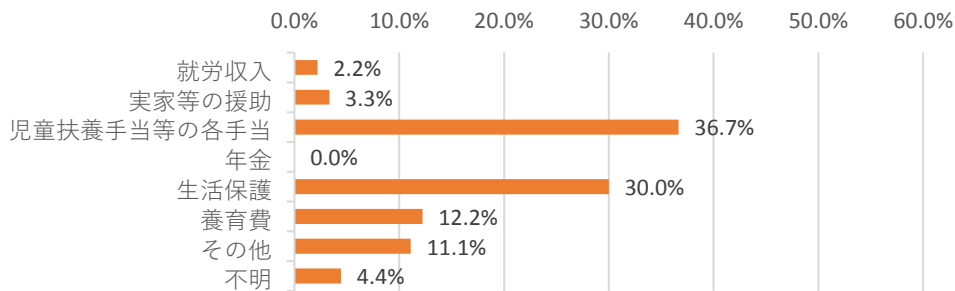
収入内訳（父子世帯）



収入内訳（就労している）



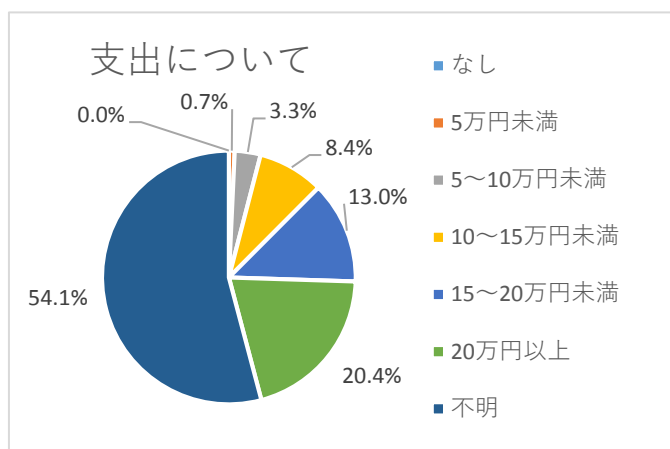
収入内訳（就労していない）



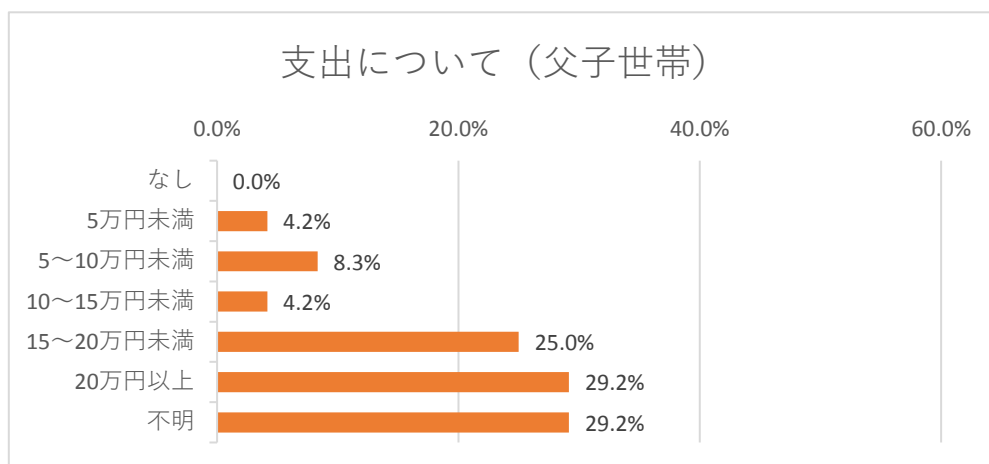
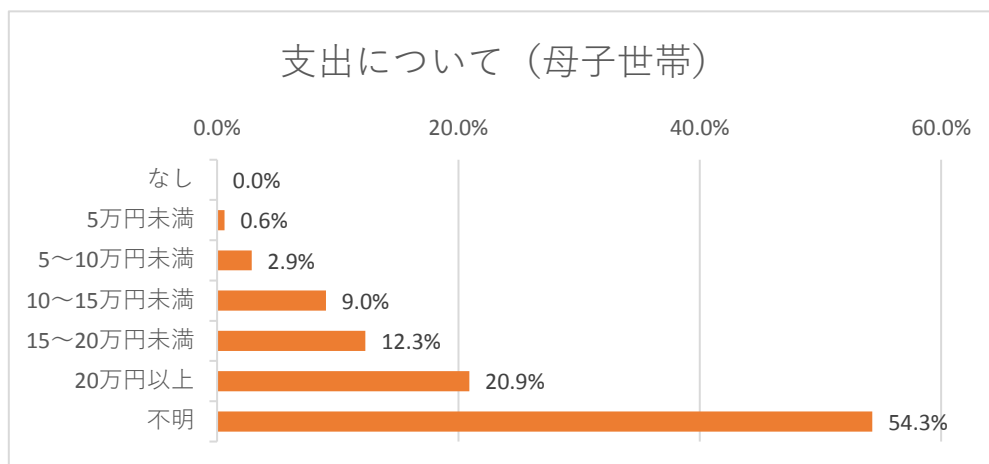
2、支出

5万円未満：4（0.7%）、5～10万円未満：18（3.3%）、10～15万円未満：46（8.4%）、15～20万円未満：71（13.0%）、20万円以上：111（20.4%）、不明：295（54.1%）

回答のあった中では20万円以上が約20%で最も多く、次いで15万円～20万円未満が13%。収入と同じ順序でした。



回答	構成比
なし	0.0%
5万円未満	0.7%
5～10万円未満	3.3%
10～15万円未満	8.4%
15～20万円未満	13.0%
20万円以上	20.4%
不明	54.1%



支出について（親の年齢別）

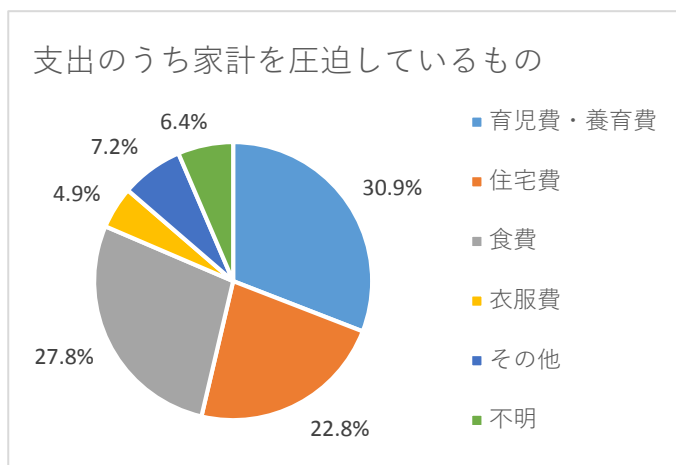
	20歳未満	21～30歳未満	31～40歳未満	41～50歳未満	50歳以上	不明
なし	0.0%	0.0%	0.0%	40.3%	0.0%	0.0%
5万円未満	0.0%	5.6%	0.7%	25.6%	0.0%	1.9%
5～10万円未満	0.0%	5.6%	3.0%	17.1%	0.0%	3.8%
10～15万円未満	0.0%	11.1%	7.9%	5.4%	4.9%	3.8%
15～20万円未満	0.0%	27.8%	10.1%	0.8%	18.0%	11.5%
20万円以上	0.0%	5.6%	23.2%	10.9%	27.9%	11.5%
不明	100.0%	44.4%	55.1%	0.0%	49.2%	67.3%

支出のうち特に家計を圧迫しているものは（複数回答）

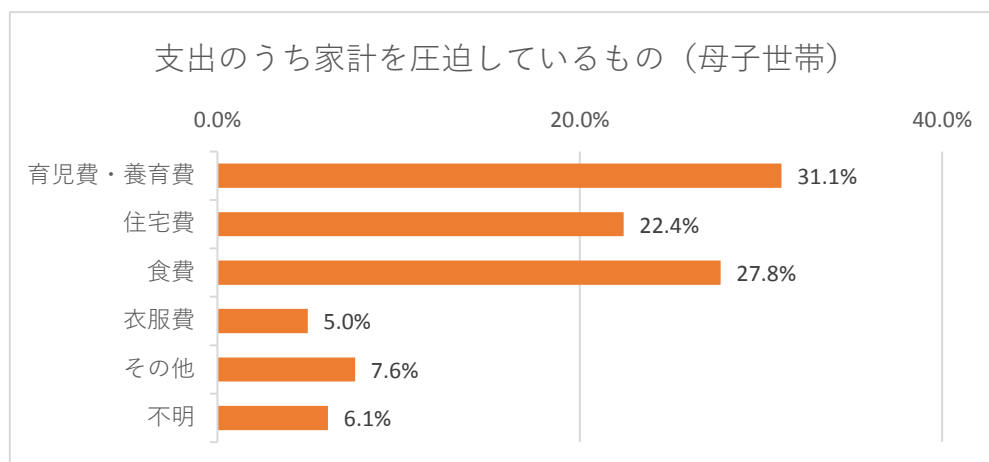
育児費・教育費：278（30.9%）、住宅費：205（22.8%）、食費：250（27.8%）、衣服費：44（4.9%）、その他：65（7.2%）、不明：58（6.4%）

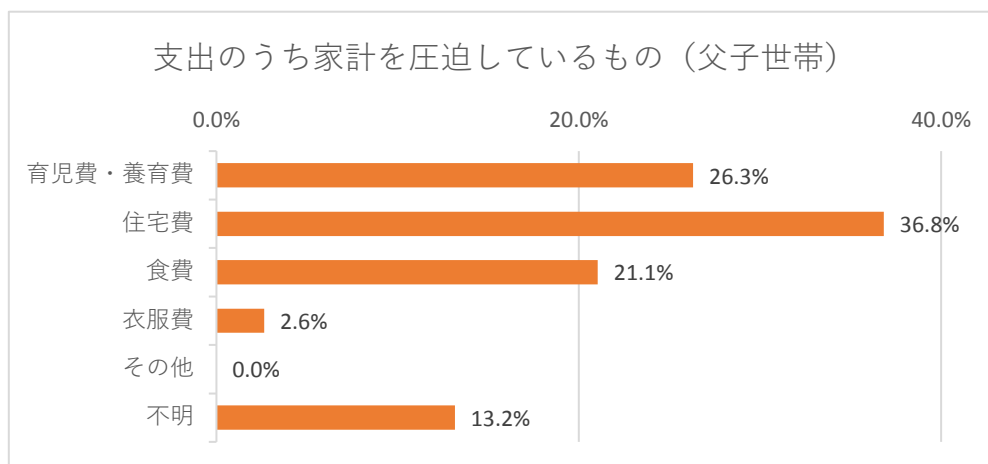
「育児費・教育費」が約31%で最多、次いで「食費」が28%、「住宅費」が23%でした。

※「その他」は光熱費や通信費が多数。



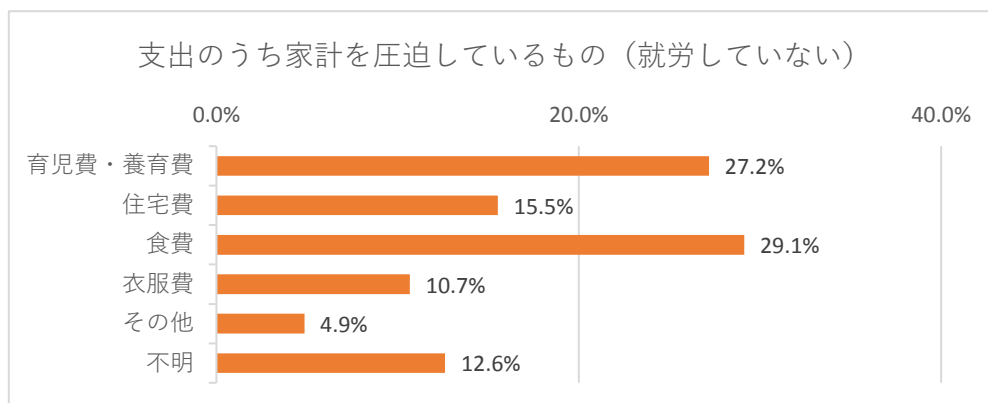
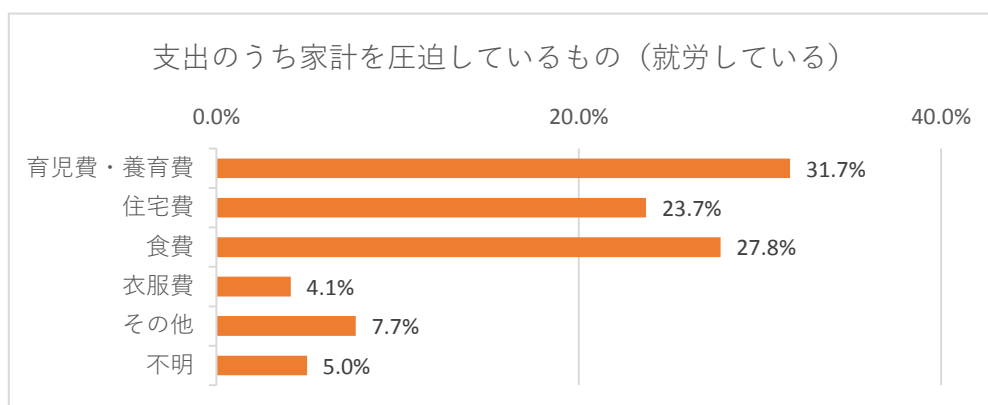
回答	構成比
育児費・養育費	30.9%
住宅費	22.8%
食費	27.8%
衣服費	4.9%
その他	7.2%
不明	6.4%





支出を圧迫しているもの（子どもの人数別）

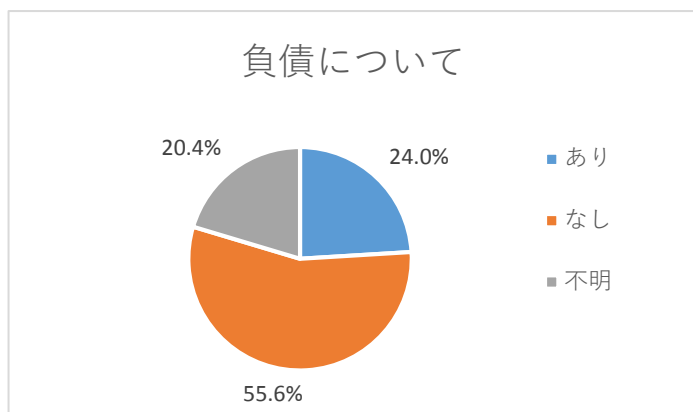
	1人	2人	3人	4人	5人	不明
育児費・養育費	27.2%	35.1%	33.6%	30.0%	40.0%	100.0%
住宅費	27.9%	19.3%	14.5%	10.0%	0.0%	0.0%
食費	25.7%	28.5%	30.0%	45.0%	60.0%	0.0%
衣服費	5.4%	3.9%	5.5%	5.0%	0.0%	0.0%
その他	7.2%	6.9%	8.2%	10.0%	0.0%	0.0%
不明	6.5%	6.2%	8.2%	0.0%	0.0%	0.0%



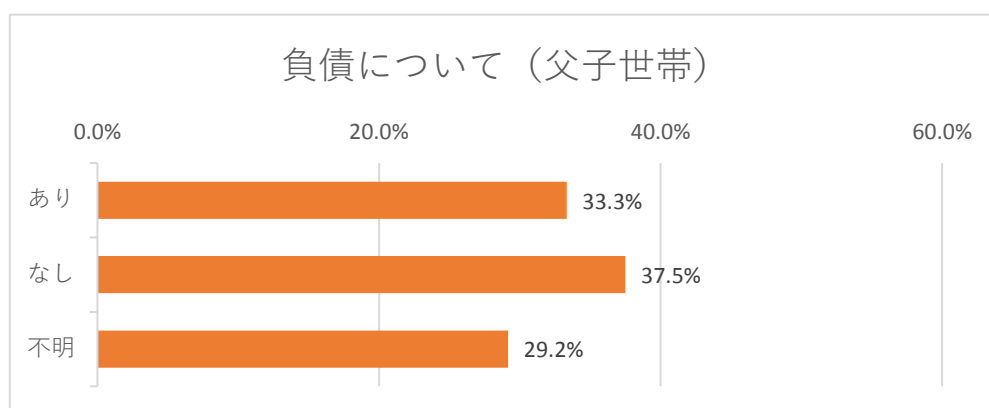
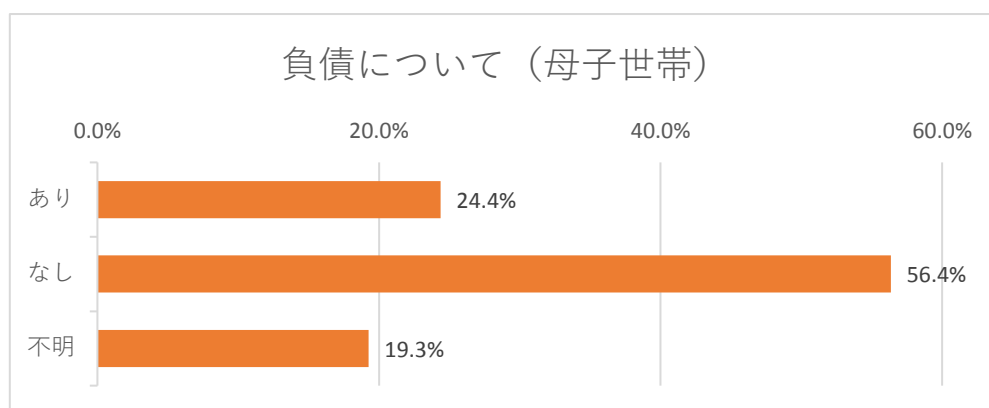
3、負債

あり：131（24.0%）、なし：303（55.6%）、不明：111（20.4%）

「あり」と答えた方は、不明を除く回答者の約30%でした。



回答	構成比
あり	24.0%
なし	55.6%
不明	20.4%



負債について（親の年齢別）

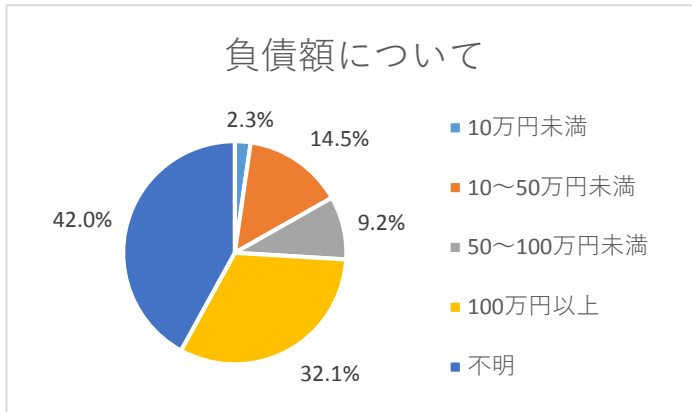
	20歳未満	20～29歳	30～39歳	40～49歳	50歳以上	不明
あり	0.0%	22.2%	19.3%	25.8%	31.1%	21.2%
なし	50.0%	50.0%	59.3%	55.8%	50.8%	51.9%
不明	50.0%	27.8%	21.4%	18.4%	18.0%	26.9%

・負債額

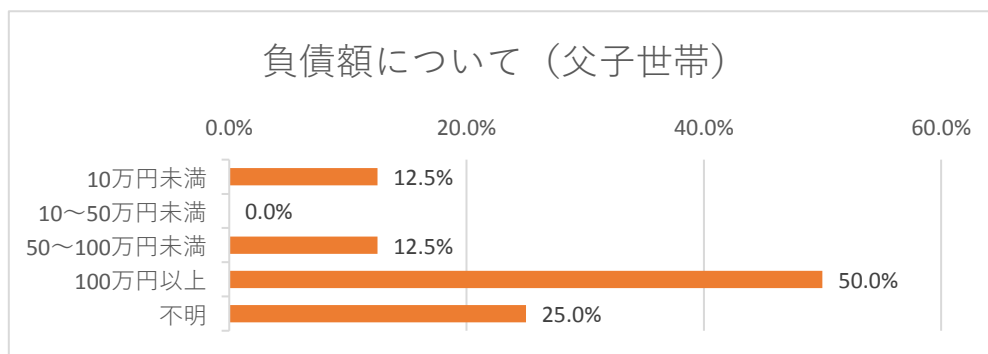
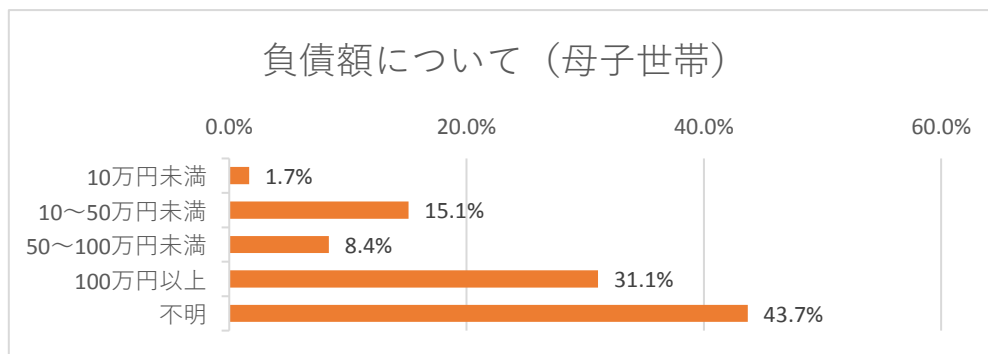
10万円未満：3（2.3%）、10～50万円未満：19（14.5%）、50～100万円未満：12（9.2%）、100万円以上：42（32.1%）、不明：55（42.0%）

回答者のうちの約55%が100万円以上でした。

負債ありと回答した方のうち



回答	構成比
10万円未満	2.3%
10～50万円未満	14.5%
50～100万円未満	9.2%
100万円以上	32.1%
不明	42.0%



負債額（親の年齢別）

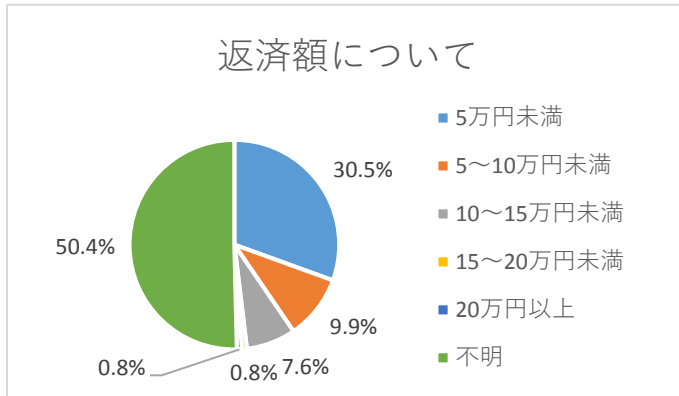
	20歳未満	20～29歳	30～39歳	40～49歳	50歳以上	不明
10万円未満	0.0%	0.0%	0.0%	2.9%	5.3%	0.0%
10～50万円未満	0.0%	25.0%	7.1%	20.3%	0.0%	18.2%
50～100万円未満	0.0%	0.0%	10.7%	7.2%	10.5%	18.2%
100万円以上	0.0%	25.0%	42.9%	26.1%	47.4%	18.2%
不明	0.0%	50.0%	39.3%	43.5%	36.8%	45.5%

・返済額（月額）

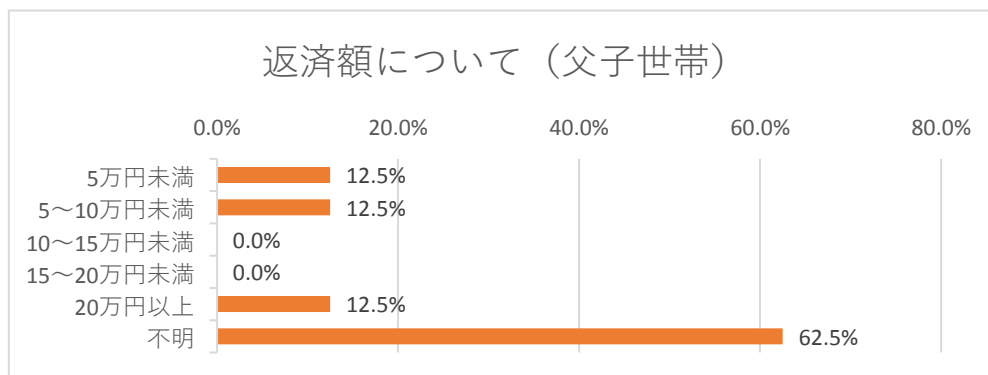
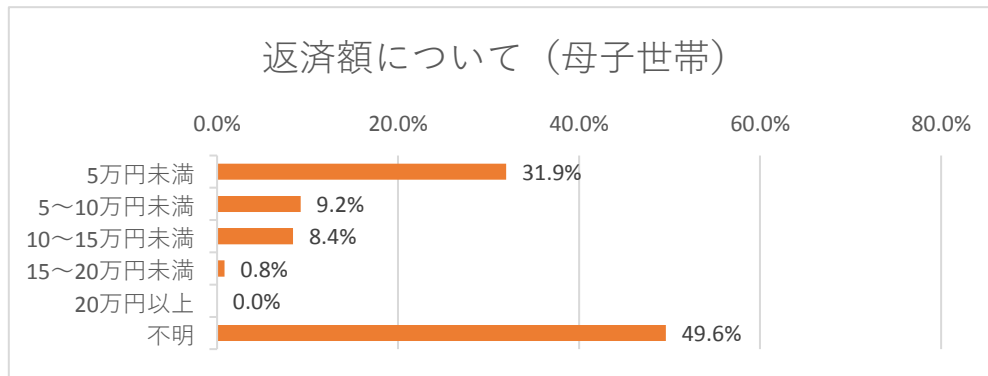
5万円未満：40（30.5％）、5～10万円未満：13（9.9％）、10～15万円未満：10（7.6％）、15～20万円未満：1（0.8％）、20万円以上：1（0.8％）、不明：66（50.4％）

回答者のうちの約60％が5万円未満でした。

負債ありと回答した方のうち



回答	構成比
5万円未満	30.5%
5～10万円未満	9.9%
10～15万円未満	7.6%
15～20万円未満	0.8%
20万円以上	0.8%
不明	50.4%



返済額（親の年齢別）

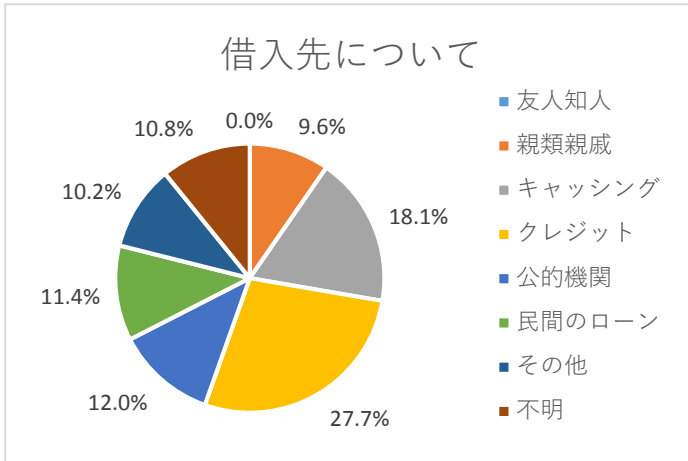
	20歳未満	20～29歳	30～39歳	40～49歳	50歳以上	不明
5万円未満	0.0%	50.0%	35.7%	29.0%	26.3%	27.3%
5～10万円未満	0.0%	0.0%	10.7%	10.1%	5.3%	18.2%
10～15万円未満	0.0%	0.0%	3.6%	7.2%	15.8%	9.1%
15～20万円未満	0.0%	0.0%	0.0%	1.4%	0.0%	0.0%
20万円以上	0.0%	0.0%	0.0%	1.4%	0.0%	0.0%
不明	0.0%	50.0%	50.0%	50.7%	52.6%	45.5%

・借入先（複数回答）

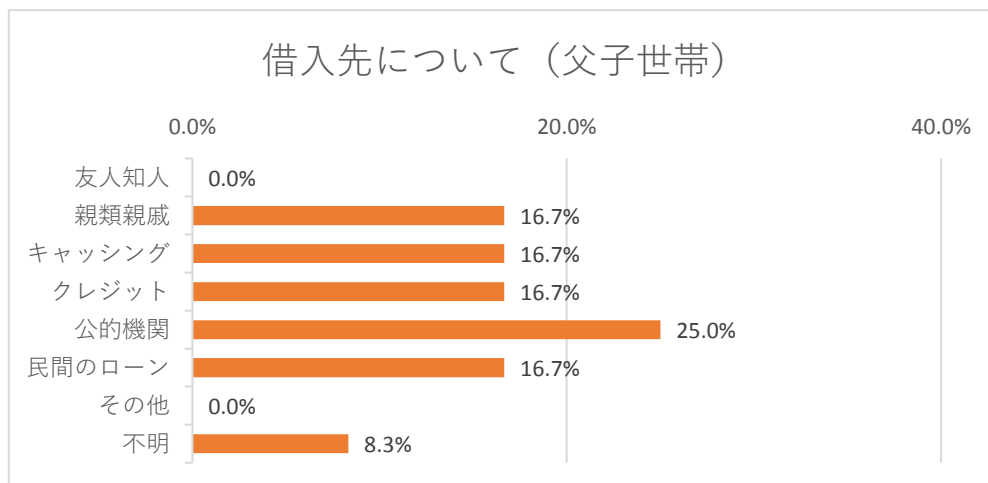
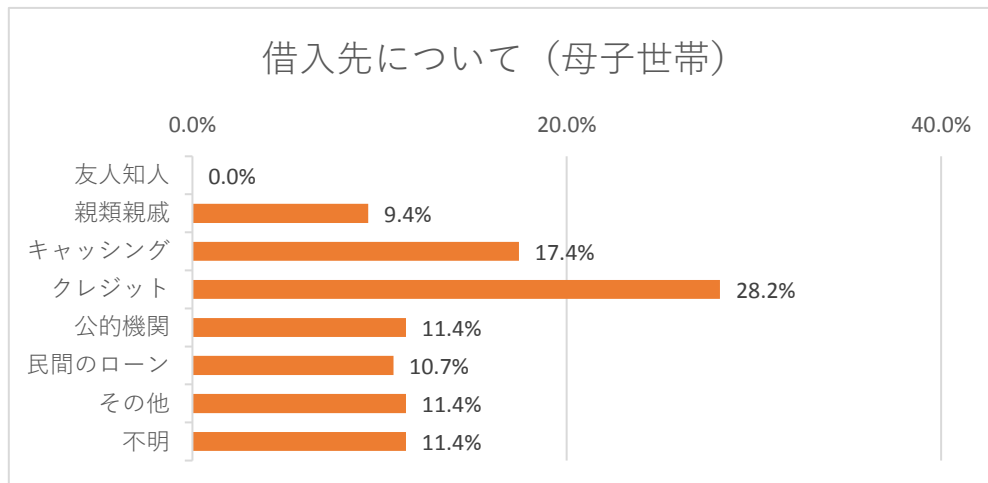
友人知人：0（0.0%）、親類親戚：16（9.6%）、キャッシング：30（18.1%）、クレジット：46（27.7%）、公的機関：20（12.0%）、民間のローン：19（11.4%）、その他：17（10.2%）、不明：18（10.8%）

クレジットが最多で約28%、次いでキャッシングが約18%、公的機関が12%、民間のローンが約11%でした。

負債ありと回答した方のうち



回答	構成比
友人知人	0.0%
親類親戚	9.6%
キャッシング	18.1%
クレジット	27.7%
公的機関	12.0%
民間のローン	11.4%
その他	10.2%
不明	10.8%



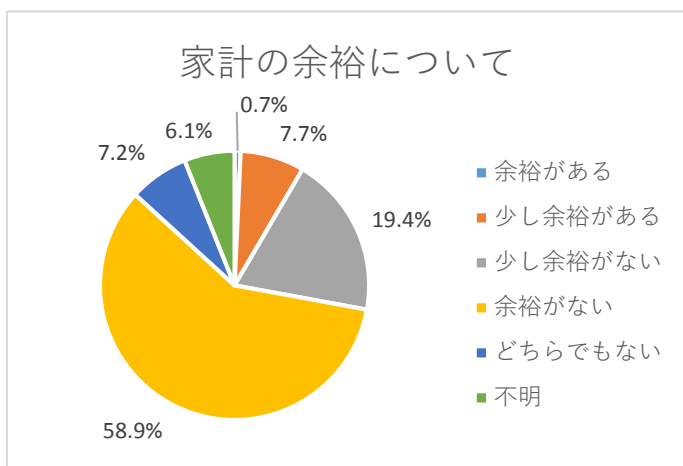
借入先（親の年齢別）

	20歳未満	20～29歳	30～39歳	40～49歳	50歳以上	不明
友人知人	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
親類親戚	0.0%	0.0%	6.3%	11.1%	11.1%	7.7%
キャッシング	0.0%	50.0%	12.5%	16.7%	18.5%	30.8%
クレジット	0.0%	0.0%	31.3%	33.3%	14.8%	15.4%
公的機関	0.0%	0.0%	15.6%	11.1%	18.5%	0.0%
民間のローン	0.0%	0.0%	9.4%	8.9%	22.2%	15.4%
その他	0.0%	0.0%	9.4%	12.2%	7.4%	7.7%
不明	0.0%	50.0%	15.6%	6.7%	7.4%	23.1%

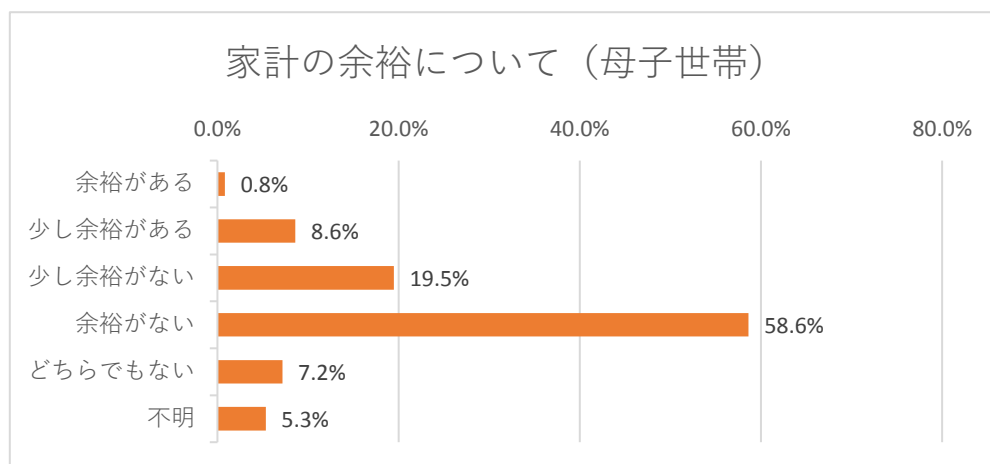
4、家計には・・・

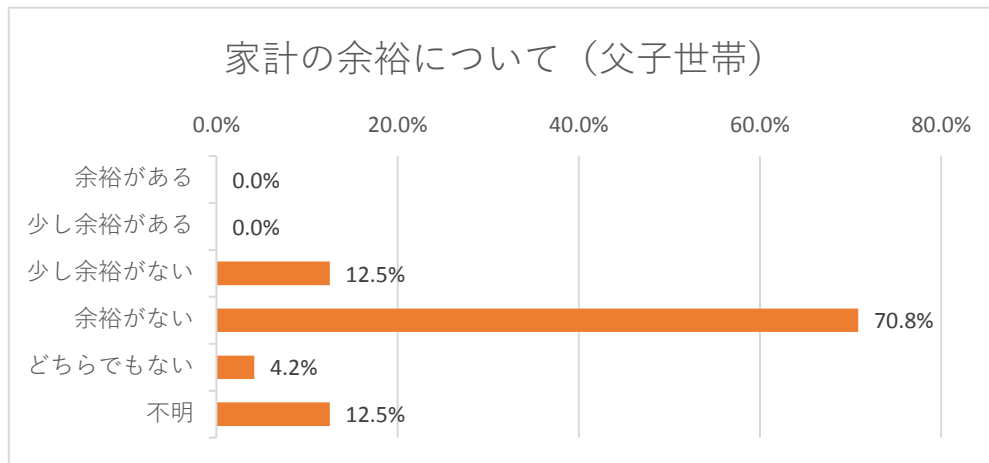
余裕がある：4（0.7%）、少し余裕がある：42（7.7%）、少し余裕がない：106（19.4%）、余裕がない：321（58.9%）、どちらでもない：39（7.2%）、不明：33（6.1%）

「余裕がない」が約59%、「少し余裕がない」が約19%でした。



回答	構成比
余裕がある	0.7%
少し余裕がある	7.7%
少し余裕がない	19.4%
余裕がない	58.9%
どちらでもない	7.2%
不明	6.1%





家計の余裕について（親の年齢別）

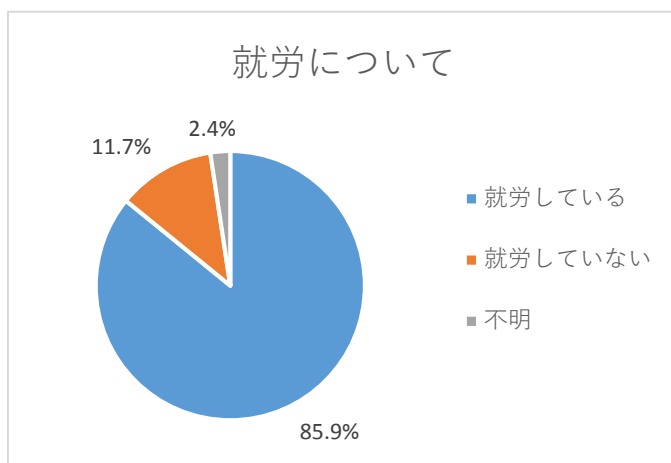
	20歳未満	20～29歳	30～39歳	40～49歳	50歳以上	不明
余裕がある	0.0%	0.0%	1.4%	0.7%	0.0%	0.0%
少し余裕がある	50.0%	16.7%	10.3%	8.6%	0.0%	0.0%
少し余裕がない	0.0%	27.8%	24.8%	19.5%	8.2%	15.4%
余裕がない	50.0%	27.8%	51.0%	59.6%	82.0%	61.5%
どちらでもない	0.0%	27.8%	5.5%	6.4%	3.3%	13.5%
不明	0.0%	0.0%	6.9%	5.2%	6.6%	9.6%

問6、ご自身についてお聞かせください。

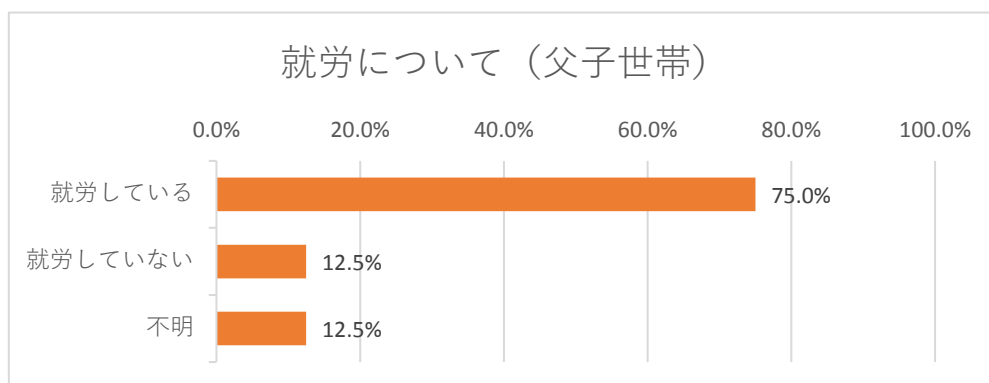
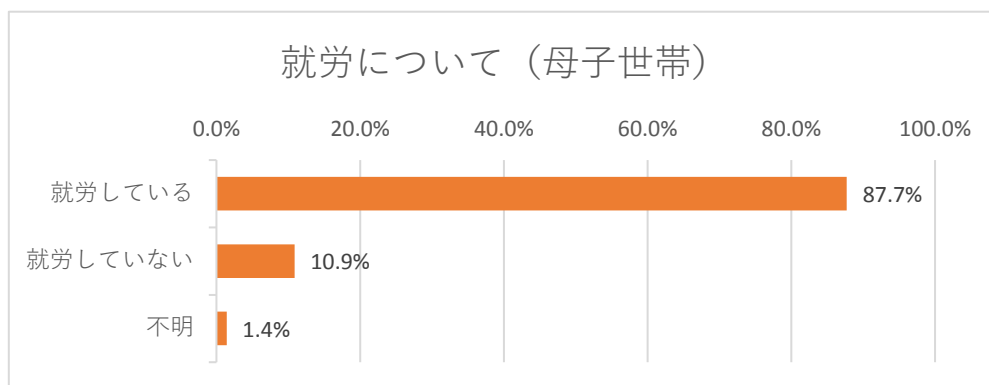
就労について

就労している：468（85.9%）、就労していない：64（11.7%）、不明：13（2.4%）

約86%の人が就労しています。



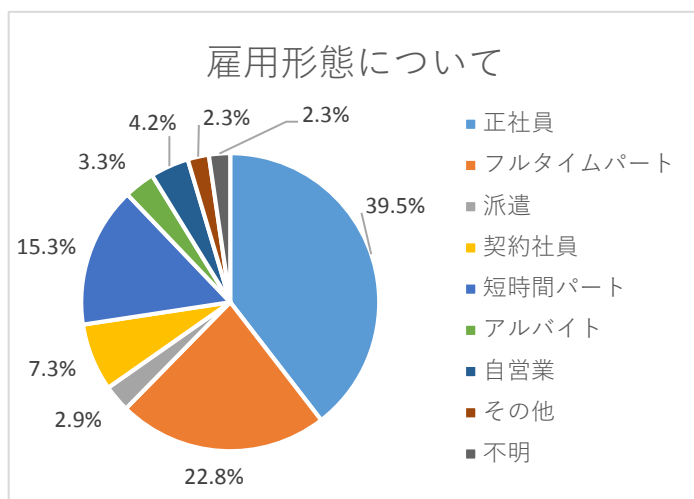
回答	構成比
就労している	85.9%
就労していない	11.7%
不明	2.4%



（就労している場合の）雇用形態（468人、複数回答あり。）

正社員：189（39.5％）、フルタイムパート：109（22.8％）、派遣：14（2.9％）、契約社員：35（7.3％）、短時間パート：73（15.3％）、アルバイト：16（3.3％）、自営業：20（4.2％）、その他：11（2.3％）、不明：11（2.3％）

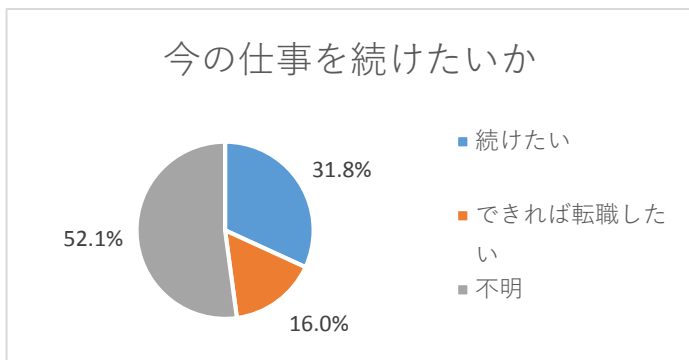
正社員が最も多く約40％、次いでフルタイムパートが約23％、短時間パートが15.3％となっています。



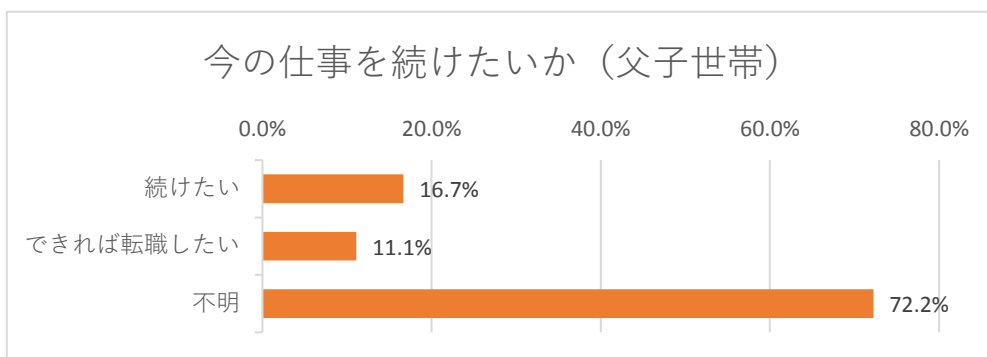
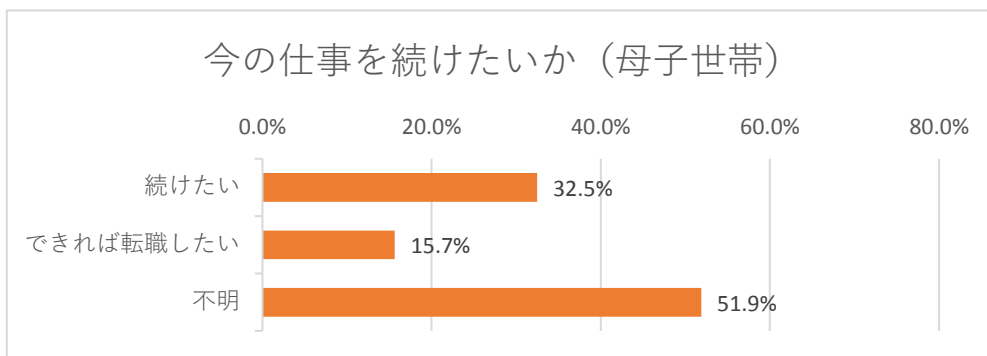
回答	構成比
正社員	39.5%
フルタイムパート	22.8%
派遣	2.9%
契約社員	7.3%
短時間パート	15.3%
アルバイト	3.3%
自営業	4.2%
その他	2.3%
不明	2.3%

(就労している場合、今の仕事を)

続けたい：149 (31.8%)、できれば転職したい：75 (16.0%)、不明：244 (52.1%)
 回答者のうちの2/3が「今の仕事を続けたい」と回答、1/3は「できれば転職したい」と回答しました。転職したい理由としては、「収入が少ない」「正社員になりたい」という意見が多い半面、「残業が多い」「精神的・体力的にきつい」とい意見も少なからずありました。



回答	構成比
続けたい	31.8%
できれば転職したい	16.0%
不明	52.1%



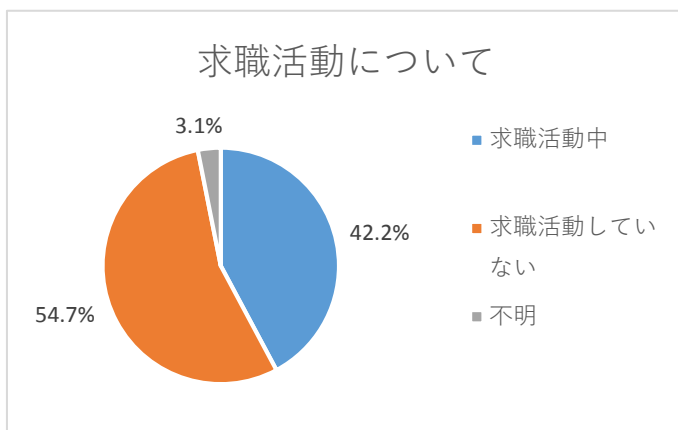
今の仕事を続けたいか (親の年齢別)

	20歳未満	20～29歳	30～39歳	40～49歳	50歳以上	不明
続けたい	100.0%	35.3%	25.8%	34.1%	32.7%	34.2%
できれば転職したい	0.0%	11.8%	23.4%	12.7%	10.9%	21.1%
不明	0.0%	52.9%	50.8%	53.3%	56.4%	44.7%

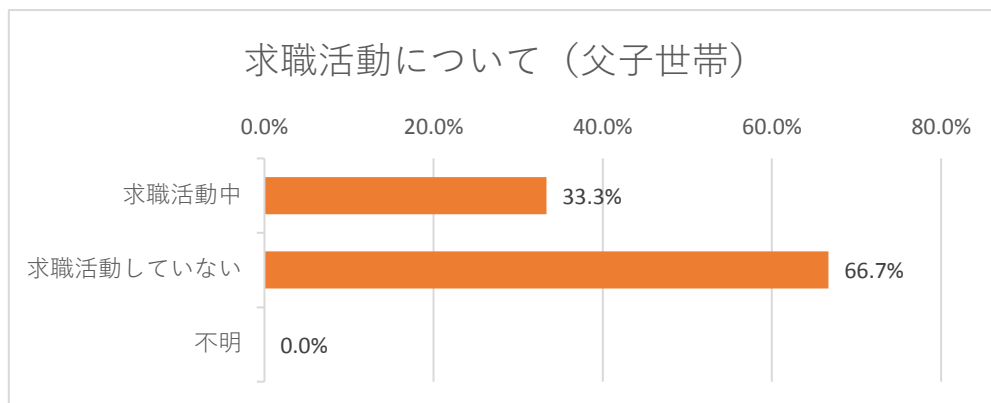
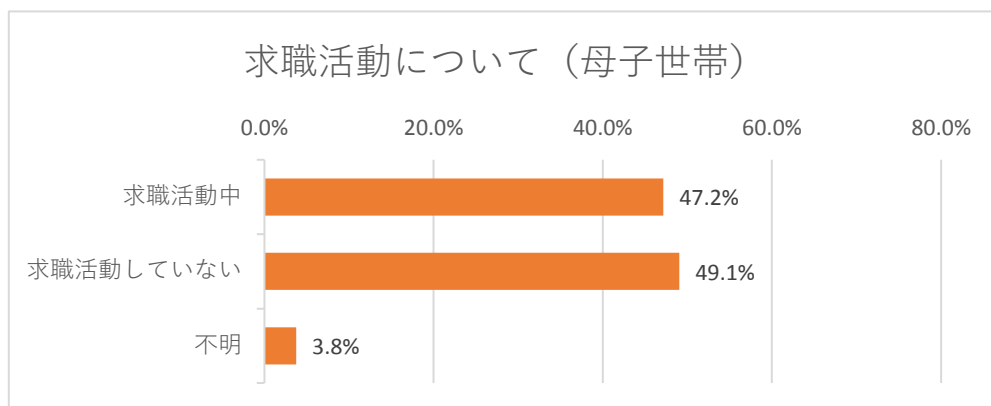
(就労していない場合)

求職活動中：27 (42.2%)、求職活動していない：35 (54.7%)、不明：2 (3.1%)

求職活動をしていない人が約55%でした。その理由としては、病気や体調不良など自身の体調を理由に挙げる意見が多数でしたが、障害のある子どもの介護や親の介護などを挙げた方も複数いました。



回答	構成比
求職活動中	42.2%
求職活動していない	54.7%
不明	3.1%



求職活動について (親の年齢別)

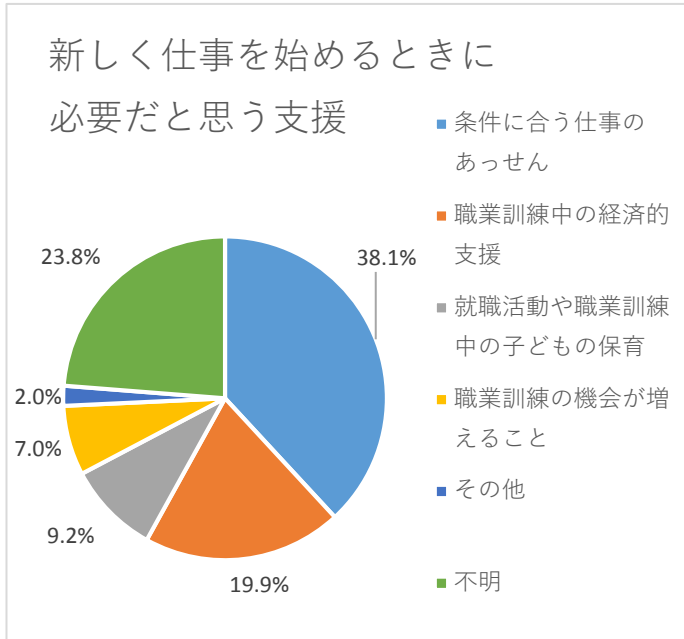
	20歳未満	20～29歳	30～39歳	40～49歳	50歳以上	不明
求職活動中	0.0%	100.0%	38.5%	39.4%	80.0%	36.4%
求職活動していない	100.0%	0.0%	61.5%	54.5%	20.0%	63.6%
不明	0.0%	0.0%	0.0%	6.1%	0.0%	0.0%

3、新しく仕事を始めるときに必要な支援についてお聞かせください。（複数回答）

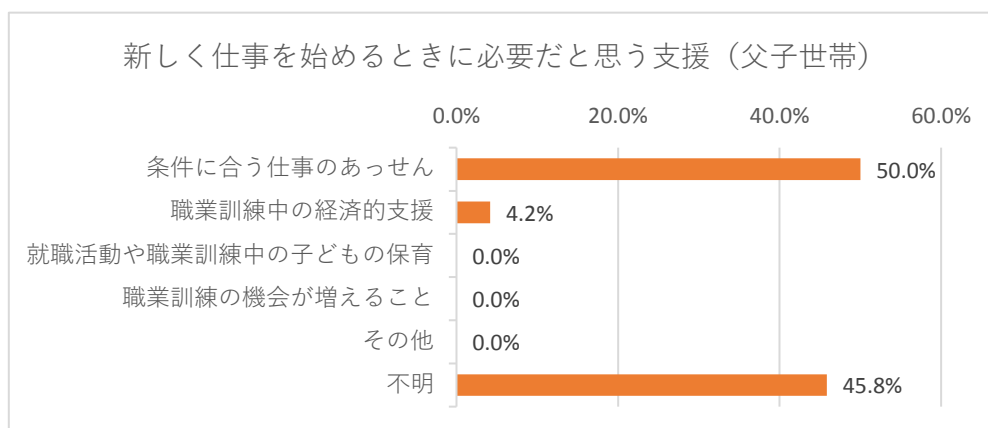
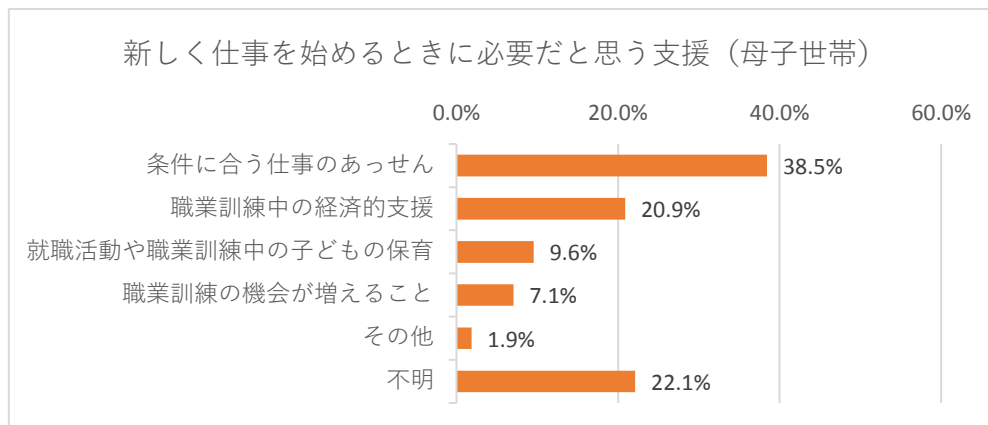
条件に合う仕事のあっせん：268（38.1%）、職業訓練中の経済的支援：140

（19.9%）、就職活動や職業訓練中の子どもの保育：65（9.2%）、職業訓練の機会が増えること：49（7.0%）、その他：14（2.0%）、不明：167（23.8%）

「条件に合う仕事のあっせん」が最も多く、約38%、次いで「職業訓練中の経済的支援」が約20%でした。



回答	構成比
条件に合う仕事のあっせん	38.1%
職業訓練中の経済的支援	19.9%
就職活動や職業訓練中の子どもの保育	9.2%
職業訓練の機会が増えること	7.0%
その他	2.0%
不明	23.8%



新しく仕事を始めるときに必要なだと思う支援（親の年齢別）

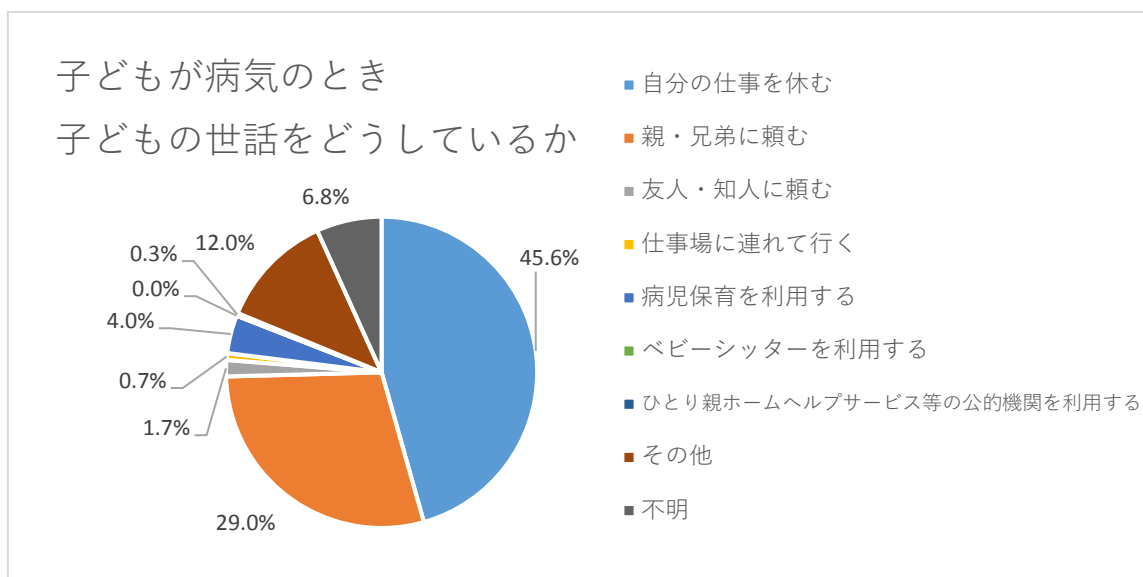
	20歳未満	20～29歳	30～39歳	40～49歳	50歳以上	不明
条件に合う仕事のあっせん	100.0%	27.6%	42.5%	37.0%	41.9%	28.6%
職業訓練中の経済的支援	0.0%	31.0%	21.0%	20.3%	14.9%	15.9%
就職活動や職業訓練中の子どもの保育	0.0%	34.5%	11.5%	7.5%	4.1%	6.3%
職業訓練の機会が増えること	0.0%	0.0%	7.5%	7.5%	6.8%	6.3%
その他	0.0%	0.0%	1.0%	2.7%	0.0%	4.8%
不明	0.0%	6.9%	16.5%	25.1%	32.4%	38.1%

4、お子様が病気の時、お子様の世話をどうしていますか？（複数回答）

自分の仕事を休む：323（45.6%）、親・兄弟に頼む：205（29.0%）、友人・知人に頼む：12（1.7%）、仕事場に連れて行く：5（0.7%）、病児保育を利用する：28（4.0%）、ベビーシッター等を利用する：0（0.0%）、ひとり親ホームヘルプ等の公的サービスを利用する：2（0.3%）、その他：85（12.0%）、不明：48（6.8%）

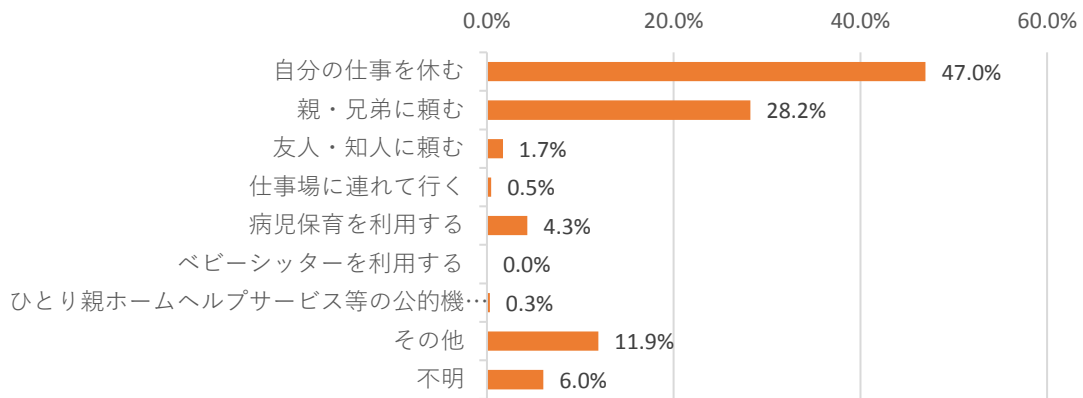
「自分の仕事を休む」が最多で約46%、次いで「親・兄弟に頼む」が29%でした。

※「その他」は「一人で（子どもだけで）過ごさせる」がほとんど。

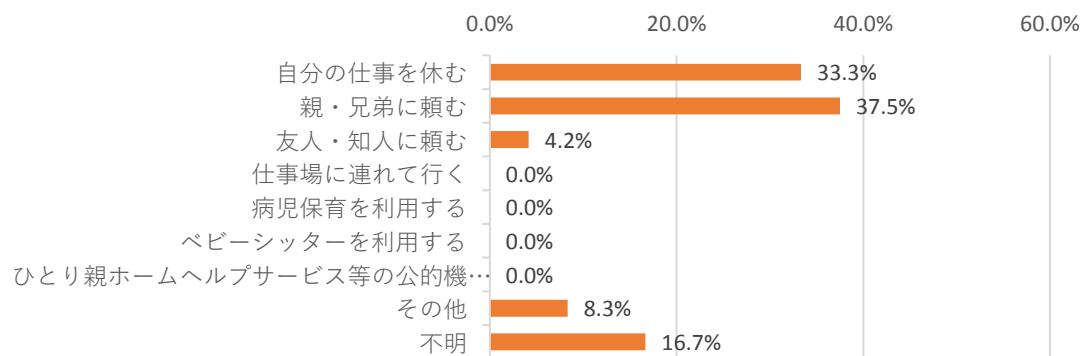


回答	構成比
自分の仕事を休む	45.6%
親・兄弟に頼む	29.0%
友人・知人に頼む	1.7%
仕事場に連れて行く	0.7%
病児保育を利用する	4.0%
ベビーシッターを利用する	0.0%
ひとり親ホームヘルプサービス等の公的機関を利用する	0.3%
その他	12.0%
不明	6.8%

子どもが病気の時子どもの世話をどうしているか（母子世帯）



子どもが病気の時子どもの世話をどうしているか（父子世帯）



子どもが病気のとときの子どもの世話をどうしているか（職業形態別）

	正社員	フルタイムパート	派遣	契約社員
自分の仕事を休む	48.5%	46.7%	43.8%	52.0%
親・兄弟に頼む	32.1%	30.4%	31.3%	24.0%
友人・知人に頼む	0.8%	0.7%	6.3%	4.0%
仕事場に連れて行く	0.8%	0.7%	0.0%	0.0%
病児保育を利用する	5.3%	3.7%	0.0%	8.0%
ベビーシッターを利用する	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
ひとり親ホームヘルプサービス等の公的機関を利用する	0.0%	0.0%	0.0%	2.0%
その他	10.7%	14.1%	12.5%	8.0%
不明	1.9%	3.7%	6.3%	2.0%

	短時間パート	アルバイト	自営業	その他
自分の仕事を休む	56.5%	46.7%	33.3%	42.9%
親・兄弟に頼む	22.8%	40.0%	41.7%	28.6%
友人・知人に頼む	1.1%	6.7%	12.5%	0.0%
仕事場に連れて行く	1.1%	0.0%	4.2%	0.0%
病児保育を利用する	2.2%	0.0%	0.0%	7.1%
ベビーシッターを利用する	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
ひとり親ホームヘルプサービス等の公的機関を利用する	1.1%	0.0%	0.0%	0.0%
その他	10.9%	6.7%	8.3%	21.4%
不明	4.3%	0.0%	0.0%	0.0%

子どもが病気のとときの子どもの世話をどうしているか（同居家族別）

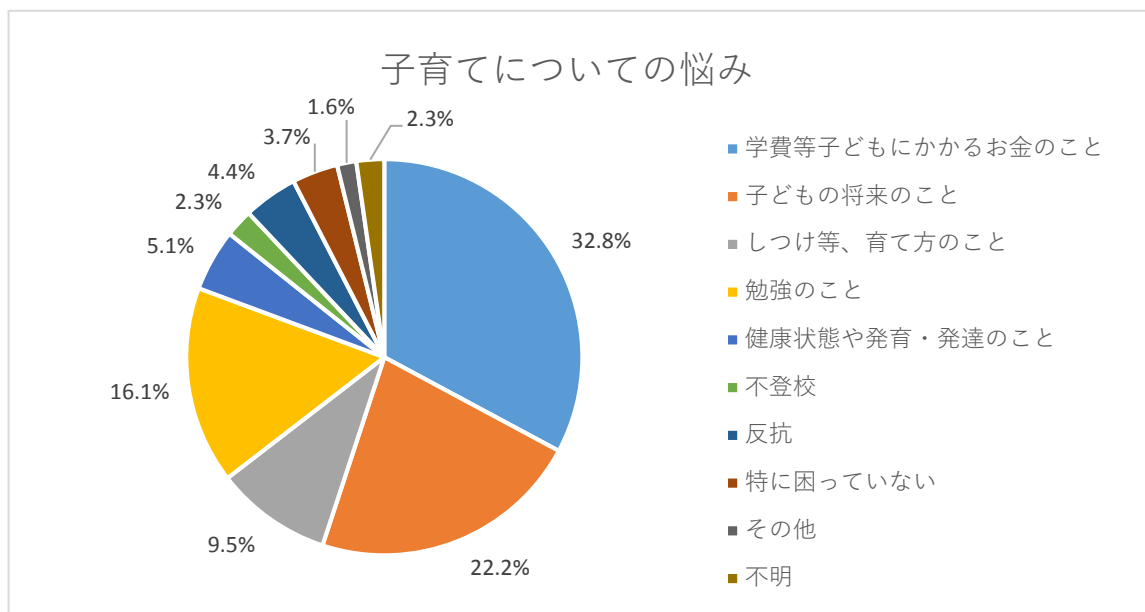
	自分と子どものみ	自分と子どもと親族	その他	不明
自分の仕事を休む	47.6%	40.8%	0.0%	33.3%
親・兄弟に頼む	24.0%	45.0%	25.0%	16.7%
友人・知人に頼む	2.3%	0.0%	0.0%	0.0%
仕事場に連れて行く	0.8%	0.6%	0.0%	0.0%
病児保育を利用する	3.8%	4.1%	25.0%	0.0%
ベビーシッターを利用する	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
ひとり親ホームヘルプサービス等の公的機関を利用する	0.4%	0.0%	0.0%	0.0%
その他	14.2%	4.7%	0.0%	33.3%
不明	7.0%	4.7%	50.0%	16.7%

5、子育てについて下記のお悩み、お困りのことがありますか？（複数回答）

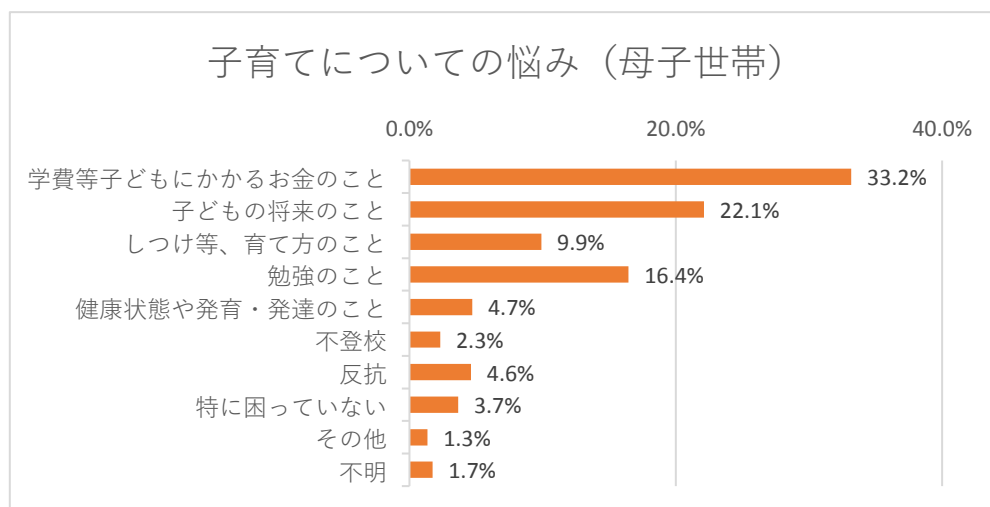
学費等子どもにかかるお金のこと：377（32.8%）、子どもの将来のこと：255（22.2%）、しつけ等、育て方のこと：109（9.5%）、勉強のこと：185（16.1%）、健康状態や発育・発達のこと：58（5.1%）、不登校：26（2.3%）、反抗：51（4.4%）、特にこまっていない：43（3.7%）、その他：18（1.6%）、不明：26（2.3%）

「学費等子どもにかかるお金のこと」を挙げた方が約33%、次いで「子どもの将来のこと」が約22%、「勉強のこと」が約16%でした。

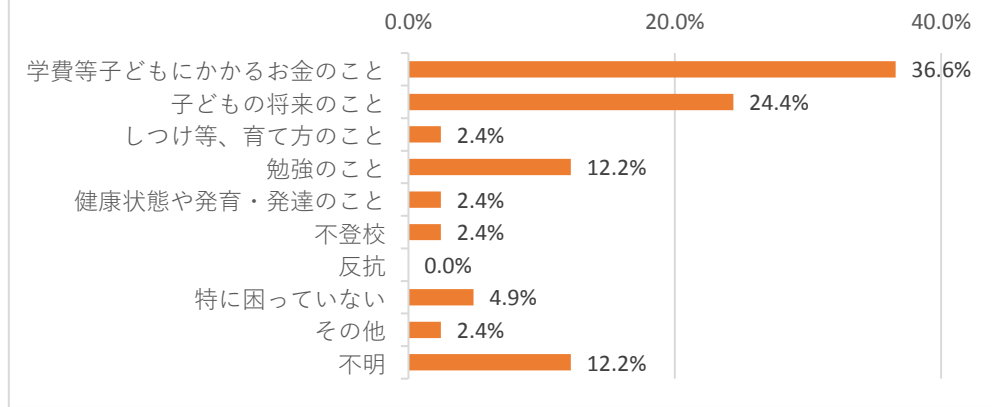
※「その他」は親子関係についてや子供の人間関係のことなど。



回答	構成比	回答	構成比
学費等子どもにかかるお金のこと	32.8%	不登校	2.3%
子どもの将来のこと	22.2%	反抗	4.4%
しつけ等、育て方のこと	9.5%	特に困っていない	3.7%
勉強のこと	16.1%	その他	1.6%
健康状態や発育・発達のこと	5.1%	不明	2.3%



子育てについての悩み（父子世帯）



子育てについての悩み（末っ子の年齢別）

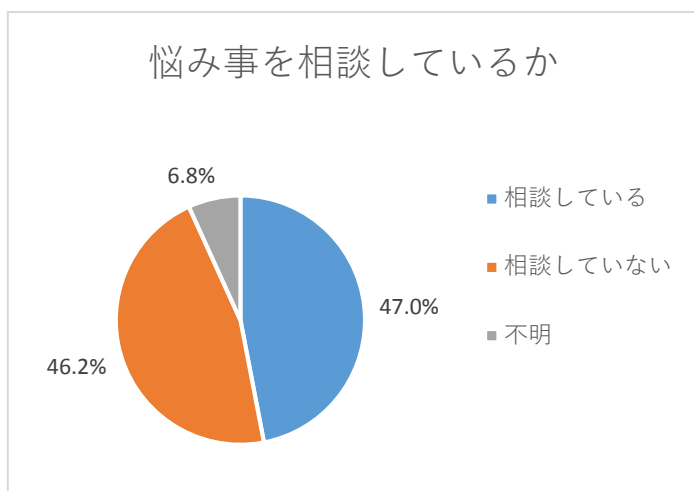
	未就学児	小学校 1～3年生	小学校 4～6年生	中学生
学費等子どもにかかるお金のこと	32.8%	30.2%	27.5%	33.4%
子どもの将来のこと	23.0%	24.5%	24.0%	19.5%
しつけ等、育て方のこと	12.1%	11.9%	11.5%	7.5%
勉強のこと	12.6%	16.4%	16.8%	21.4%
健康状態や発育・発達のこと	5.7%	3.8%	6.5%	3.9%
不登校	1.7%	1.3%	1.9%	3.6%
反抗	2.3%	1.9%	5.0%	6.8%
特に困っていない	4.6%	5.7%	3.8%	1.6%
その他	2.3%	3.1%	1.5%	0.6%
不明	2.9%	1.3%	1.5%	1.6%

	高校生	その他	不明
学費等子どもにかかるお金のこと	40.5%	0.0%	25.0%
子どもの将来のこと	21.5%	25.0%	25.0%
しつけ等、育て方のこと	6.8%	0.0%	0.0%
勉強のこと	11.4%	0.0%	0.0%
健康状態や発育・発達のこと	5.1%	25.0%	0.0%
不登校	2.1%	0.0%	0.0%
反抗	4.2%	0.0%	0.0%
特に困っていない	4.6%	0.0%	0.0%
その他	0.8%	25.0%	0.0%
不明	3.0%	25.0%	50.0%

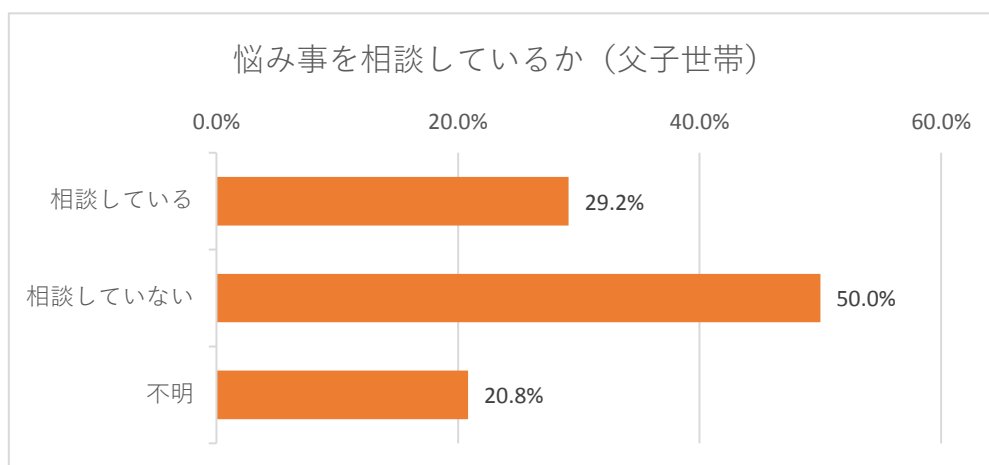
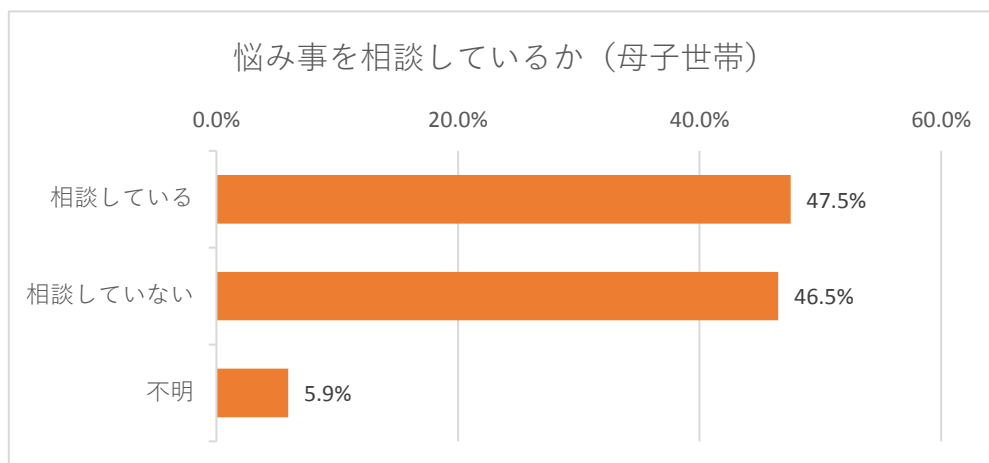
6、お悩みやお困りのことについて市役所やその他の相談機関またはどなたかに相談されていますか？

相談している：256（47.0%）、相談していない：252（46.2%）、不明：37（6.8%）

「相談している」が47%、「相談していない」が約46%でほぼ同数でした。相談していない理由としては、「相談しても解決しない」「相談する時間がない」「どこに相談したらよいかわからない」「相談するほどではない」など。



回答	構成比
相談している	47.0%
相談していない	46.2%
不明	6.8%



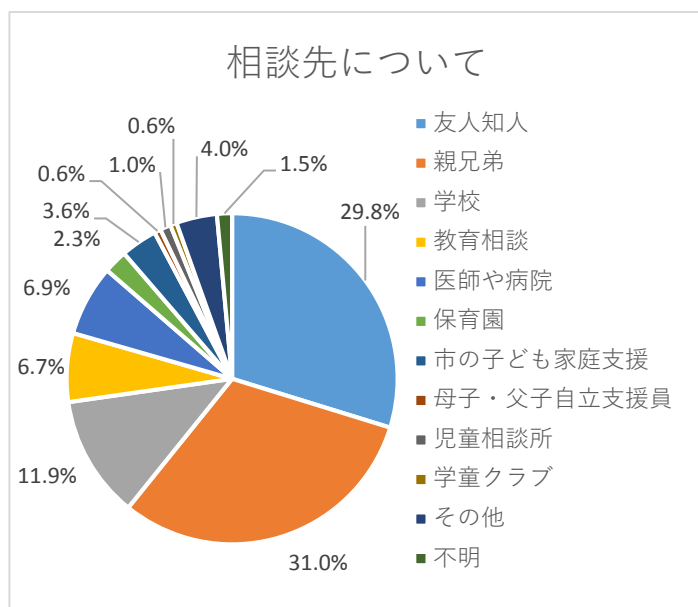
悩み事を相談しているか（親年齢別）

	20歳未満	20～29歳	30～39歳	40～49歳	50歳以上	不明
相談している	50.0%	55.6%	45.5%	43.8%	50.8%	59.6%
相談していない	0.0%	38.9%	47.6%	50.9%	39.3%	30.8%
不明	50.0%	5.6%	6.9%	5.2%	9.8%	9.6%

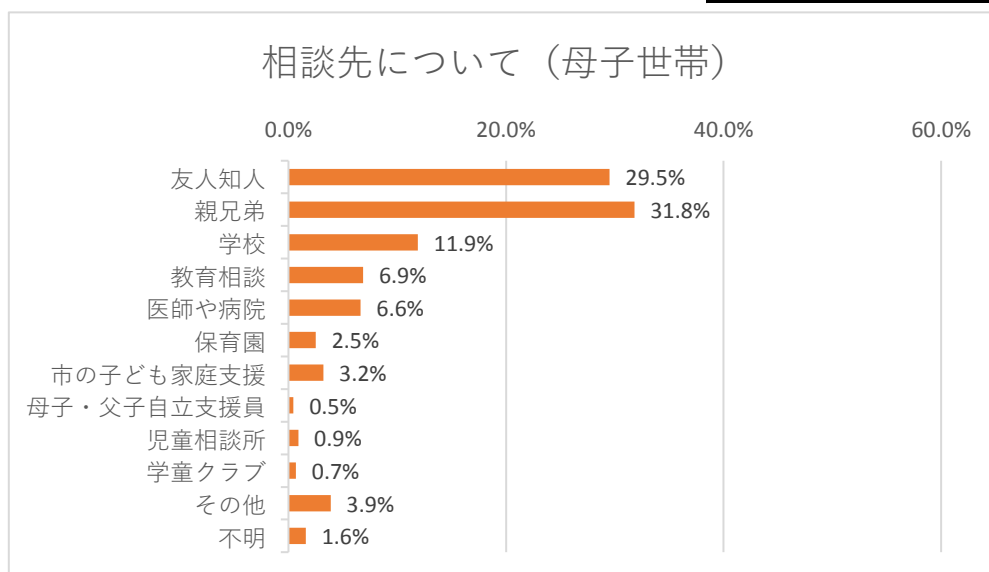
・相談している場合の相談先（複数回答）

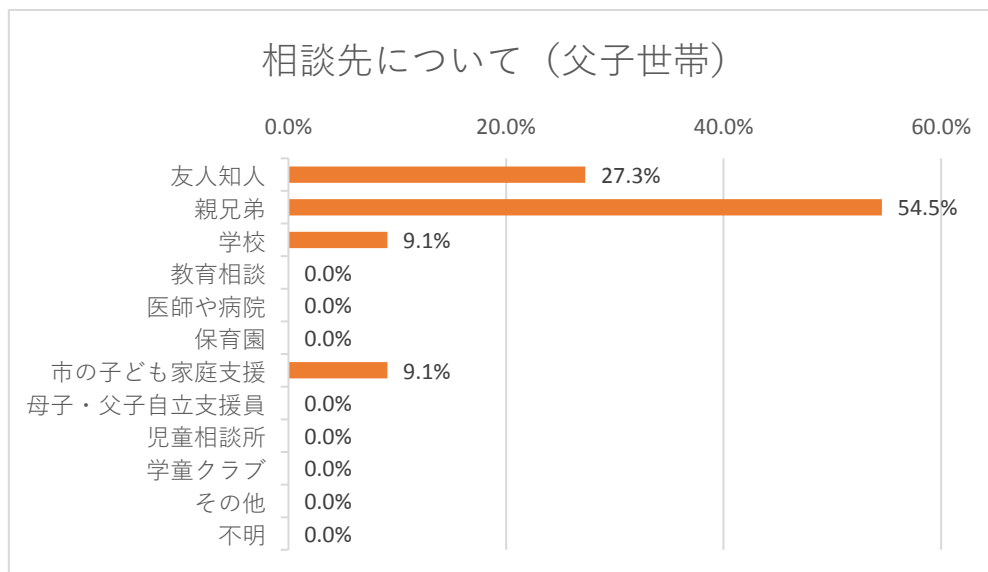
友人知人：142（29.8％）、親兄弟：148（31.0％）、学校：57（11.9％）、教育相談：32（6.7％）、医師や病院：33（6.9％）、保育園：11（2.3％）、市の子ども家庭支援：17（3.6％）、母子・父子自立支援員：3（0.6％）、児童相談所：5（1.0％）、学童クラブ：3（0.6％）、その他：19（4.0％）、不明：19（1.5％）

「親兄弟」が最多で31%、次いで「友人知人」が約30%でした。



回答	構成比
友人知人	29.8%
親兄弟	31.0%
学校	11.9%
教育相談	6.7%
医師や病院	6.9%
保育園	2.3%
市の子ども家庭支援	3.6%
母子・父子自立支援員	0.6%
児童相談所	1.0%
学童クラブ	0.6%
その他	4.0%
不明	1.5%

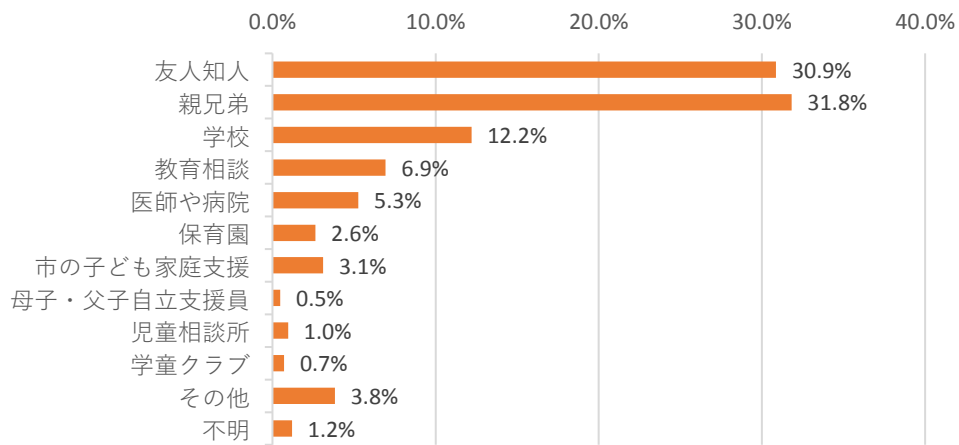




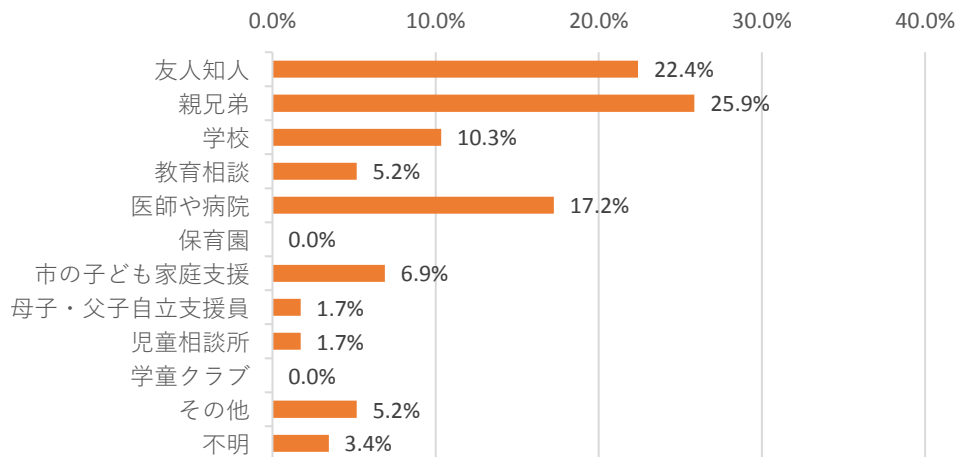
相談先（親年齢別）

	20歳未満	20～29歳	30～39歳	40～49歳	50歳以上	不明
友人知人	50.0%	36.4%	35.9%	25.7%	29.4%	28.3%
親兄弟	50.0%	40.9%	34.4%	29.8%	31.4%	22.6%
学校	0.0%	4.5%	11.5%	13.8%	9.8%	11.3%
教育相談	0.0%	4.5%	4.6%	7.8%	11.8%	3.8%
医師や病院	0.0%	4.5%	3.1%	8.3%	5.9%	13.2%
保育園	0.0%	4.5%	5.3%	0.9%	0.0%	1.9%
市の子ども家庭支援	0.0%	0.0%	1.5%	3.2%	5.9%	9.4%
母子・父子自立支援員	0.0%	0.0%	0.0%	0.9%	0.0%	1.9%
児童相談所	0.0%	0.0%	0.0%	1.8%	0.0%	1.9%
学童クラブ	0.0%	0.0%	2.3%	0.0%	0.0%	0.0%
その他	0.0%	4.5%	0.8%	6.0%	3.9%	3.8%
不明	0.0%	0.0%	0.8%	1.8%	2.0%	1.9%

相談先について（就労している）



相談先について（就労していない）

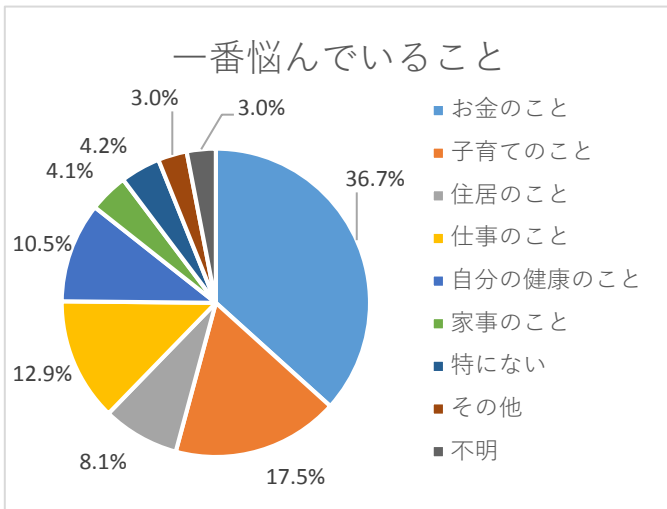


7、あなたがご家庭で現在1番悩んでいることは何ですか？（複数回答）

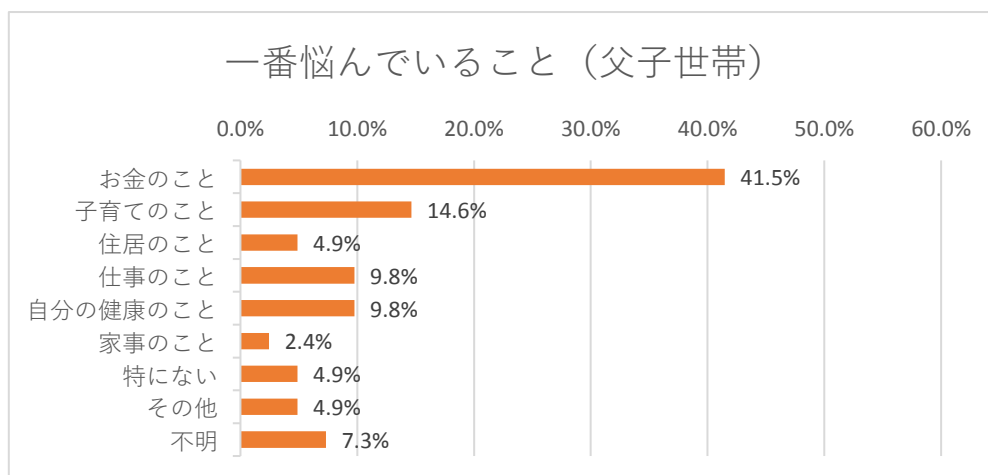
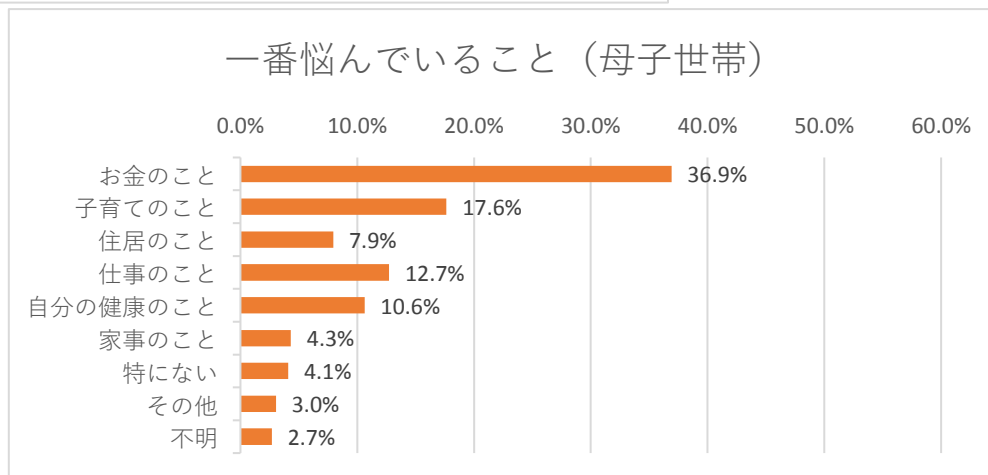
お金のこと：350（36.7％）、子育てのこと：167（17.5％）、住居のこと：77（8.1％）、仕事のこと：123（12.9％）、自分の健康のこと：100（10.5％）、家事のこと：39（4.1％）、特にない：40（4.2％）、その他：29（3.0％）、不明：29（3.0％）。

「お金のこと」を挙げた方が約37％と最多、次いで「子育てのこと」が約18％、「仕事のこと」が13％でした。

※「その他」は親の介護のことや子供の不登校など。



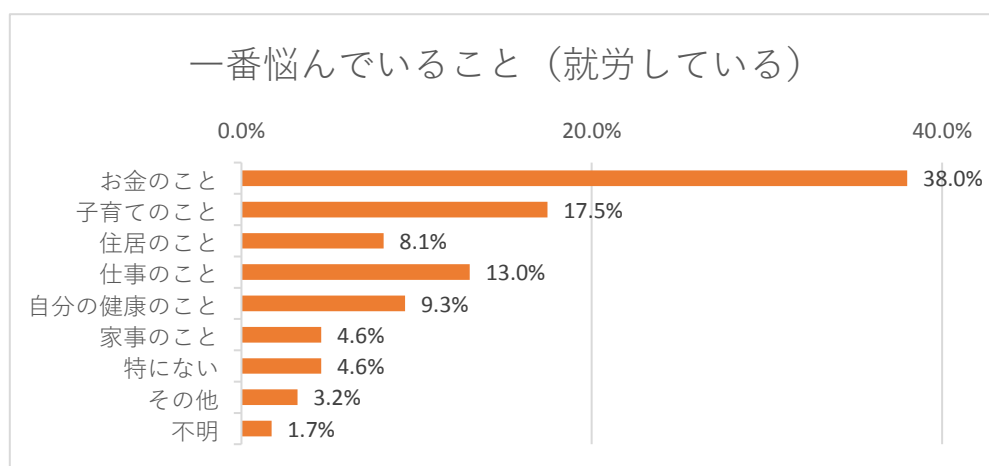
回答	構成比
お金のこと	36.7%
子育てのこと	17.5%
住居のこと	8.1%
仕事のこと	12.9%
自分の健康のこと	10.5%
家事のこと	4.1%
特にない	4.2%
その他	3.0%
不明	3.0%



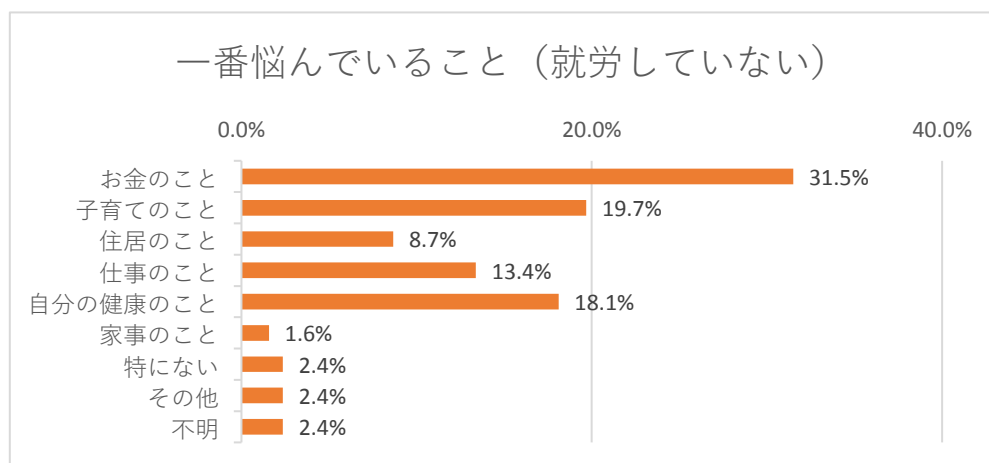
一番悩んでいること（親の年齢別）

	20歳未満	20～29歳	30～39歳	40～49歳	50歳以上	不明
お金のこと	100.0%	32.4%	37.7%	35.9%	43.0%	31.5%
子育てのこと	0.0%	16.2%	18.3%	17.5%	15.0%	19.1%
住居のこと	0.0%	2.7%	7.5%	8.6%	7.0%	10.1%
仕事のこと	0.0%	18.9%	13.1%	12.4%	10.0%	15.7%
自分の健康のこと	0.0%	16.2%	8.3%	11.2%	12.0%	9.0%
家事のこと	0.0%	5.4%	5.2%	3.8%	4.0%	2.2%
特にない	0.0%	2.7%	4.4%	4.2%	3.0%	5.6%
その他	0.0%	0.0%	2.4%	3.6%	4.0%	2.2%
不明	0.0%	5.4%	3.2%	2.7%	2.0%	4.5%

一番悩んでいること（就労している）



一番悩んでいること（就労していない）



一番悩んでいること（職業形態別）

	正社員	フルタイムパート	派遣	契約社員
お金のこと	36.4%	40.5%	39.1%	40.3%
子育てのこと	16.6%	19.0%	17.4%	11.9%
住居のこと	6.7%	8.2%	4.3%	10.4%
仕事のこと	13.4%	11.3%	21.7%	11.9%
自分の健康のこと	8.3%	9.7%	8.7%	16.4%
家事のこと	5.4%	3.6%	4.3%	6.0%
特にない	6.7%	2.6%	4.3%	0.0%
その他	3.8%	3.6%	0.0%	3.0%
不明	2.6%	1.5%	0.0%	0.0%

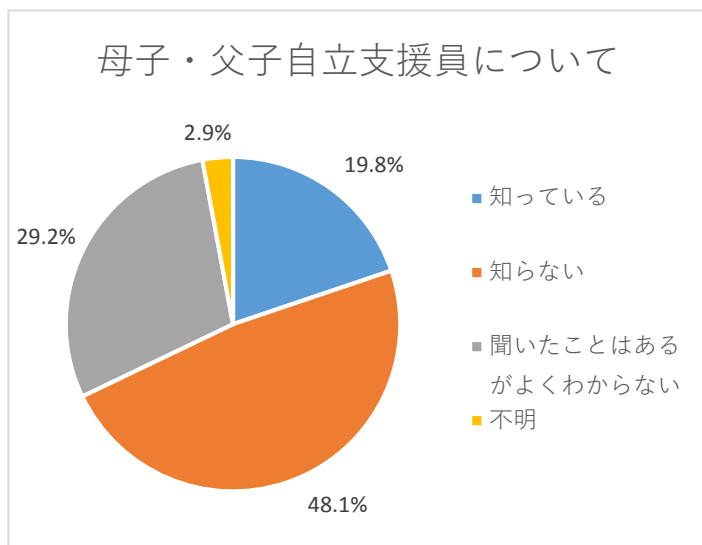
一番悩んでいること（職業形態別）

	短時間パート	アルバイト	自営業	その他
お金のこと	38.8%	25.0%	46.4%	40.0%
子育てのこと	21.6%	18.8%	14.3%	13.3%
住居のこと	9.7%	12.5%	3.6%	13.3%
仕事のこと	14.2%	18.8%	3.6%	13.3%
自分の健康のこと	6.7%	6.3%	10.7%	20.0%
家事のこと	3.7%	0.0%	3.6%	0.0%
特にない	2.2%	6.3%	17.9%	0.0%
その他	2.2%	6.3%	0.0%	0.0%
不明	0.7%	6.3%	0.0%	0.0%

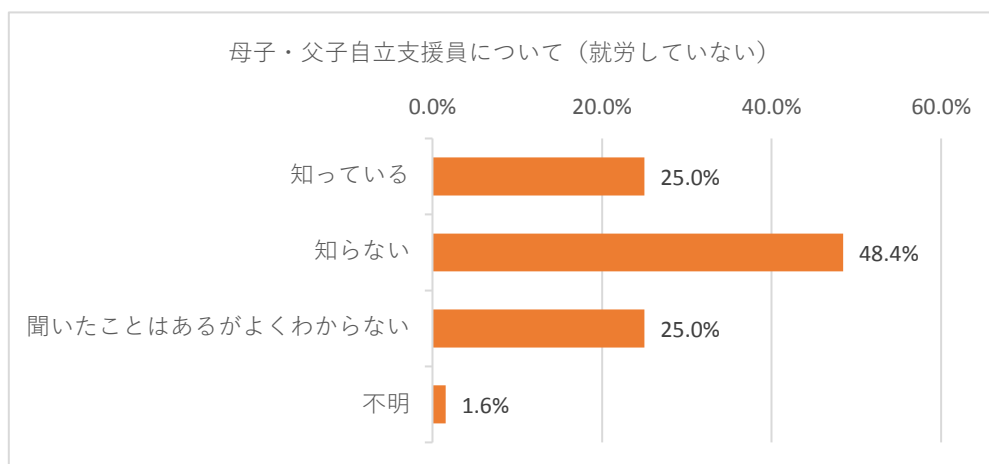
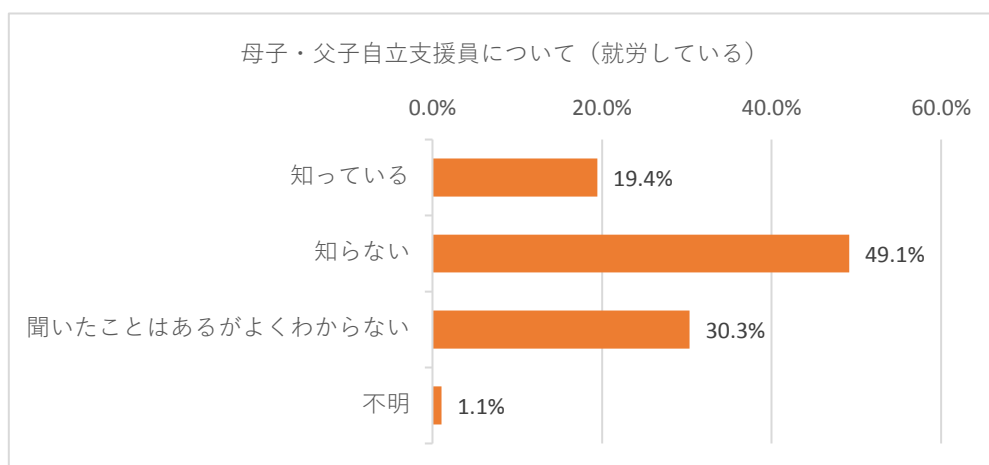
問7、母子・父子自立支援員について知っていますか？

知っている：108（19.8％）、知らない：262（48.1％）、聞いたことはあるがよく分からない：159（29.2％）、不明：16（2.9％）

「知らない」が最多で約48％、次いで「聞いたことはあるがよく分からない」が約29％でした。



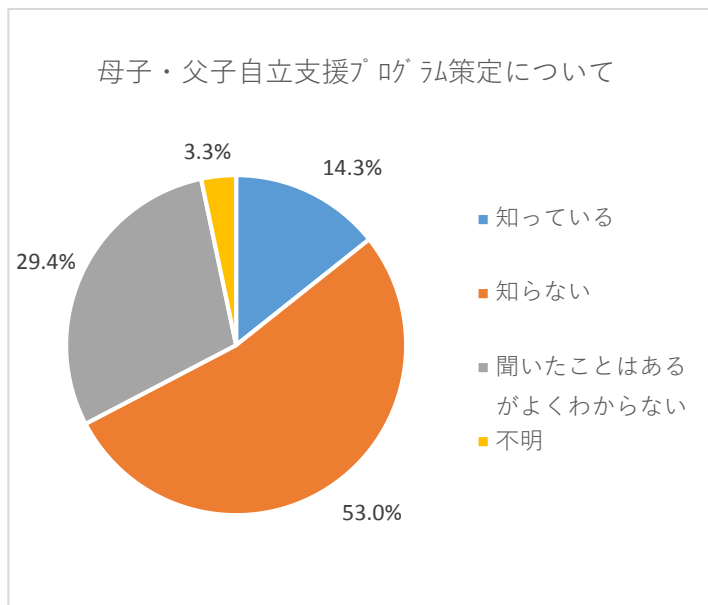
回答	構成比
知っている	19.8%
知らない	48.1%
聞いたことはあるがよくわからない	29.2%
不明	2.9%



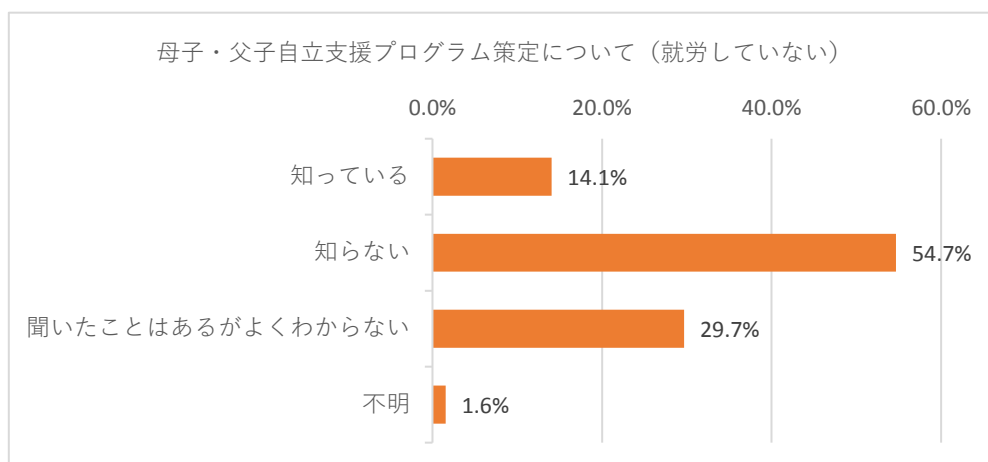
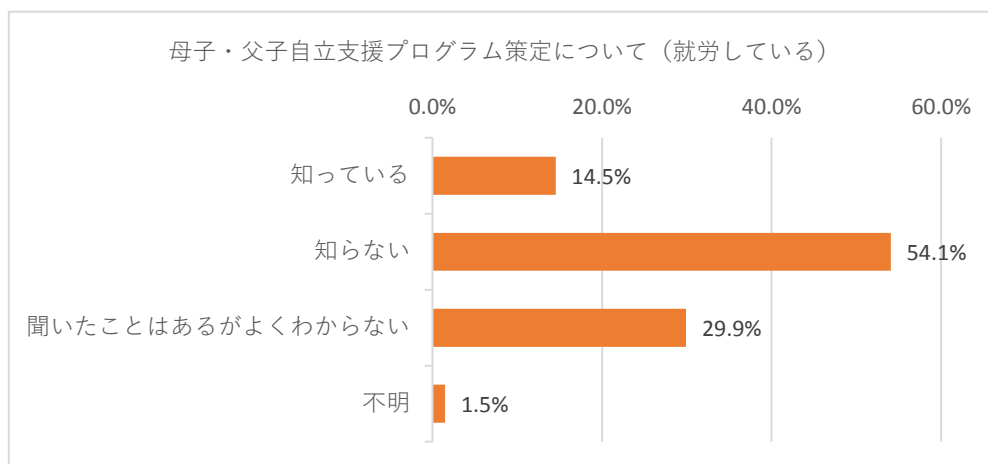
問8、母子・父子自立支援プログラムの策定について知っていますか？

知っている：78（14.3%）、知らない：289（53.0%）、聞いたことはあるがよく分からない：160（29.4%）、不明：18（3.3%）

「知らない」が最多で53%、次いで「聞いたことはあるがよく分からない」が約29%でした。



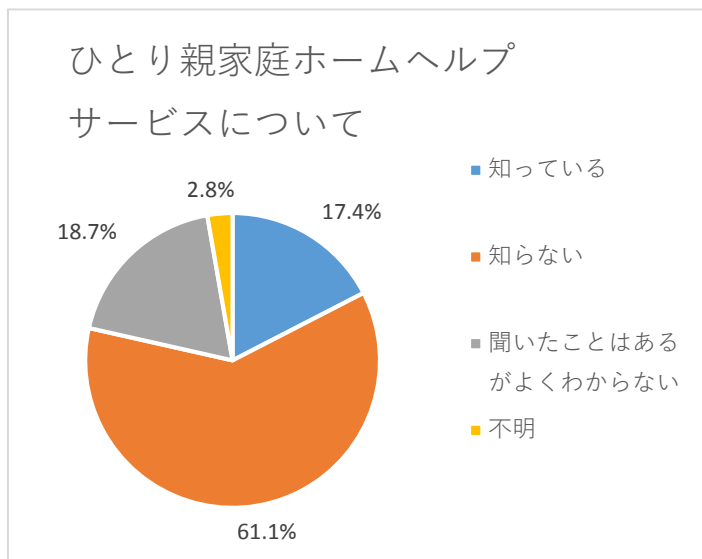
回答	構成比
知っている	14.3%
知らない	53.0%
聞いたことはあるがよくわからない	29.4%
不明	3.3%



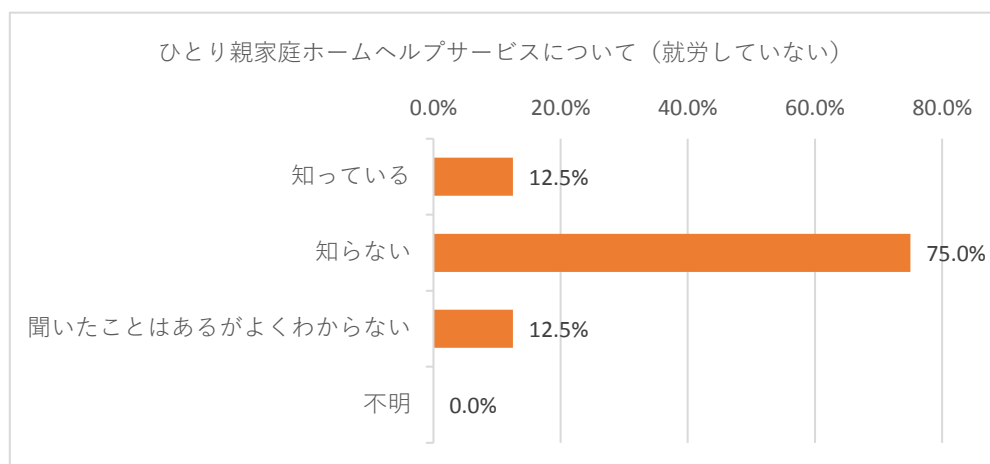
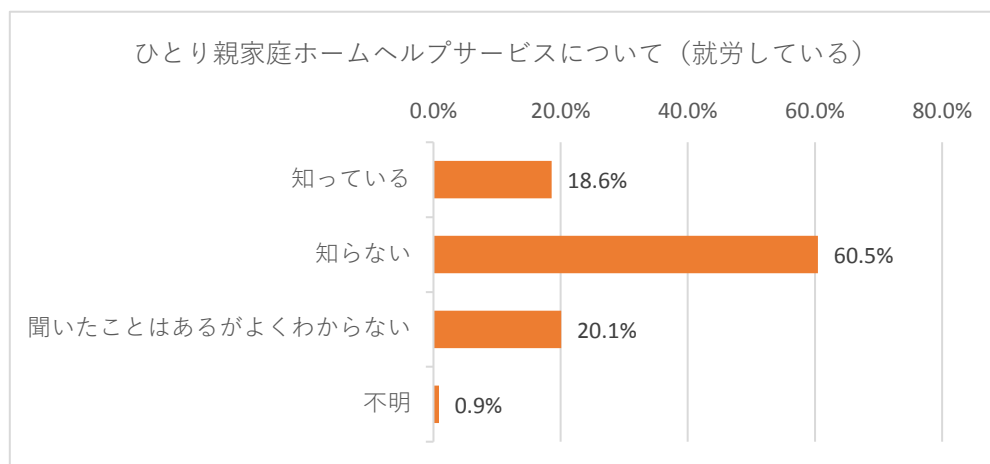
問9、ひとり親家庭ホームヘルプサービスについて知っていますか？

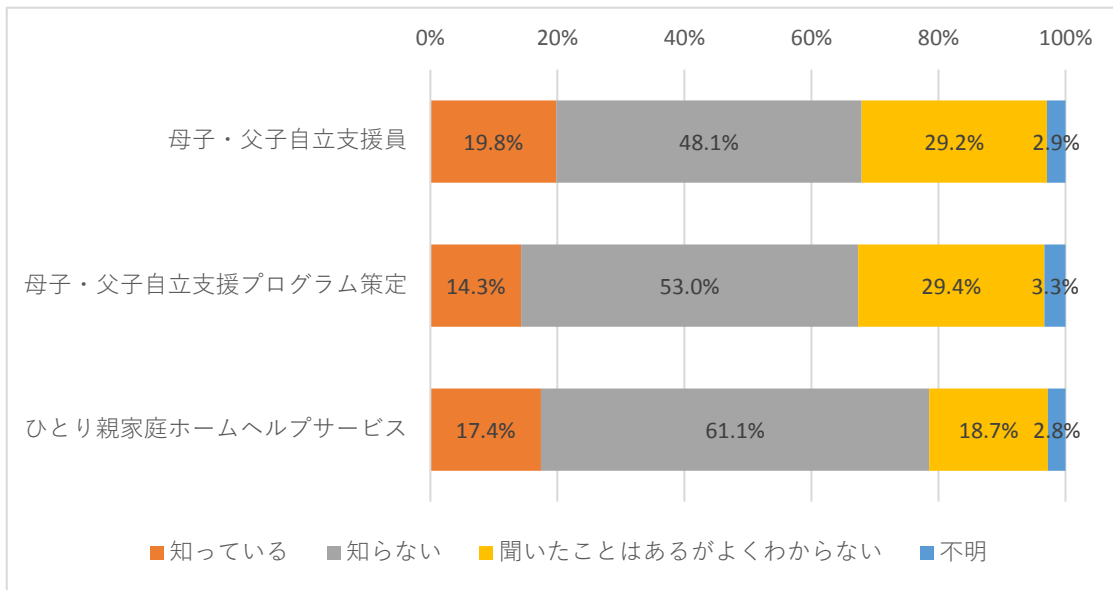
知っている：95（17.4%）、知らない：333（61.1%）、聞いたことはあるがよく分からない：102（18.7%）、不明：15（2.8%）

「知らない」が最多で約61%、次いで「聞いたことはあるがよく分からない」が約19%でした。



回答	構成比
知っている	17.4%
知らない	61.1%
聞いたことはあるがよくわからない	18.7%
不明	2.8%



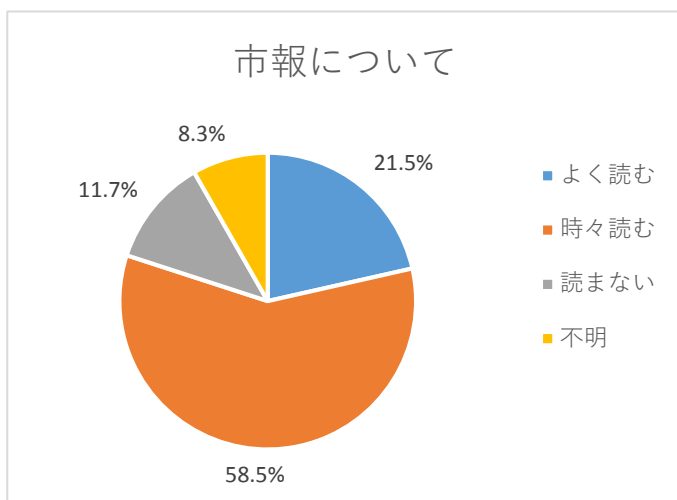


問10、市報や市のホームページについてお聞かせください。

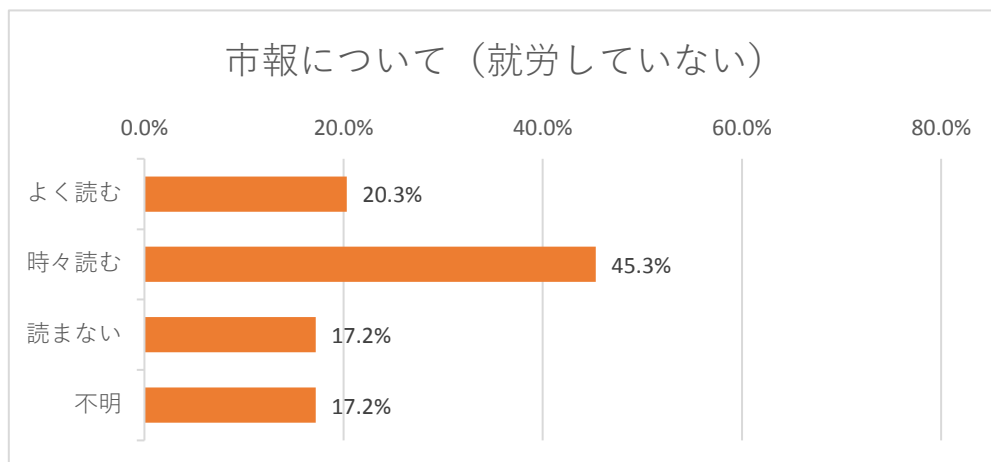
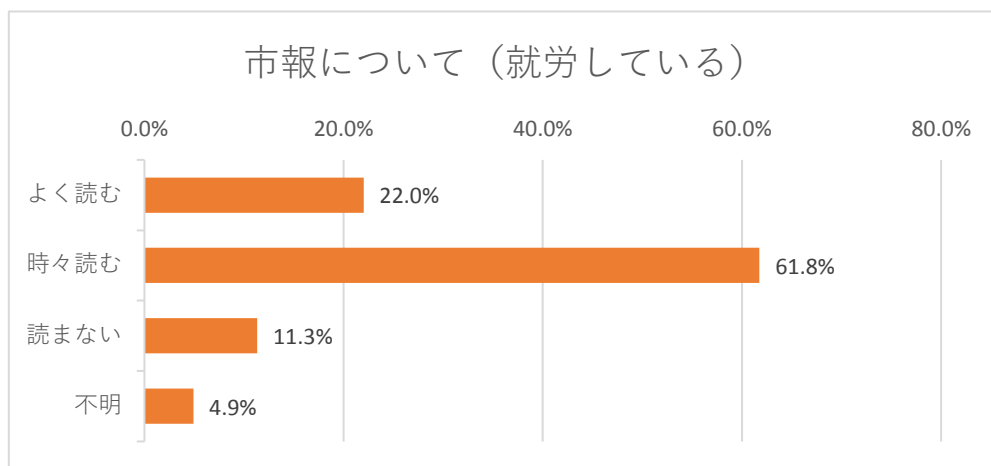
・市報

よく読む：117（21.5％）、時々読む：319（58.5％）、読まない：64（11.7％）、不明：45（8.3％）

「時々読む」と「よく読む」を合わせると80％、「読まない」（約12％）。理由としては、「時間がない」「忙しい」という声が多く寄せられました。



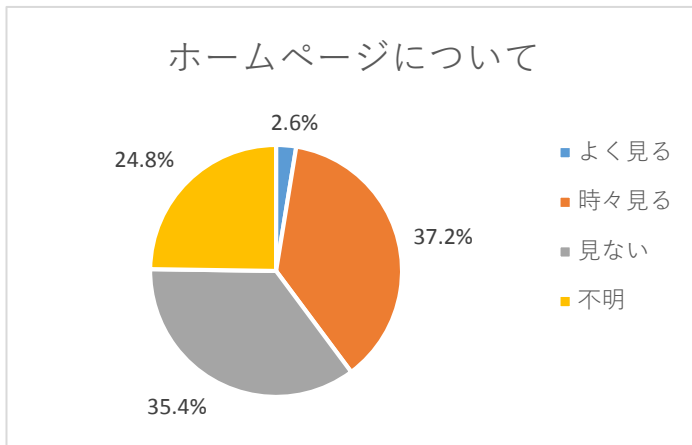
回答	構成比
よく読む	21.5%
時々読む	58.5%
読まない	11.7%
不明	8.3%



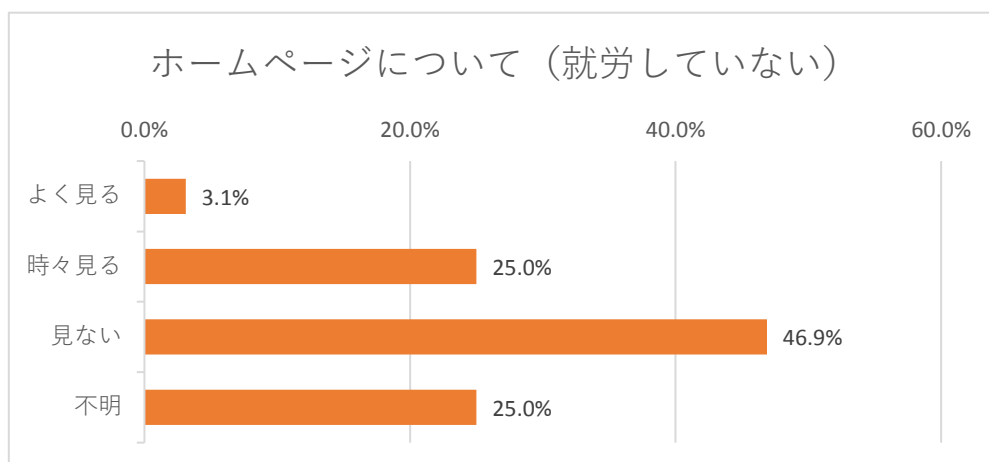
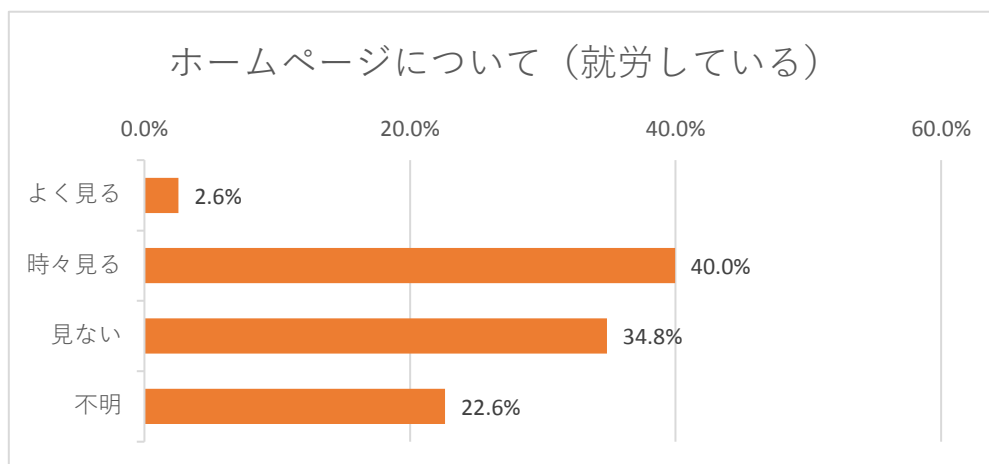
・ホームページ

よく見る：14（2.6%）、時々見る：203（37.2%）、見ない：193（35.4%）、不明：135（24.8%）

「時々見る」が最多で約37%、次いで「見ない」が約35%でした。見ない理由としては、市報と同様「時間がない」「忙しい」が多数でしたが、「パソコンを持っていないから」という声も多く、また「市報を見ているから」という意見も複数ありました。

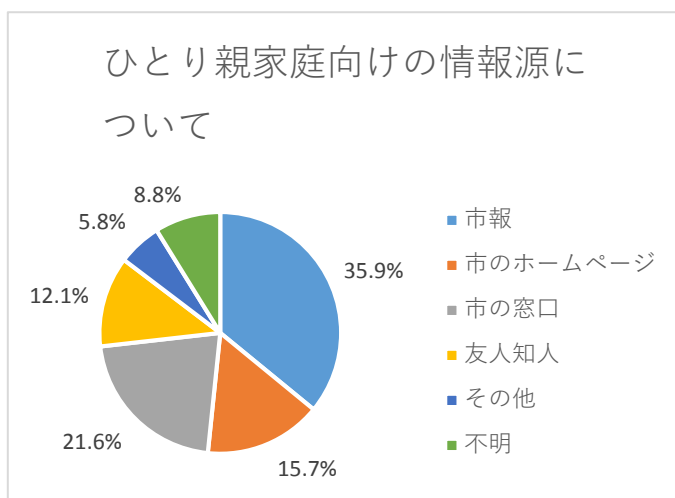


回答	構成比
よく見る	2.6%
時々見る	37.2%
見ない	35.4%
不明	24.8%

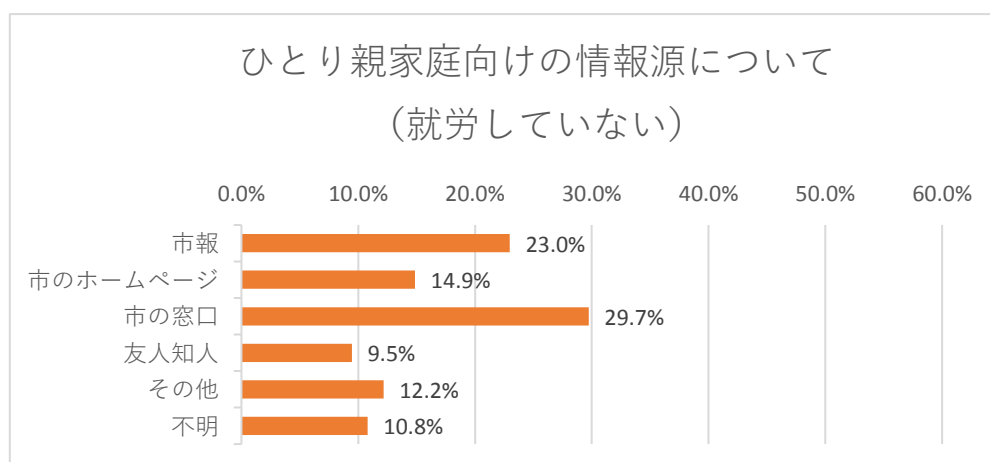
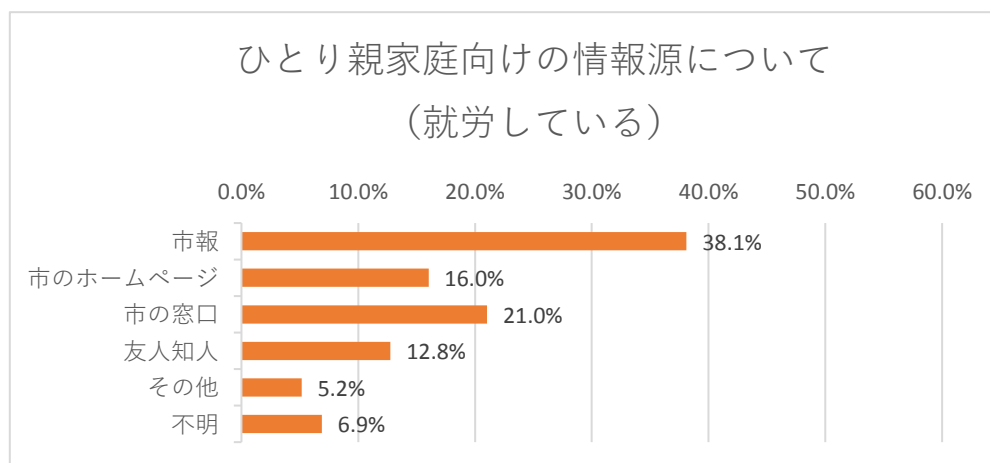


問11、就労支援やひとり親家庭への支援について何から（どこから）情報を得ていますか？（複数回答）

市報：240（35.9%）、市のホームページ：105（15.7%）、市の窓口：144（21.6%）、友人知人：81（12.1%）、その他：39（5.8%）、不明：59（8.8%）
 「市報」が最多で約36%、次いで「市の窓口」が約22%でした。

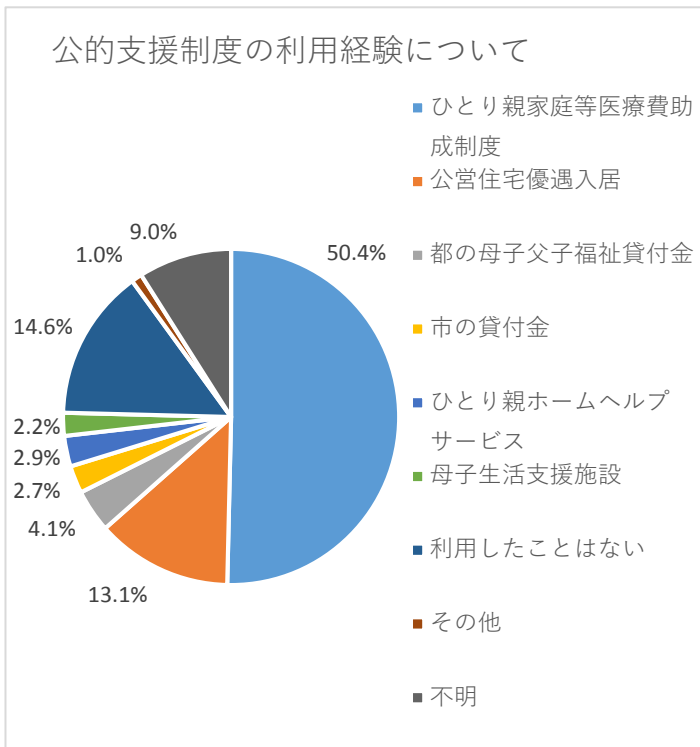


回答	構成比
市報	35.9%
市のホームページ	15.7%
市の窓口	21.6%
友人知人	12.1%
その他	5.8%
不明	8.8%

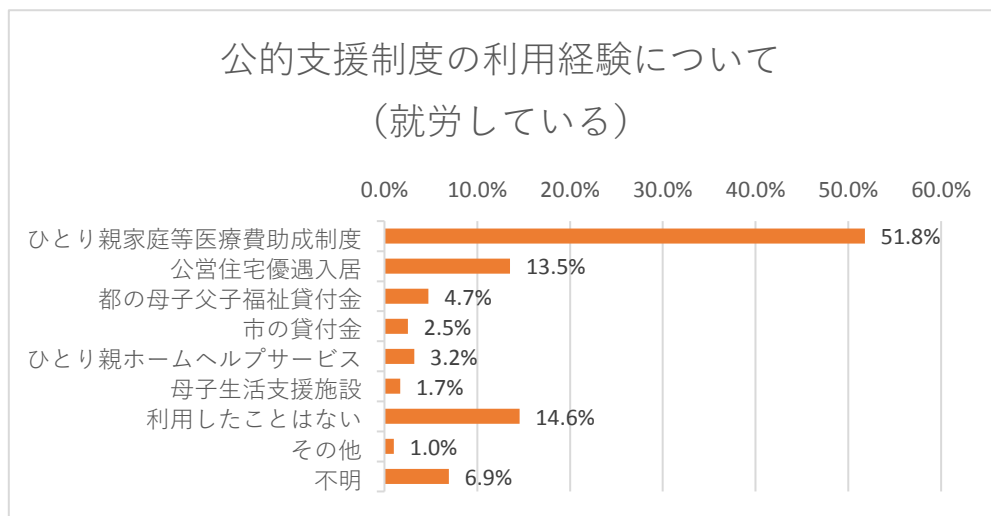


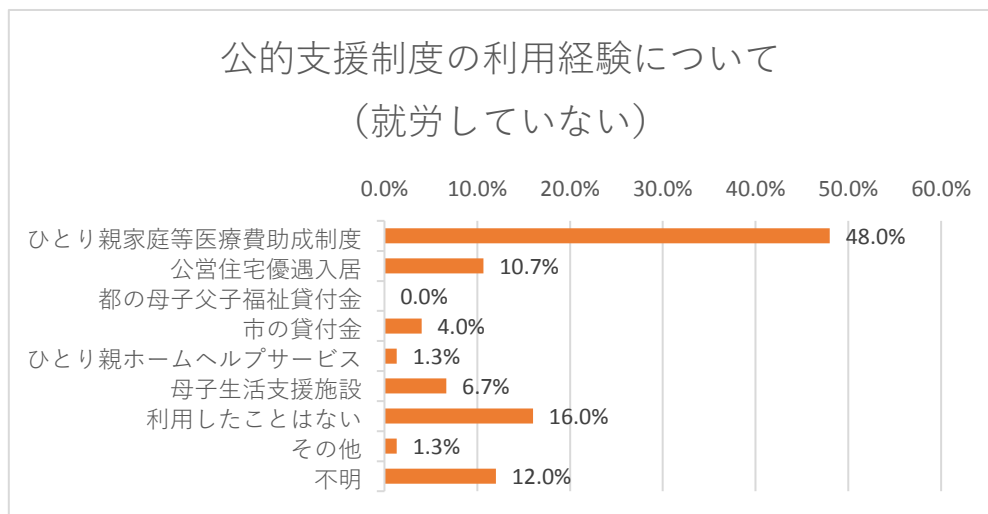
問12、以下の公的支援制度についてご利用されたことがありますか？（複数回答）
 ひとり親家庭等医療費助成制度：342（50.4%）、公営住宅優遇入居：89（13.1%）、東京都母子父子福祉資金：28（4.1%）、市の貸付金：18（2.7%）、ひとり親家庭ホームヘルプサービス：20（2.9%）、母子生活支援施設：15（2.2%）、利用したことはない：99（14.6%）、その他：7（1.0%）、不明：61（9.0%）

「ひとり親家庭等医療費助成制度」が最も多く約50%、「利用したことはない」も約15%ありました。



回答	構成比
ひとり親家庭等医療費助成制度	50.4%
公営住宅優遇入居	13.1%
都の母子父子福祉貸付金	4.1%
市の貸付金	2.7%
ひとり親ホームヘルプサービス	2.9%
母子生活支援施設	2.2%
利用したことはない	14.6%
その他	1.0%
不明	9.0%





問13、その他、就労やひとり親家庭の支援についてご意見ご要望などありましたらご自由にお書きください。

・就労やひとり親家庭の支援についての意見や要望

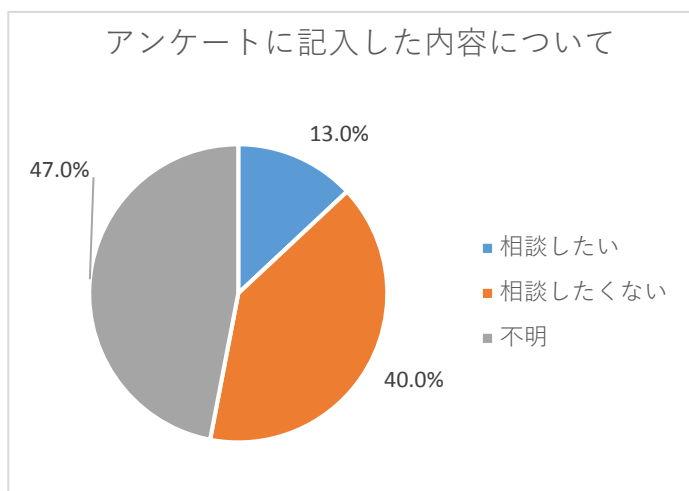
「働いていないとひとり親の手当や優遇措置を受けられるが、働いて収入を得ていると、経済的支援も優遇措置も受けられない。体調が悪くても仕事を休めず、子どもを休ませることもできず、大変である」「働いて収入が増えると手当が減額されるのはつらい」「大学生まで手当を支給してほしい」「家賃補助、住宅手当など住宅に関する優遇制度を希望する」など、現在のひとり親家庭に対する支援制度に関する要望が多く寄せられました。

また、「働いていると平日窓口に行けないので、土日に窓口を開けてほしい」という要望や、不正受給をしている人がいるという声、窓口の対応に対する苦情などの意見がありました。一方、ひとり親家庭に対する支援制度や職員の丁寧な対応に対する感謝の声もありました。

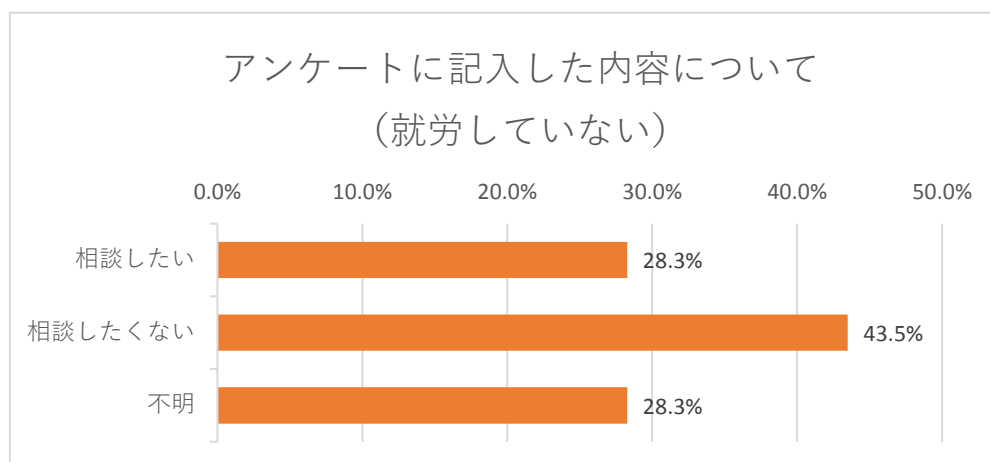
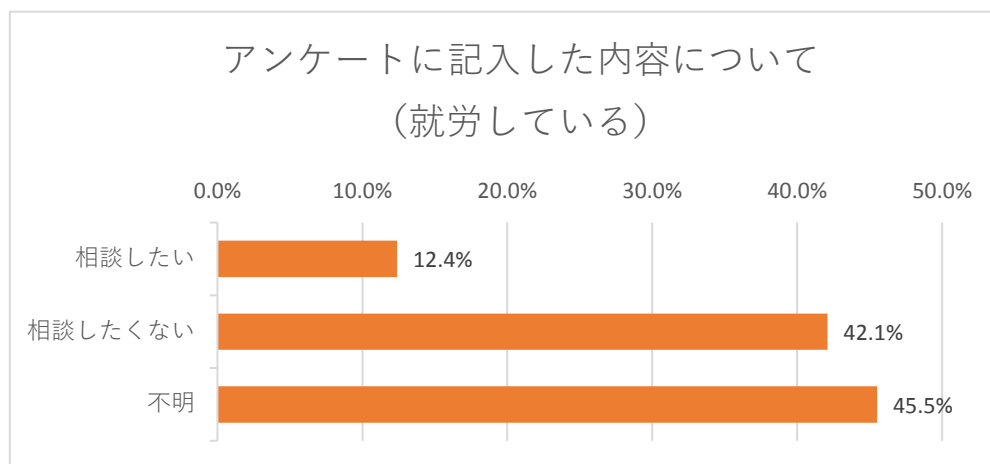
問14、アンケートに記入した内容について

相談したい：71（13.0%）、相談したくない：218（40.0%）、不明：256（47.0%）

「不明」が最多で47%、次いで「相談したくない」が40%でした。その理由としては、「時間がない」「仕事を休めない」という物理的なものと、「相談しても解決しない」「何も変わらない」という、相談に対して期待が持てない意見が多く見られました。その他「相談するほどではない」「他に相談する相手がいるから」などの意見が多く寄せられました。



回答	構成比
相談したい	13.0%
相談したくない	40.0%
不明	47.0%



3. アンケート結果の分析と今後の支援策の方向性について

(1) 分析結果

①生活

放課後の過ごし方や夏休みなどの長期休業中の過ごし方では、子どもだけで自宅で過ごす子どもが約35%と、友人と遊んでる子どもの40%の次に多いことが認められます。

食事の面では、朝食・夕食のとり方は概ね良好と思われる一方、朝食がお菓子になる子どもや夕食を取らない子どもが少なからずいることが明らかになっています。また、夕食は子どもだけで食事をする家庭も認められています。

このような現状を踏まえて、学童クラブや児童館以外の子どもの居場所について検討する必要があると思われます。

②学習支援

無料学習支援事業に対するニーズや関心が非常に高くなっており、「ぜひ利用したい」「利用を検討したい」の回答が7割を占めています。経済的な理由をあげた方が多くなっていますが、「学習習慣を身につけさせたい」「忙しくて子どもの面倒を見てあげる時間がないから」「ひとりでは勉強をしてくれない」などの学習習慣を身につけさせたいという意見や「親が不在の時間に子どもを見てくれる環境があると安心できる」といった子どもの安全を心配する声も明らかになっています。

無料学習支援事業については、事業化も含め検討する必要があるものと考えております。

③家計

賃貸住宅居住者の賃料負担が養育費・食費の次に生活を圧迫していることが明らかになっています。都営住宅への入居案内の強化と、公団などで実施しているひとり親向けの家賃補助制度等の情報収集・情報提供を必要な家庭に届くよう周知のあり方について検討してまいります。

④負債

キャッシングやクレジットの利用が多い傾向があるので、そのような家庭に対しては、福祉部門で行っている生活困窮者自立支援施策につなげていきます。

⑤就労・就職活動

条件の合う仕事のあっせんを希望する方や職業訓練中の経済的支援を希望する方の意見が多くあります。就業支援については、平成28年10月からひとり親就業支援専門員を配置しており、就業相談につなげるため、就業支援相談用のチラシを作成・配布に取り組んでいますが、就業支援相談の事業改善につなげるため、就業支援を終了した利用者に対しアンケートを始めており、アンケート結果の分析を進め、効果的な支援を行えるよう努めてまいります。

職業訓練を希望する方に資格取得につなげるため、高等職業訓練給付金及び自立支援教育訓練給付金の周知や、ひとり親家庭ホームヘルプサービス事業の広報も強化する必要があります。

⑥支援事業の周知

ひとり親支援施策についての認知度が大変低いことが明らかになっています。支援事業の

周知のあり方については、まず、一番読まれている市報について、限られた紙面の中で掲載方法の充実・改善を行うと共にホームページの刷新を図り、トピックスなどの活用により、支援の必要な人の目を引くような工夫を行ってまいります。

また、支援が必要な方へ情報が届くよう児童扶養手当の現況届の通知するタイミングにチラシを封入したり、子育て支援アプリの導入についても検討してまいります。

窓口で情報を得ている人も多いことから、窓口にはなかなか来られない方にも気軽に相談していただけるよう、休日窓口のあり方も検討してまいります。

資料

ひとり親家庭の就労支援等について参考にさせていただきますので、下記の該当するものに○
またはご記入の上、窓口のアンケート回収BOXにお入れ下さい。お送り頂いても構いません。

男 ・ 女 (才)

問1、ご家族についてお聞かせください。

1、同居のご家族は

ア、自分と子どものみ イ、自分と子どもと親族 ウ、その他 ()

2、お子様は (男 人・女 人)

ア、乳幼児 (男 人・女 人)

保育先は (保育園、保育室、保育ママ、認証保育所に通園している 人)

(幼稚園に通園している 人)

(友人知人に預けている 人)

(保育園と他の方法による二重保育をしている 人)

(幼稚園と他の方法による二重保育をしている 人)

(仕事場に連れて行く 人)

(ベビーシッター等を利用している 人)

(NPO等の預かりサービスを利用している 人)

(自家 人)

(その他 人)

イ、小学生 (男 人・女 人) 学年 年・ 年・ 年 国公立 ・ 私立

ウ、中学生 (男 人・女 人) 学年 年・ 年・ 年 国公立 ・ 私立

エ、高校生 (男 人・女 人) 学年 年・ 年・ 年 国公立 ・ 私立

オ、大学生 (男 人・女 人) 学年 年・ 年・ 年 国公立 ・ 私立

カ、社会人 (男 人・女 人)

キ、その他： (男 人・女 人)

3、末のお子様は

ア、未就学児 イ、小学校1～3年生 ウ、小学校4～6年生 エ、中学生 オ、高校生

カ、その他 ()

4、小学生のお子様の放課後の過ごし方

ア、学童クラブ イ、友人と遊んでいる ウ、子どもだけで自宅にいる エ、塾や習い事

オ、祖父母、友人、知人に預ける カ、児童館で遊んでいる キ、学校のクラブに参加している

ク、その他 ()

5、小学生のお子様の長期休業中の過ごし方

ア、子どもだけで自宅で過ごす イ、祖父母、友人、知人に預ける ウ、学童クラブ

エ、児童館等で1日過ごす オ、仕事場に連れて行く カ、その他()

問2、お子様の食事について伺います。過去1ヶ月の状況で、一番近いと思うものを選んでください。

1、お子様は朝食を食べますか。

ア、毎日食べる イ、ときどき食べない ウ、ほとんど食べない エ、全く食べない

2、上の質問1で【ア、毎日食べる】【イ、時々食べない】【ウ、ほとんど食べない】を選んだ方にお聞きします。お子様の朝食がお菓子だけ（例：チョコレートなど）になることがありますか。

ア、毎回 イ、ときどき ウ、ほとんどない エ、全くない

3、お子様の普段の夕食の取り方について伺います。

ア、家族と一緒に食べる イ、子ども達だけで食べる ウ、ひとりで食べる エ、食べない

4、お子様の食事を作る（料理する）ことがどのくらいありますか。

ア、ほとんど毎日 イ、週4～5日程度 ウ、週2～3日程度 エ、月に数日 オ、ほとんど作らない

問3、無料の学習支援事業について伺います。

1、NPO法人などが主催する無料学習支援事業を利用したいと思いますか？

ア、ぜひ利用したい イ、利用を検討してみたい ウ、利用したいと思わない

2、問1の理由をお書きください。

[]

3、無料学習支援事業について、ご意見などございましたらお書きください。

[]

問4、お住まいについてお聞かせください。

1、持家(ローン残 円) 2、賃貸(家賃 円) 3、公営住宅(家賃 円)
4、その他(_____ 家賃 円)

問5、家計の状況について差し障りのない範囲でお聞かせください。

1、収入 (約 円/月)

ア、就労収入 イ、実家等の援助 ウ、児童扶養手当等の各手当 エ、年金 オ、生活保護
カ、養育費(公正証書 あり・なし) キ、その他 ()

2、支出 (約 円/月)

支出のうち特に家計を圧迫しているものは・・・

ア、育児費・教育費 イ、住宅費 ウ、食費 エ、衣服費 オ、その他 ()

3、負債

ア、あり (総額 約 円)・返済(月々 円)

借入先： 友人知人・親類親戚・キャッシング・クレジット・公的機関・民間のローン
その他 ()

裏面イにつづく

問 5 つづき

イ、なし

4、家計には・・・

ア、余裕がある イ、少し余裕がある ウ、少し余裕がない エ、余裕がない
オ、どちらでもない

問 6、ご自身についてお聞かせください。

1、就労している

ア、雇用形態

正社員・フルタイムパート・派遣・契約社員・短時間パート・アルバイト・自営業
その他()

イ、その就労を 続けたい・できれば転職したい (理由:)

2、就労していない

ア、求職活動中 (求職方法:)

イ、求職活動していない (理由:)

3、新しく仕事を始めるときに必要な支援についてお聞かせください。

ア、条件に合う仕事のあっせん イ、職業訓練中の経済的支援

ウ、就職活動や職業訓練中の子どもの保育 エ、職業訓練の機会が増えること

オ、その他()

4、お子様が病気するとき、お子様の世話をどうしていますか？

ア、自分の仕事を休む イ、親・兄弟に頼む ウ、友人・知人に頼む エ、仕事場に連れて行く

オ、病児保育を利用する カ、ベビーシッター等を利用する

キ、ひとり親ホームヘルプ等の公的サービスを利用する

ク、その他()

5、子育てについて下記のお悩み、お困りのことがありますか？

ア、学費等子どもにかかるお金のこと イ、子どもの将来のこと ウ、しつけ等、育て方のこと

エ、勉強のこと オ、健康状態や発育・発達のこと カ、不登校 キ、反抗

ク、特に困っていない ケ、その他()

6、お悩みやお困りのことについて市役所やその他の相談機関またはどなたかに相談されていますか？

ア、相談している

相談先： 友人知人・親兄弟・学校、教育相談・医師や病院・保育園・市の子ども家庭支援、
母子自立支援員、児童相談所・学童クラブ・その他()

イ、相談していない (理由:)

7、あなたがご家庭で現在 1 番悩んでいることは何ですか？

次ページアにつづく

問 6 のつづき

ア、お金のこと イ、子育てのこと ウ、住居のこと エ、仕事のこと オ、自分の健康のこと
カ、家事のこと キ、特にない
ク、その他()

問 7、母子・父子自立支援員について知っていますか？

1、知っている 2、知らない 3、聞いたことはあるがよくわからない

問 8、母子・父子自立支援プログラム策定（個々のニーズにあった自立・就労支援）について知っていますか？

1、知っている 2、知らない 3、聞いたことはあるがよくわからない

問 9、ひとり親家庭ホームヘルプサービスについて知っていますか？

1、知っている 2、知らない 3、聞いたことはあるがよくわからない

問 10、市報や市のホームページについてお聞かせください。

1、市報を ア、よく読む イ、時々読む ウ、読まない(理由:)
2、市のホームページを ア、よく見る イ、時々見る ウ、見ない(理由:)

問 11、就労支援やひとり親家庭への支援について何から（どこから）情報を得ていますか？

1、市報 2、市のホームページ 3、市の窓口 4、友人知人 5、その他()

問 12、以下の公的支援制度についてご利用されたことがありますか？

1、ひとり親医療費制度 2、公営住宅優遇入居 3、都の母子父子福祉貸付金 4、市の貸付金
5、ひとり親ホームヘルプ 6、母子生活支援施設 7、利用したことはない 8、その他

問 13、その他、就労やひとり親家庭の支援についてご意見ご要望などありましたらご自由にお書きください。

()

問 14、アンケートに記入した内容について。

1、相談したい
2、相談したくない

その理由を具体的にお聞かせください。

()

問 15、アンケートに記入した内容について相談したい方やご意見ご質問がある方は、お気軽に子育て支援課までご連絡ください。また、こちらからご連絡差し上げることもできますので、ご希望の方は下記にご記入ください。

住所：

氏名：

連絡先：1、自宅

連絡先：2、携帯電話